

04 UVWXYZ

01

ABCE



DEFG

XYZ

AAAA

02

05 ABCDEFGH

大学向け

クラウドソリューションカタログ 2016

08 IJKLMNOP

987,000

123

12,300

172,334

345

100,000

23450
DEFG



ABCDEF

ABCDEF

100,000

ABCDE

EFGHIJK

ABCDEF

EFGHIJK

900

EFGHIJ

500

| ABCDEF | AAAA | BBBB | CC | DDDD | EEEE | FFFF |
|--------|---------|---------|--------|--------|-------|--------|
| Abcd | 24,894 | 4,504 | 8,548 | 15,118 | 3,451 | 4,542 |
| Efg | 427,994 | 428,824 | 8,848 | 27,455 | 8,743 | 51,556 |
| Hij | 5,769 | 509 | 22,435 | 38,743 | 7,455 | 21,111 |
| Klm | 6,473 | 63,386 | 3,495 | 9,967 | 9,955 | 23,943 |
| Nop | 75 | 7,150 | 2,402 | 896 | 3,248 | 3,242 |
| Qrst | 28,023 | 1,463 | 28,402 | 89,555 | 8,516 | 85,567 |
| Uvw | 3,410 | 15,533 | 28,402 | 7,793 | 8,516 | 80,878 |
| Xyz | 8,640 | 7,513 | 32,311 | 4,066 | 6,462 | 79,3 |
| xxxx | 9,750 | 6,535 | 63,118 | 174 | 965 | 85,782 |

| HJKLMN | AAAA | BBBB | CC | DDDD | EEEE | FFFF |
|--------|--------|---------|--------|--------|-------|--------|
| Abcd | 15,118 | 45,894 | 4,543 | 15,118 | 3,451 | 4,542 |
| Efg | 2,529 | 428,824 | 8,848 | 27,455 | 8,743 | 51,556 |
| Hij | 35,543 | 509 | 22,435 | 38,743 | 7,455 | 21,111 |
| Klm | 58,451 | 63,386 | 22,855 | 63,451 | 9,555 | 23,943 |
| Nop | 30,436 | 1,386 | 24,424 | 78,516 | 9,245 | 23,889 |
| Qrst | 79,245 | 6,463 | 26,424 | 79,245 | 5,116 | 62,344 |
| Uvw | 79,245 | 19,533 | 28,402 | 89,555 | 8,516 | 85,567 |
| Xyz | 8,640 | 7,513 | 32,311 | 4,066 | 6,462 | 80,897 |
| xxxx | 8,680 | 6,535 | 63,118 | 174 | 965 | 85,782 |

| EFGHIJK | AAAA | BBBB | CC | DDDD | EEEE | FFFF |
|---------|--------|---------|--------|--------|-------|--------|
| Abcd | 15,118 | 45,894 | 4,543 | 15,118 | 3,451 | 4,542 |
| Efg | 35,543 | 428,824 | 8,848 | 27,455 | 8,743 | 51,556 |
| Hij | 38,743 | 509 | 22,435 | 38,743 | 7,455 | 21,111 |
| Klm | 63,451 | 63,386 | 22,855 | 63,451 | 9,555 | 23,943 |
| Nop | 78,516 | 1,386 | 24,424 | 78,516 | 9,245 | 23,889 |
| Qrst | 79,245 | 6,463 | 26,424 | 79,245 | 5,116 | 62,344 |
| Uvw | 89,555 | 19,533 | 28,402 | 89,555 | 8,516 | 85,567 |
| Xyz | 8,640 | 7,513 | 32,311 | 4,066 | 6,462 | 80,897 |
| xxxx | 9,750 | 6,535 | 63,118 | 174 | 965 | 85,782 |

大学ICT推進協議会 クラウド部会

本カタログの収録対象

本カタログに収録するソリューションの範囲は以下の通り規定しています。

(1) パブリッククラウドサービス系

- ・ IaaS、PaaS、SaaS
- ・ パブリッククラウド運用支援製品・サービス

(2) プライベートクラウドサービス系

- ・ プライベートクラウド構築関連製品、サービス
- ・ プライベートクラウド運用関連製品、サービス
- ・ データセンターサービス

「大学向けクラウドソリューションカタログ2016」の発行に寄せて

大学 ICT 推進協議会 クラウド部会

主査 棟朝 雅晴（北海道大学）

大学 ICT 推進協議会クラウド部会において編集しております本カタログは、多岐にわたるクラウドサービス、ソリューションの中から、大学において有用と考えられるものを企業賛助会員様より情報提供いただいたものです。とりまとめをいただきました副主査の滝島様をはじめ、企業賛助会員のみなさまに心より御礼申し上げます。

本カタログにおいては、各クラウドサービス、ソリューションの概要を端的に理解していただくとともに、その利用にあたり留意すべき点などの情報をわかりやすい形でまとめることを目的としております。サービス、ソリューションの調達にあたっては、国立情報学研究所の学認クラウド（<http://cloud.gakunin.jp>）で公開をされております「スタートアップガイド」および「チェックリスト」も合わせてご活用いただければと存じます。本カタログが、大学におけるクラウド利活用の一助となれば幸いです。

クラウド部会においては、他にも企画セッションの開催など大学向けのクラウド普及活動を推進しておりますので、クラウドの導入にご興味のある大学会員様、クラウドサービス、ソリューションを大学向けにご提案されたい企業賛助会員様のご参加をお待ち申し上げます。

大学向けクラウドソリューションカタログ2016 目次

「大学向けクラウドソリューションカタログ2016」の発行に寄せて／

大学 ICT 推進協議会 クラウド部会 主査 棟朝 雅晴 01

1. 教育支援系

| | |
|---|----|
| (1) アクティブ・ラーニング支援ツール MOVARI/株式会社内田洋行 | 06 |
| (2) Prime Learning 大学向けのLMSのeポートフォリオ/SCSK株式会社 | 08 |
| (3) デジタルラーニングプラットフォーム『Fisdom』/富士通株式会社 | 10 |
| (4) 大学向けクラウド型仮想デスクトップソリューション/株式会社日立製作所 | 12 |
| (5) Office 365 Education/日本マイクロソフト株式会社 | 14 |
| (6) Cisco WebEx Meeting Center/シスコシステムズ合同会社 | 16 |
| (7) Cisco Spark/シスコシステムズ合同会社 | 18 |

2. 研究支援系

| | |
|---|----|
| (1) 活文 Managed Information Exchange Service/株式会社日立製作所 | 22 |
| (2) Ufinity 研究者業績サービス/富士通株式会社 | 24 |
| (3) さくらのレンタルサーバ リセール向けサービス/さくらインターネット株式会社 | 26 |

3. 事務支援系

| | |
|---|----|
| (1) DreamCampus for Cloud (ドリームキャンパス) /SCSK株式会社 | 30 |
| (2) TWX-21 MRO 集中購買サービス/株式会社日立製作所 | 32 |
| (3) 図書館情報システム LIMEDIO クラウドサービス/リコージャパン株式会社 | 34 |

4. 情報基盤系

| | |
|---|----|
| (1) NEC クラウドサービス(SINET 接続)/日本電気株式会社 | 38 |
| (2) Microsoft Azure/日本マイクロソフト株式会社 | 40 |
| (3) UnifIDone (ユニファイドワン) キャンパスクラウド/富士通株式会社 | 42 |
| (4) さくらのクラウド/さくらインターネット株式会社 | 44 |
| (5) さくらの専用サーバ/さくらインターネット株式会社 | 46 |
| (6) さくらのVPS/さくらインターネット株式会社 | 48 |
| (7) USiZE (ユーサイズ) /SCSK株式会社 | 50 |
| (8) エンタープライズクラウドサービス/株式会社日立製作所 | 52 |
| (9) フェデレーテッドクラウド/株式会社日立製作所 | 54 |
| (10) 出前クラウドサービス/株式会社日立製作所 | 56 |
| (11) 日立クラウド基盤導入ソリューション Powered by Apache CloudStack/株式会社日立製作所 | 58 |
| (12) Cisco Meraki クラウド管理型 IT ソリューション/シスコシステムズ合同会社 | 60 |
| (13) Cloud Email Security(CES)/シスコシステムズ合同会社 | 62 |
| (14) シスコ AMP エンドポイント/シスコシステムズ合同会社 | 64 |
| (15) OpenDNS /シスコシステムズ合同会社 | 66 |
| (16) Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2)/Amazon Web Services Inc. | 68 |

| | |
|--|----|
| (17) Amazon Simple Storage Service (Amazon S3)/Amazon Web Services Inc. | 70 |
| (18) Amazon Relational Database Service (Amazon RDS) /Amazon Web Services Inc. | 72 |
| (19) Amazon Redshift/Amazon Web Services Inc. | 74 |
| (20) Amazon EMR/Amazon Web Services Inc. | 76 |
| (21) Amazon Machine Learning/Amazon Web Services Inc. | 78 |
| (22) Amazon Elasticsearch Service/Amazon Web Services Inc. | 80 |
| (23) Amazon WorkSpaces/Amazon Web Services Inc. | 82 |
| (24) クラウド型パソコン教室サービス/ユニアデックス株式会社 | 84 |
| (25) WisePoint Shibboleth on CLOUD/ファルコンシステムコンサルティング株式会社 | 86 |
| (26) Cisco Unified Computing System(UCS)/シスコシステムズ合同会社 | 88 |
| (27) Nutanix/Mellanox 学内クラウド向け仮想化基盤オールインワンパッケージ/株式会社アルティマ | 90 |

5. その他

| | |
|--|----|
| (1) IT 資産管理/セキュリティ管理 ASSETBASE/株式会社内田洋行 | 94 |
| (2) ソフトウェア配布提供システム Download Station/株式会社内田洋行 | 96 |
| (3) クラウド対応開発環境サービス PrimeCloud for Developers/SCSK 株式会社 | 98 |

6. 大学向けクラウドソリューション比較表 100

特集「大学におけるクラウド導入事例」

| | |
|--|-----|
| (1) 国立情報学研究所/さくらインターネット株式会社 | 112 |
| (2) 東京農工大学/ユニアデックス株式会社 | 114 |
| (3) 東洋大学/シスコシステムズ合同会社 | 116 |
| (4) 東京大学/富士通株式会社 | 118 |
| (5) 早稲田大学、近畿大学、中央大学/Amazon Web Services Inc. | 120 |
| (6) 埼玉大学/SCSK 株式会社 | 122 |
| (7) 東京大学、広島大学、東京工業大学、横浜市立大学/日本マイクロソフト株式会社 | 124 |
| (8) 甲南大学/株式会社内田洋行 | 126 |

| | |
|-----------------------|-----|
| 大学 ICT 推進協議会クラウド部会の歩み | 128 |
|-----------------------|-----|

1. 教育支援系

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | アクティブ・ラーニング支援ツール MOVARI |
| 提供企業名 | 株式会社内田洋行 |
| 紹介サイト URL | http://school.uchida.co.jp/index.cfm/19,4943,76,247,html |

■製品サービスの特長

MOVARI（モバリ）は、グループ内でのファイル共有機能と、クリッカー機能を備えたアクティブ・ラーニング支援アプリです。オンラインでのディスカッションや資料の共有により、グループワークの効率化・活性化を実現します。PCのほか学生のスマートフォンからも BYOD として利用でき、クリッカー回答も簡単です。

01 いつでもどこでもグループワーク!

- グループ内でファイル共有ができます
- ファイルへのコメント・「いいね!」による相互評価やフィードバックができます



ファイル表示
(教員・学生)

02 簡単グループ作成・メンバー追加

- 学生自身がグループを簡単に作成することができます
- 担当教員はグループの活動状況が分かります



メンバー追加
(教員・学生)

03 スマートフォンがクリッカーに

- 学生のスマートフォンがそのままクリッカーになります
- リアルタイムに結果をグラフ表示します



質問回答 (学生)

回答結果 (学生)

04 ファイル共有も安心安全

- Office 365™ アカウントをそのまま利用できます
- ファイルは、SharePoint® Online にお客様ごとに、お客様のコントロール下で保管されます



こういうシーンで活用できます!

- ・ 授業で使用する資料を事前にスマホで共有。学生は、スマホで移動中・スキマ時間に資料をチェック!
- ・ グループワークでのホワイトボード画像や議論動画、作った資料をリアルタイムに共有! ワークの進捗を見える化!
- ・ 授業外でも、いつでもどこでもファイルの共有。いいね!・コメントで、いつでもどこでもフィードバック!
- ・ 理解度アンケート、プレゼンの相互評価に、スマホをクリッカーとして活用!

| | | | |
|--------------------------|--|-------------------------|--|
| 製品・サービス名称 | アクティブ・ラーニング支援ツール MOVARI | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数 () 社：利用企業名 () 大学数 (2) 校：利用大学名 () | | |
| 費用 | ・初期導入費 ・年間利用料 (利用ユーザ数に応じた課金体系) | | |
| 利用条件 | Microsoft 社の Office 365 を契約し、アカウントを有していること | | |
| 支払方法 | 年次請求、支払方法 (振込) (応相談) | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名：内田洋行各販売代理店) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 (当社営業経由にて利用申込み) | 利用開始までの期間 | 約 2~4 週間 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容：) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 () | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 平日 9:00-17:00 | QA 対応時間帯 | 平日 9 : 00-17 : 00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | 無制限 |
| 計画停止の頻度 | 無 | サービス停止の通知 | 2 週間前に通知 |
| ログの開示 | 有・無 (※条件) | 第三者認証取得状況 | ISMS、P マーク |
| 問合せ先 | 企業名：株式会社内田洋行 部署名：高等教育事業部／地域事業部 | 電話番号：東京 | 03(5634)6441 大阪 06(6920)2832 名古屋 052(222)7234 北海道 011(214)8630 九州 092(735)6240 |

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | Prime Learning 大学向けの LMS(学習管理システム)の e ポートフォリオ |
| 提供企業名 | SCSK 株式会社 |
| 紹介サイト URL | http://edu.scsk.jp/ |

■製品サービスの特長



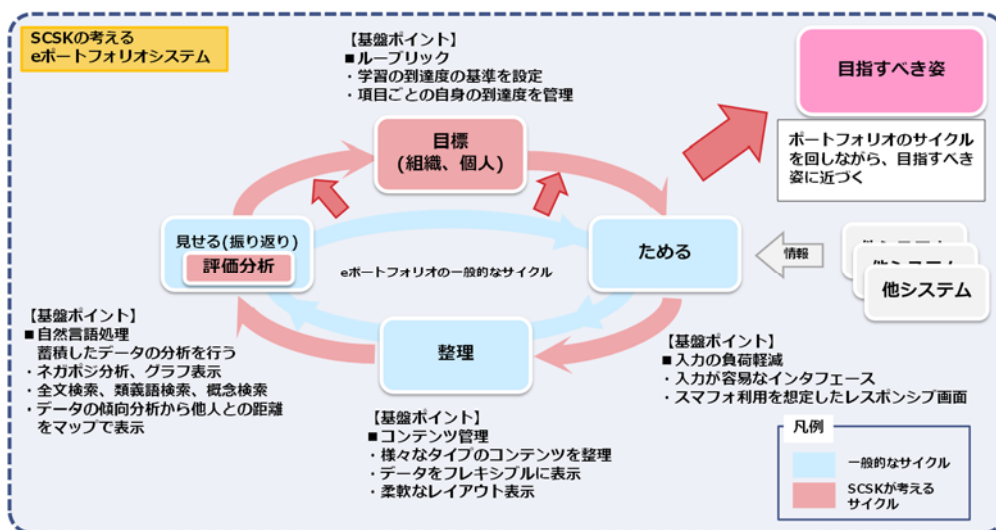
e ポートフォリオは、学生の活動や成果を蓄積して整理を行いながら、振り返りを行う仕組みです。

SCSK の考える e ポートフォリオは、このサイクルに組織・個人目標(到達度基準)、評価分析を追加することで、目標に対する成果を振り返り、目指すべき姿の実現をサポートするシステムです。

弊社の e ポートフォリオは、目標、評価分析を追加することで、目標に対して成果を振り返りながら次の学習を計画し、目指すべき姿の実現を手助けするシステムとなっております。

ポイント

- ・ 大学様ご要望に対応するセミクラッチ開発を短期間で構築
～共通基盤であるプラットフォームの採用により実現～
- ・ 様々な角度からの分析を実現
～辞書組み込み機能、自然言語分析機能といった特色ある機能実装～
- ・ ご利用開始後、段階的な機能拡張が容易
～e ポートフォリオ共通基盤による機能拡張が可能な API～



| | | | |
|--------------------------|---|---|--|
| 製品・サービス名称 | Prime Learning 大学向けの LMS(学習管理システム)の e ポートフォリオ | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・ IaaS ・ PaaS ・ SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 国立大学、公立大学、私立大学にてご利用中 | | |
| 費用 | ※トライアルの有無、課金体系、従量制課金の上限設定、割引プラン等 詳細は弊社営業担当までお問い合わせください。 | | |
| 利用条件 | 【クラウドの場合】お客様のご利用ケースにより別途ご相談 【製品の場合】ユーザー数に制限のないライセンス形態、保守費用・カスタマイズ費用は別途お見積り | | |
| 支払方法 | 現金振り込み | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名:) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 (契約締結) | 利用開始までの期間 | 6 か月～ |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・(別途ご相談) |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・(別途ご相談) |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容: お客様のご利用ケースにより別途ご相談) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 () | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | Shibboleth 対応 | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 24 時間 365 日対応も可能 | QA 対応時間帯 | 別途ご相談 |
| コンタクト方法 | 電話・メール | 対応インシデント数 | 同上 |
| 計画停止の頻度 | 有 | サービス停止の通知 | 同上 |
| ログの開示 | 有・無 (保守条件による) | 第三者認証取得状況 | ISMS、P マーク |
| 問合せ先 | 企業名: SCSK 株式会社 部署名: 製造システム事業本部 ソリューション部 担当者: 文教サービス第二課 中島 徹 | 電話番号: 03-5166-2810 FAX 番号: 03-5166-1279 Mail: campusinnovations-info@ml.scsk.jp | |

2016.9.9 Ver.0.4

| | |
|-----------|---------------------------|
| 製品・サービス名称 | デジタルラーニングプラットフォーム『Fisdom』 |
| 提供企業名 | 富士通株式会社 |
| 紹介サイト URL | https://www.fisdom.org/ |

■製品サービスの特長

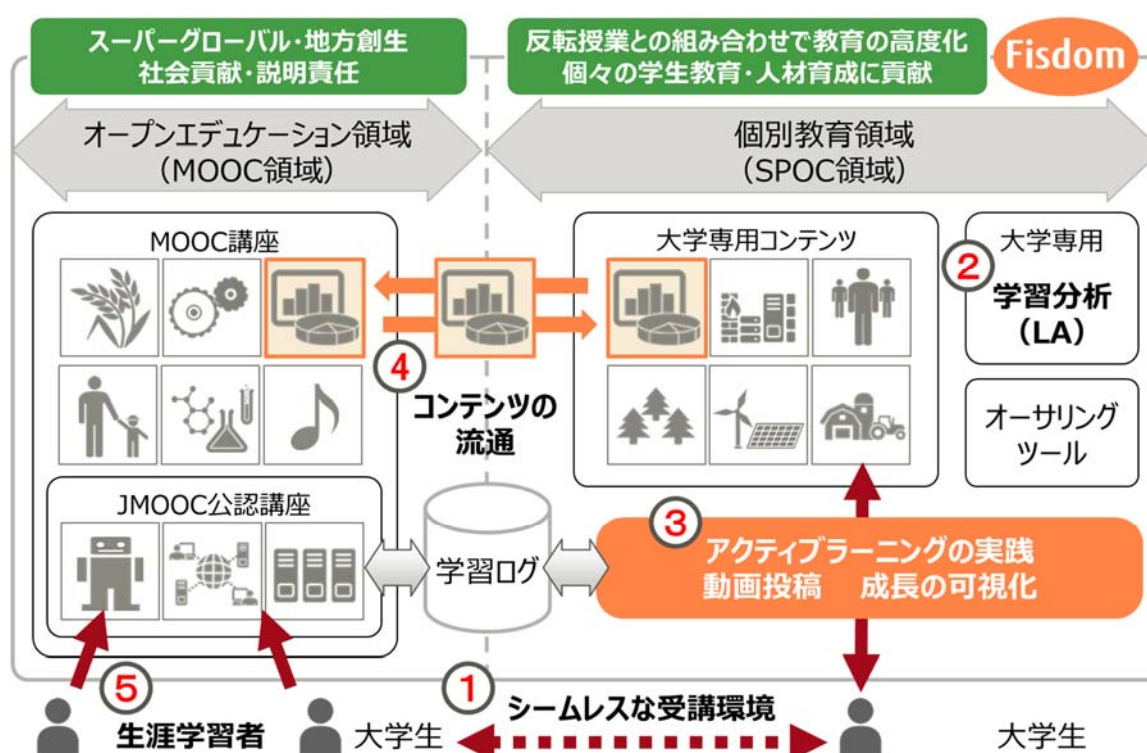
【製品の概要】

1. MOOC(Massive Open Online Courses)とは「大規模公開オンライン講座」

大規模な数の受講者がインターネットを通じ、無料でオンライン講座の講義動画を閲覧することができます。
ディスカッションボード、レポートの相互採点など双方向の学習が可能です

2. Fisdom が実現すること

生涯学習者への学習支援と大学での反転学習やアクティブラーニング導入時の学習支援を実現します。



【製品の特長】

1. シームレスな受講環境の実現

- ・ OpenID と学認によるシングルサインオン
- ・ 高い信頼性とセキュリティ (FUJITSU Cloud Service K5 の利用)
- ・ レポート相互採点を含めた日英対応

2. LA(Learning Analytics:学習分析)によるアクティブラーニング

3. 学生によるキュレーションと活動の見える化

4. SPOC と MOOC のシームレスな空間

5. 生涯にわたる学びの記録

| | | | |
|--------------------------|---|--|--|
| 製品・サービス名称 | デジタルラーニングプラットフォーム『Fisdom』 | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数 (0) 社 : 利用企業名 () 大学数 (2) 校 : 利用大学名 (金沢大学、放送大学 ()) | | |
| 費用 | ※トライアルの有無、課金体系、従量制課金の上限設定、割引プラン等 | | 商品化中のため未確定 |
| 利用条件 | 【クラウドの場合】最低ユーザ数、最低利用期間、利用対象の制限等 【製品の場合】ライセンス形態(買取、利用契約)、保守(初年度から・2年目から)等 | | 商品化中のため未確定 |
| 支払方法 | ※月次/年次請求、前払/後払、支払方法 (振込/クレジットカード/その他)、支払通貨等 商品化中のため未確定 | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名 : ()) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 (商品化中のため未確定) | 利用開始までの期間 | 2週間~1ヶ月 |
| 約款の有無 | 有・無 (商品化中のため未確定。) | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 (商品化中のため未確定) |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容 : 商品化中のため未確定。) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 (商品化中のため未確定) | 目標稼働率 | 有・無・その他 (商品化中のため未確定) |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 (対応予定) |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 営業日の 9:00~17:00 | QA 対応時間帯 | 営業日の 9:00~17:00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | 商品化中のため未確定 |
| 計画停止の頻度 | 月 1 回 | サービス停止の通知 | ホームページで通知 |
| ログの開示 | 有・無 (商品化中のため未確定) | 第三者認証取得状況 | ISO9001、P マーク認可 |
| 問合せ先 | 企業名 : 富士通株式会社 部署名 : 富士通コンタクトライン (総合窓口) 担当者 : 文教ビジネス推進統括部 ソリューション推進部 | 電話番号 : 0120-933-200 FAX 番号 : Mail : fisdomecontact@cs.jp.fujitsu.com | |

| | |
|-----------|-----------------------------------|
| 製品・サービス名称 | 大学向けクラウド型仮想デスクトップソリューション |
| 提供企業名 | 株式会社 日立製作所 公共システム事業部 |
| 紹介サイト URL | http://www.hitachi.co.jp/app/vds/ |

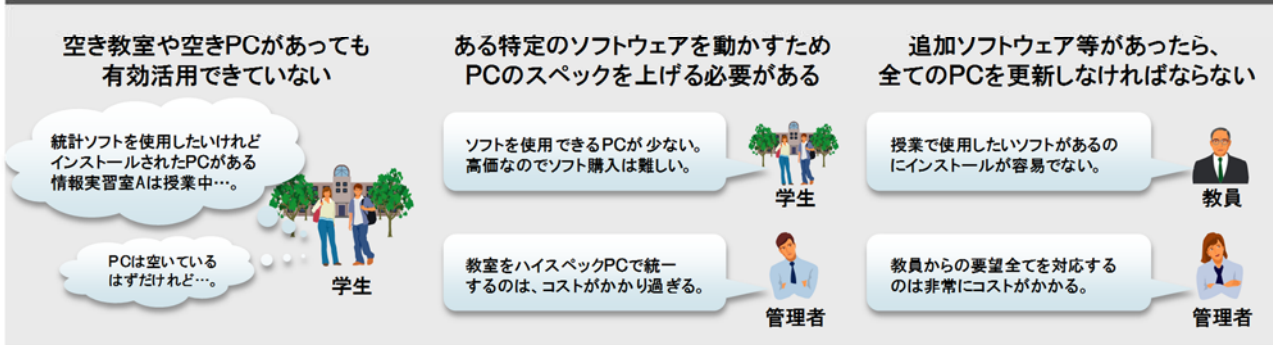
■製品サービスの特長

仮想デスクトップ環境をオンデマンドで提供

クラウド型仮想デスクトップソリューションは、大学の利用実態にあったオンデマンドな仮想デスクトップ環境を、大学向けに米国で開発されたオープンソースソフトウェア「VCL」の導入で実現します。これにより、大学のPC環境における様々な課題を解決できます。

VCL: Virtual Computing Lab.

PC環境において大学が抱える課題



クラウド型仮想デスクトップソリューションで課題解決

学生 時間・学内・学外問わず、学習環境が利用可能

- 学生の持込PCからでも大学の学習環境が利用可能になります。「情報実習室が使えないから自習できない」といった学生の不満を解消します。
- 学内の環境でしか利用できない高価なソフトウェアも自宅から利用することができます。



教員 授業に適した環境を教員毎に構築可能

- 教員毎に授業に適した環境を構築することが可能になります。マスタイメージの作成・更新はGUIで操作可能なので、教員自身がタイムリーに行なえます。
- 「この情報実習室でしか授業ができない」といった物理的制限から解放され、履修人数確定後の教室変更にも影響なく、自由にカリキュラムを組むことが可能になります。



管理者 情報システム関連コストを削減可能

- 「VCL」本体のライセンス料は、オープンソースのためかかりません。
- 仮想クライアントへのソフトウェア追加等が発生した場合、更新対象はマスタイメージのみとなります。大学内の全PCを更新する必要はなく、管理者の作業負担を軽減することができます。
- 利用端末側のスペックは問わないため、大学の既存端末からもご利用可能です。利用端末はRDP接続が可能であればよいので、利用端末障害時にソフトウェア等のインストールが不要なので対応がスムーズです。

GUI: Graphical User Interface
RDP: Remote Desktop Protocol

| | | | |
|--------------------------|--|---|--|
| 製品・サービス名称 | 大学向けクラウド型仮想デスクトップソリューション | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS ・DaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 大学数7校 | | |
| 費用 | 弊社問い合わせ先をお願いいたします。 | | |
| 利用条件 | ソフトウェアライセンス、設計・構築・カスタマイズ費用は買取、ソフトウェア保守費用は買取又は年額、稼働維持支援費用は年額です。プライベートクラウドソリューションであるため、対象外の項目は記入しておりません。 | | |
| 支払方法 | 弊社問い合わせ先をお願いいたします。 | | |
| 販売代理店 | 無、有（代理店名： ） | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 弊社問い合わせ先をお願いいたします。 | 利用開始までの期間 | 別途個別見積もり |
| 約款の有無 | 有・無（契約書による） | 約款修正の可能性の有無 | 有・無（契約書による） |
| データ保存場所 | お客様設置場所 | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規（契約書による） | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無（SLA内容： ） | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 () | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | その他（見積時にご相談） | バックアップ | その他（見積時にご相談） |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | その他（見積時にご相談） |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定（xx年xx月） | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定（xx年xx月） | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 弊社営業日 9:00～17:00 | QA 対応時間帯 | 弊社営業日 9:00～17:00 |
| コンタクト方法 | 契約書による | 対応インシデント数 | 契約書による |
| 計画停止の頻度 | （※頻度、時間帯） | サービス停止の通知 | ※（例：1ヶ月前に通知） |
| ログの開示 | 有・無（※条件） | 第三者認証取得状況 | ISMS、Pマーク、QMS、EMS等 |
| 問合先 | 企業名：株式会社 日立製作所 部署名：公共システム営業統括本部 第四営業本部 文教情報営業部 第3グループ 担当者：酒匂、田中、荒木 | 電話番号：03-5471-4518 FAX 番号：03-5471-4519 Mail：ICT-hitachi@ml.itg.hitachi.co.jp | |

| | |
|-------------|---|
| 製品・サービス名称 | Office 365 Education |
| 提供企業名 | 日本マイクロソフト株式会社 |
| 紹介サイト URL | https://products.office.com/ja-jp/academic/office-365-education-plan |
| ■製品・サービスの特長 | |

Office 365 Education の概要

- 最新版の Office にクラウドグループウェアをバンドルしたパッケージ、それが Microsoft Office 365 Education です。
- Office 365 を使えば、教育機関で求められる“安全”“簡単”“便利”なIT環境をすぐに整えることができます。
- 本年9月1日から新たに追加されたセキュリティ機能をはじめ、毎年継続して新しい機能・サービスが追加されており、多くのお客様にご利用頂いている製品です。

The graphic displays the Office 365 logo in the center, surrounded by four service tiles:

- Exchange Online** (メッセンジング): 世界で最も高いシェアを誇る企業向けメールサービス。50 GB の大容量メールボックス。スラム・マルウェア対策標準実装。監査・訴訟対応の容量/期間無制限アーカイブ。マルチデバイスアクセス。
- Skype for Business** (リアルタイムコミュニケーション): オンライン会議。インスタントメッセージ & プレゼンス。SharePoint におけるアドレス帳、スキル検索。Windows Live フェデレーション。
- SharePoint Online** (情報共有ワークスペース): オフラインのドキュメントアクセス。ドキュメント単位のアクセス件設定。個人用サイトでのドキュメント管理と共有。エクストラネットサイトでの安全なドキュメント共有。学内ソーシャル (Yammer)。
- Office 365 ProPlus**: Office クライアント 最新版利用。Office Online (旧名称: Office Web Apps) 最新版利用。サービス統合された Office エクスベリエンス。使い慣れた Office からの利用。ユーザー単位ライセンス。ユーザーごとに容量無制限の企業向けストレージ (OneDrive for Business)。

At the bottom, a blue banner reads: **Office 365も 日本データセンターを2014年内に始動!** 一貫したデータ管理が国内で実施可能に。 Azure に統合、Office 365、Sales Dynamics CRM Online を 国内データセンターから提供。日本国内にデータ保存が必要なお客様にも、パブリッククラウドの柔軟性を確保。

Office 365 Education は基本無償となっていますが、有償オプションサービスも多数用意しております。詳しくは上記 URL をご参照ください。

以下の価格は主なサービスの参考価格になります。実際の価格はリセラーにお問い合わせください。

- Office 365 Education E5 (Office 365 最上位エディションとなります): 教職員用 870 円/月、学生用 650 円/月
- Exchange Online Advanced Threat Protection (標的型メール攻撃に対応するサービス): 教職員用 160 円/月、学生用 80 円/月
- Power BI (データ可視化サービス): 教職員用: 228 円/月、学生用 127 円

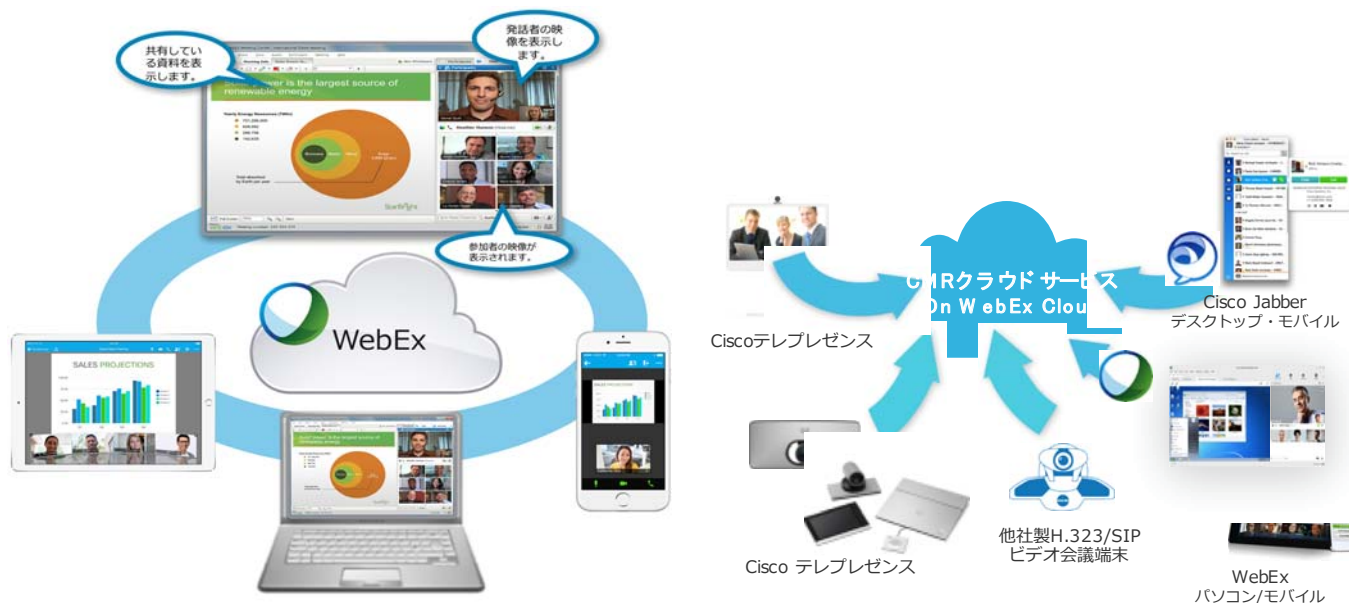
| | | | |
|--------------------------|---|---|---|
| 製品・サービス名称 | Office 365 Education | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド分類 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ |
| ■一般事項 | | | |
| 利用実績 | 民間実績 (日本の主要企業の約 80%が利用) 大学実績 (教育関連機関数 1,160 校、教育関連機関利用ユーザー数 375 万人) ※公開事例 http://www.microsoft.com/ja-ip/office/365/showcase.aspx にて「業種」を選択してください | | |
| 費用 | Office 365 Education (基本のオンラインサービス) ; 学生 無料、教職員 無料 Office アプリ ; 学生 月額 164 円、教職員 月額 220 円 (2016 年 10 月現在) ※有料プランの場合、その他ライセンス契約とあわせて年払いも可能です ※シングルサインオンの構築など、SI パートナーによる初期構築費用がかかる場合があります | | |
| 利用条件 | 最低ユーザー数、最低利用期間に条件はありません。利用対象は教職員、学生です。 卒業生、父兄保護者の方はオンラインサービスのみご提供可能です。 | | |
| 支払方法 | 請求サイクル (月次・年次とも可), 支払方法 (前払・後払、振込・クレジットいずれも可), 支払通貨は日本円 | | |
| 販売代理店 | 無、有 (マイクロソフト認定教育リセラー 国内約 2000 社) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 代理店経由またはオンラインでのお申込み | 利用開始までの期間 | 即日利用可能です |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 (東京、大阪データセンター) | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 適用法規 | 日本国法・海外法規 () | 所轄裁判所 | 国内・海外 (東京地方裁判所) |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容 : 稼働率 99.9%保証、有料プランについては返金保証制度あり) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 (99.98%) | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有 (データセンター間二重化) | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 通信暗号化 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定(有償となります) |
| 学認対応 | 一部対応 (※Shibboleth 対応済、学認 SP には未登録、Office 365 ProPlus は対応済) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 (※LDAP マネージャー等他社製品経由) |
| 管理ツール | 有・無・その他 (独自 Web 管理ツール) | API 公開 | 有・無・その他 (一部公開) |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 24 時間 x 365 日 電話サポート | QA 対応時間帯 | 24 時間 x 365 日 |
| コンタクト方法 | 電話・メール | 対応インシデント数 | 無制限 |
| 定期メンテの有無 | 有 | 定期メンテ通知時期 | 事前通告 |
| ログの開示 | 有・無 (メールログは 90 日間などログの種類により違いがあります) | 第三者認証取得 | CS ゴールドマーク、ISMS, P マーク、SAS70 Type II など |
| 問合先 | 企業名 : 日本マイクロソフト株式会社 部署名 : パブリックセクター統括本部 担当者 : 田住一茂 | 電話番号 : 03-4535-8078 FAX 番号 : Mail : ktazumi@microsoft.com | |

| | |
|-----------|--|
| 製品・サービス名称 | Cisco WebEx Meeting Center Cisco Collaboration Meeting Rooms (CMR) Cloud |
| 提供企業名 | シスコシステムズ合同会社 |
| 紹介サイト URL | https://www.webex.co.jp/ http://www.cisco.com/web/JP/product/hs/webex/cmrccloud/index.html |

■製品サービスの特長

■Cisco WebEx Meeting Center・Cisco Collaboration Meeting Room Cloud

インターネットを通じて、いつでも、どこでも、誰とでも、リアルタイムなコラボレーションを実現するクラウドサービスです。PCやスマートデバイスを介して、画面共有等様々な機能と電話/VoIP会議を利用できます。また、Cisco ビデオ専用端末だけではなく、他社ビデオ専用端末、ウェブブラウザ等を通じて、学内・学外とのコミュニケーションが可能です。



■利用シーン

- 海外・国内の研究機関との連携・共同研究プロジェクトでのコミュニケーション
- 海外からの講演企画
- 遠隔授業、録画による事前学習、遠隔入試面接、海外大学との単位互換授業

■特徴

- 世界で毎月 1,100 万人が利用している Web 会議ツール
- 世界に展開するデータセンターを専用線で結びサービスを提供
- 物理セキュリティから暗号化、認証、アクセス管理にわたるマルチレイヤセキュリティ対応
- 16 言語に対応したクライアント、27 カ国に対応した固定音声サービス
- 専用端末、汎用端末に問わず、参加者が一番最適なデバイスを利用して会議に参加可能
- 固定仮想会議室の利用が可能のため、常に同じ会議室で利用が可能

| | | | |
|-------------------|---|---|---|
| 製品・サービス名称 | Cisco WebEx Meeting Center／Cisco Collaboration Meeting Rooms (CMR) Cloud | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数 (3000) 社 : 利用企業名 (楽天、野村証券、P&G、トヨタ自動車など) 大学数 (多数) 校 : 利用大学名 (国立大学法人 金沢大学、国立大学法人 東京農工大学) | | |
| 費用 | 詳細は代理店までお問い合わせください。 トライアルの有、1 ユーザあたり/年額、音声オプションあり (従量課金もあり) | | |
| 利用条件 | 1 ライセンス 12 か月から契約可能。 | | |
| 支払方法 | 年次請求 (複数年契約可)、前払、支払方法 (代理店経由)、支払通貨は日本円 | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名 : 国内代理店約 50 社) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 (代理店に依る) | 利用開始までの期間 | ご発注後約 2 週間 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 (日本とシンガポール) | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 (東京地方裁判所) |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容 :) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 (99.99%) | 目標稼働率 | 有・無・その他 (100%) |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 (AES128/256) | 暗号化通信 | 有・無・その他 (TLS) |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 有・無・その他 (契約体系による) |
| 管理ツール | 有・無・その他 (管理サイト有り) | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 24 時間 365 日 | QA 対応時間帯 | 24 時間 365 日 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 (チャット) | 対応インシデント数 | 制限なし |
| 計画停止の頻度 | 適宜あり | サービス停止の通知 | 有 (メンテナンス時もサービス利用可能) |
| ログの開示 | 有・無 (問い合わせにより対応) | 第三者認証取得状況 | ISO 27001, ISO 27002 SafeHarbor, SSAE-16 |
| 問合せ先 | 企業名 : シスコシステムズ合同会社 部署名 : コーポレートビジネス事業ビジネス開発本部 担当者・見松 利恵 | 電話番号 : 03-6434-2618 FAX 番号 : 03-6434-6262 Mail : rmimatsu@cisco.com | |

2016.9.9 Ver.0.4

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | Cisco Spark |
| 提供企業名 | シスコシステムズ合同会社 |
| 紹介サイト URL | https://www.ciscopark.com/ |

■製品サービスの特長

■Cisco Spark

Cisco Spark はクラウドベースの新たなコラボレーションサービスで、ウェブブラウザや PC/スマートデバイスアプリケーションを利用して、メンバーやトピック、プロジェクトごとなどの会議室を自由に開設できるほか、会議室に入ったメンバーは、メッセージの送受信やファイルの共有、閲覧が可能になり、音声やビデオ通話、画面共有が可能です。



■利用シーン

- 学内のプロジェクトを仮想ルームで、メッセージや資料の共有を行う
- 学生同士、学生と教員との連絡を仮想ルームで行う
- 仮想ルームに参加しているメンバーとのビデオコミュニケーション、画面共有会議開催が可能
- 学内だけではなく、学外のユーザーとも仮想ルームの作成をし、プロジェクトを行う際に利用が可能

■特徴

- End to End で暗号化がされているため、セキュリティも安心
- ユーザー管理ができるため、学内ユーザーの検索が可能となり、必要なユーザーを必要なルームに参加させることが可能
- ルーム内で 25 人までビデオコミュニケーションが可能となり、相手の顔を見ながら画面共有をすることが可能
- 21 カ国の言語に対応

| | | | |
|--------------------------|--|---|--|
| 製品・サービス名称 | Cisco Spark | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数 (数 100) 社 : 利用企業名 (Telstra (オーストラリア)) 大学数 (数 10) 校 : 利用大学名 (国内大学利用実績あり、未公開) | | |
| 費用 | 詳細は代理店までお問い合わせください。 無償版あり (機能制限あり) 1 ユーザあたり/年額 | | |
| 利用条件 | 1 ライセンス 12 か月から契約可能。 | | |
| 支払方法 | ※年次請求 (複数年契約可)、前払、支払方法 (代理店経由)、支払通貨は日本円 | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名 : 国内代理店約 40 社) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 (代理店に依る) | 利用開始までの期間 | ご発注後約 2 週間 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 (北米) | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 (東京地方裁判所) |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容 :) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 (99.99%) | 目標稼働率 | 有・無・その他 (100%) |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 (AES256) | 暗号化通信 | 有・無・その他 (TLS) |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 契約体系による |
| 管理ツール | 有・無・その他 (管理サイト有り) | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 24 時間 x 365 日 | QA 対応時間帯 | 24 時間 x 365 日 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | 制限なし |
| 計画停止の頻度 | 適宜 | サービス停止の通知 | 有 |
| ログの開示 | 有・無 (問い合わせにより対応) | 第三者認証取得状況 | なし |
| 問合せ先 | 企業名 : シスコシステムズ合同会社 部署名 : コーポレートビジネス事業ビジネス開発本部 担当者・見松 利恵 | 電話番号 : 03-6434-2618 FAX 番号 : 03-6434-6262 Mail : rmimatsu@cisco.com | |

2016.9.9 Ver.0.4

2. 研究支援系

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | 活文 Managed Information Exchange Service |
| 提供企業名 | 株式会社 日立製作所 ICT 事業統括本部 サービスプラットフォーム事業本部 |
| 紹介サイト URL | http://www.hitachi.co.jp/products/it/harmonious/cloud/service/katsubun-mies/ |

■製品サービスの特長



クラウド上のセキュアな情報共有ワークスペースを日立がご提供
協創型プロジェクトの推進をサポート！

大学間・拠点間のコラボレーションに必要な「コンテンツ管理」＋「コミュニケーション」機能を SaaS でご提供。各大学の拠点や、関連各所からインターネット経由でご利用いただけます。メールや、ファイル共有といった従来の情報共有ツールと異なり、クラウド上のセキュアなワークスペースでのコンテンツやディスカッションの共有を実現します。

Point1：共同研究プロジェクトの情報共有基盤に

複数の組織で行う共同研究プロジェクトや、期間限定で推進する研究開発において、情報共有の促進と知的財産権の保護を実現できます。

Point2：情報漏えいのリスクなく他のメンバーと情報共有

データごとにアクセス可能なプロジェクトや人をきめ細かく設定できます。

Point3：高速転送により大容量データをスムーズにやりとり

学会資料や研究データなど大容量データを高速にアップロード・ダウンロードすることができます。

※SaaS：Software as a Service

| | | | |
|--------------------------|--|---|--|
| 製品・サービス名称 | 活文 Managed Information Exchange Service | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数 (非公開) 大学数 (非公開) | | |
| 費用 | 費用としてランニング費用が発生します。一部サービスでは初期費用が発生します。課金単位は月額課金です。サービスによっては日額課金/時間課金が可能です。詳細は営業までお問い合わせ願います。 | | |
| 利用条件 | 【クラウドの場合】5 ユーザ～、最低利用期間：1 ヶ月 | | |
| 支払方法 | 月次・後払、支払方法 (振込) | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名：) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 (弊社営業) | 利用開始までの期間 | 2 週間～ |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 本サービス提供対象外です。別途ご相談とさせていただきます。 |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容：) | | |
| 実績稼働率 | 本サービス提供対象外です。別途ご相談とさせていただきます。 | 目標稼働率 | 有・無・その他 (99.9%) |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 (有償にて対応) |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 弊社営業日 9:00～17:00 | QA 対応時間帯 | 弊社営業日 9:00～17:00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | 別途個別見積り |
| 計画停止の頻度 | 12 回/年(日本時間 0:00～24:00) | サービス停止の通知 | 1 週間前までにポータルで告知、電話、またはメールで通知 |
| ログの開示 | 有・無 (※条件) | 第三者認証取得状況 | ISMS、P マーク、QMS、EMS |
| 問合せ先 | 企業名：株式会社 日立製作所 部署名：公共システム営業統括本部 第四営業本部 文教情報営業部 第3グループ 担当者：酒匂、田中、荒木 | 電話番号：03-5471-4518 FAX 番号：03-5471-4519 Mail：ICT-hitachi@ml.itg.hitachi.co.jp | |

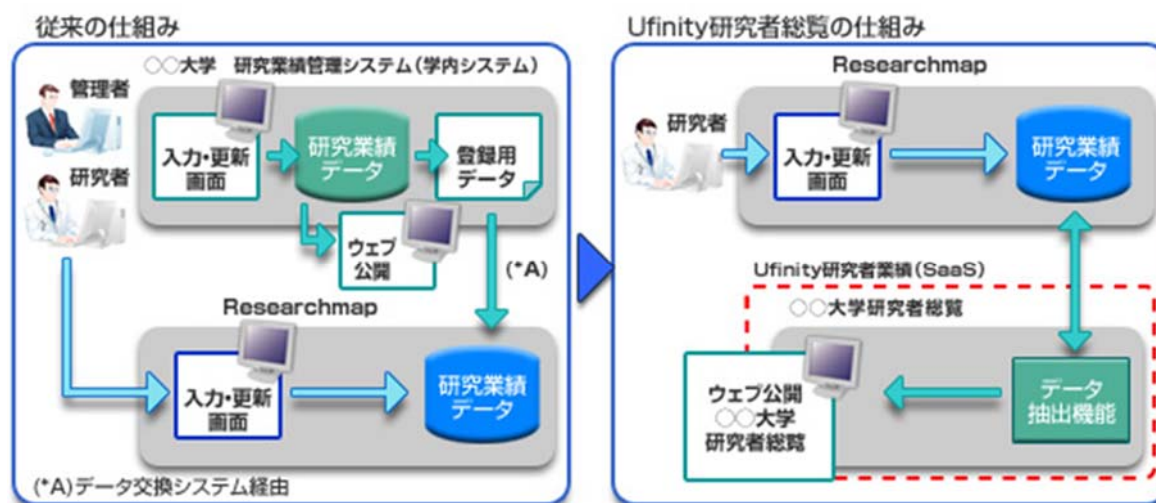
| | |
|-----------|--|
| 製品・サービス名称 | FUJITSU 文教ソリューション Ufinity 研究者業績サービス |
| 提供企業名 | 富士通株式会社 |
| 紹介サイト URL | http://www.fujitsu.com/jp/solutions/industry/education/campus/management/research/ |

■製品サービスの特長

【製品の概要】

「Ufinity 研究者業績サービス」は、「Researchmap」(注)に登録されている研究者の業績情報を活用した、大学ごとに研究者の研究業績が公開可能な SaaS 型サービスです。

本サービスにより、大学は、独自の研究者業績データベースの構築や運用が不要になります。



(注) 国立情報学研究所が開発し、独立行政法人科学技術振興機構が運営する、22万件におよぶ研究者の研究業績情報が登録された国内最大のデータベース。

【製品の特長】

- 富士通データセンターでサーバ管理する安全・安心な SaaS サービスです
 - データベースは researchmap を活用。独自にデータベースを用意する必要なく、すぐにサービスを開始することができます。
 - サーバ等のシステムは当社データセンターにて一元管理し、防犯・防災などのセキュリティ対策や日々のデータバックアップも万全です。大学様毎にサーバを購入する必要がありません。
- 月々の利用料だけで、常に最新で安全なサービスをご利用可能
 - ソフトウェアのアップデートやセキュリティ対策はデータセンター側で一元管理しているため、追加料金なしで常に最新機能を安全な環境でご利用いただけます。
- 日本最大の研究者情報データベース「researchmap」を活用
 - データは既に researchmap に用意されていますので、直ぐにサービスを提供できます。
 - 大学様独自のデータベースと researchmap との二重運用を前提としていないため都度、同期を取る必要はありません。
- 大学専用の閲覧サイトをご用意します
 - 大学様に合わせた学部、学科、研究分野別など多様な検索ページ・一覧表示設定が可能です。デザイン、レイアウトも大学様に合わせブラウザ上で自由に変更できるように複数パターンをご用意しております。

NetCommons®2 系 (国立情報学研究所 情報・システム研究機構が開発しているオープンソースソフトウェア) をベースとした CMS(コンテンツマネジメントシステム) 機能で、容易に編集・公開が可能です。

| | | | |
|--------------------------|--|---------------------------------------|--|
| 製品・サービス名称 | FUJITSU 文教ソリューション Ufinit 研究者業績サービス | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数 (1) 社：利用企業名 () 大学数 (4) 校：利用大学名 () | | |
| 費用 | トライアル：無、課金体系：定額制、割引プラン：なし | | |
| 利用条件 | 利用対象：researchmapに登録している大学及び研究機関 | | |
| 支払方法 | 月次または年次請求の後払、支払方法：振込、支払通貨：円 | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名：富士通パートナー各社) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 (契約書) | 利用開始までの期間 | 別途ご相談 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容：) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 () | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (対象外) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 (対象外) |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 営業日 9:00~17:00 | QA 対応時間帯 | 営業日 9:00~17:00 |
| コンタクト方法 | Web サイト | 対応インシデント数 | 制限なし |
| 計画停止の頻度 | 月 2 回 夜間 | サービス停止の通知 | 3 ヶ月前に通知 |
| ログの開示 | 有・無 (※条件) | 第三者認証取得状況 | 情報セキュリティ認証 P マーク |
| 問合せ先 | 企業名：富士通株式会社 部署名：富士通コンタクトライン(総合窓口) 担当者： | 電話番号：0120-933-200 FAX 番号： Mail： | |

2016.9.9 Ver.0.4

| | |
|-----------|------------------------------------|
| 製品・サービス名称 | さくらのレンタルサーバ リセール向けサービス |
| 提供企業名 | さくらインターネット株式会社 |
| 紹介サイト URL | http://www.sakura.ne.jp/lp/201508/ |

■製品サービスの特長

さくらのレンタルサーバ <http://www.sakura.ne.jp/>

| | |
|---------------|--|
| 豊富な Web サーバ機能 | CMS の標準機能 (WordPress、XOOPS 等) マルチドメイン対応 アクセスログの保有・解析機能を提供 |
| メールサーバ機能 | Web メールを標準提供 POP before SMTP を利用可能 POP3 / APOP / IMAP4 対応 |
| 充実したセキュリティ機能 | WAF の標準提供 ウイルスチェック機能の標準提供 Web 改ざん検知機能の提供 (オプション) OS やアプリのバージョンアップを弊社が管理 |
| 安定した運用・稼働 | 99.95%以上の稼働実績 DISK の二重化 日次バックアップの取得 |

さくらのレンタルサーバ リセール向けサービス

教職員、学生・生徒向けに用意している CMS 環境の運用をアウトソースすることにより、サーバ管理者様の運用負荷を軽減することができます。

| | |
|----------------------------|---|
| 事業者様向けコントロールパネル | 多数のエンドユーザアカウントの管理を簡便に管理できる機能をご提供。 <ul style="list-style-type: none"> ■アカウント管理機能 : アカウント一覧確認、登録、削除 / アカウント一括登録 ■サーバモニタリング機能 : サーバリソース (CPU / メモリ) のモニタリング / アクティビティ / アカウント収容数 ■お知らせ : メンテナンス・障害情報通知 / 監視情報 ■管理用ユーザ : ユーザ追加・削除 / 特権変更 ■コントロールパネル管理機能 : コントロールパネル編集 |
| エンドユーザ向けコントロールパネルのカスタマイズ機能 | 事業者様ブランドとしてご提供をいただくにあたり、エンドユーザ向けコントロールパネルのカスタマイズ環境をご提供。 |
| レンタルサーバ機能 | さくらのレンタルサーバ(ビジネス)の機能をベースにご提供いたします。また、アカウントのディスク容量変更もご相談いただけます。 |
| サポート体制 | 多数のアカウント管理のため、事業者様にはスムーズなサポート体制をご提供。 |

| | | | |
|--------------------------|---|--|--|
| 製品・サービス名称 | さくらのレンタルサーバ リセール向けサービス | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数（非公開）社：利用企業名（ご参考：さくらのレンタルサーバご利用件数 40 万件突破） 大学数（非公開）校：利用大学名（) | | |
| 費用 | サーバ単位でのご契約となります。 100 アカウント収容サーバの場合、初期費用 15 万円、月額 4 万 7000 円となります。 | | |
| 利用条件 | ご利用拘束期間は 12 ヶ月間となります。評価用貸出しのご用意があります。 | | |
| 支払方法 | 標準は当月分を翌月 10 日請求、翌月末お支払いとなります。 ただし、お支払い時期や方法につきましては、営業部にてご相談を承ります。 | | |
| 販売代理店 | 無、有（代理店名：代理店一覧： http://partner.sakura.ad.jp/partners.html ） | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他（オンラインサインアップ） | 利用開始までの期間 | 5 営業日 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無（SLA 内容：) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他（99.99%以上） | 目標稼働率 | 有・無・その他（非公開） |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他（弊社側にて取得） |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他（SSL） |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定（xx 年 xx 月） | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定（xx 年 xx 月） | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他（コントロールパネル提供） | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 24 時間 365 日 | QA 対応時間帯 | 当社営業日 10:00~18:00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | 制限なし |
| 計画停止の頻度 | 必要に応じ実施 | サービス停止の通知 | 1 週間以上前にご連絡 |
| ログの開示 | 有・無（1 部） | 第三者認証取得状況 | ISMS、P マーク等 |
| 問合せ先 | 企業名：さくらインターネット株式会社 部署名：営業部 文教チーム 担当者：滝島 繁則 | 電話番号：03-5332-7071 FAX 番号：03-5332-7079 Mail：edu-ml@sakura.ad.jp | |

3. 事務支援系

| | |
|-----------|-------------------------------------|
| 製品・サービス名称 | 「DreamCampus for Cloud (ドリームキャンパス)」 |
| 提供企業名 | SCSK株式会社 |
| 紹介サイト URL | http://edu.scsk.jp/index.html |

■製品サービスの特長

大学統合基幹システム「DreamCampus」シリーズ



SCSK 次世代教育プラットフォーム
DreamCampusシリーズ

21世紀の大学経営と教育改革をトータルサポートします。



DreamCampusシリーズは、大学改革に必要な機能を装備したプラットフォームです。充実した管理機能や洗練された学生サービス機能により、教育・研究に最適な環境を提供いたします。

Point 入学から卒業までのトータルソリューション

入学から卒業後までカバーしたSCSKのトータルソリューション。大学ごと、独自に実現するエンロールマネージメントを強力にご支援します。また、大学様のニーズに合わせ、業務カットでの各ソリューションの単体導入も可能です。

Point データの一元管理によるリアルタイム処理

システム内のデータは一元管理されており、業務処理間で必要データはリアルタイムに自動連携されます。タイムリーな学生様の学修・出席状況把握による学生指導、経営判断に必要な各種傾向分析がリアルタイムに実施できます。

Point グローバル、クラウドの最新ニーズに対応

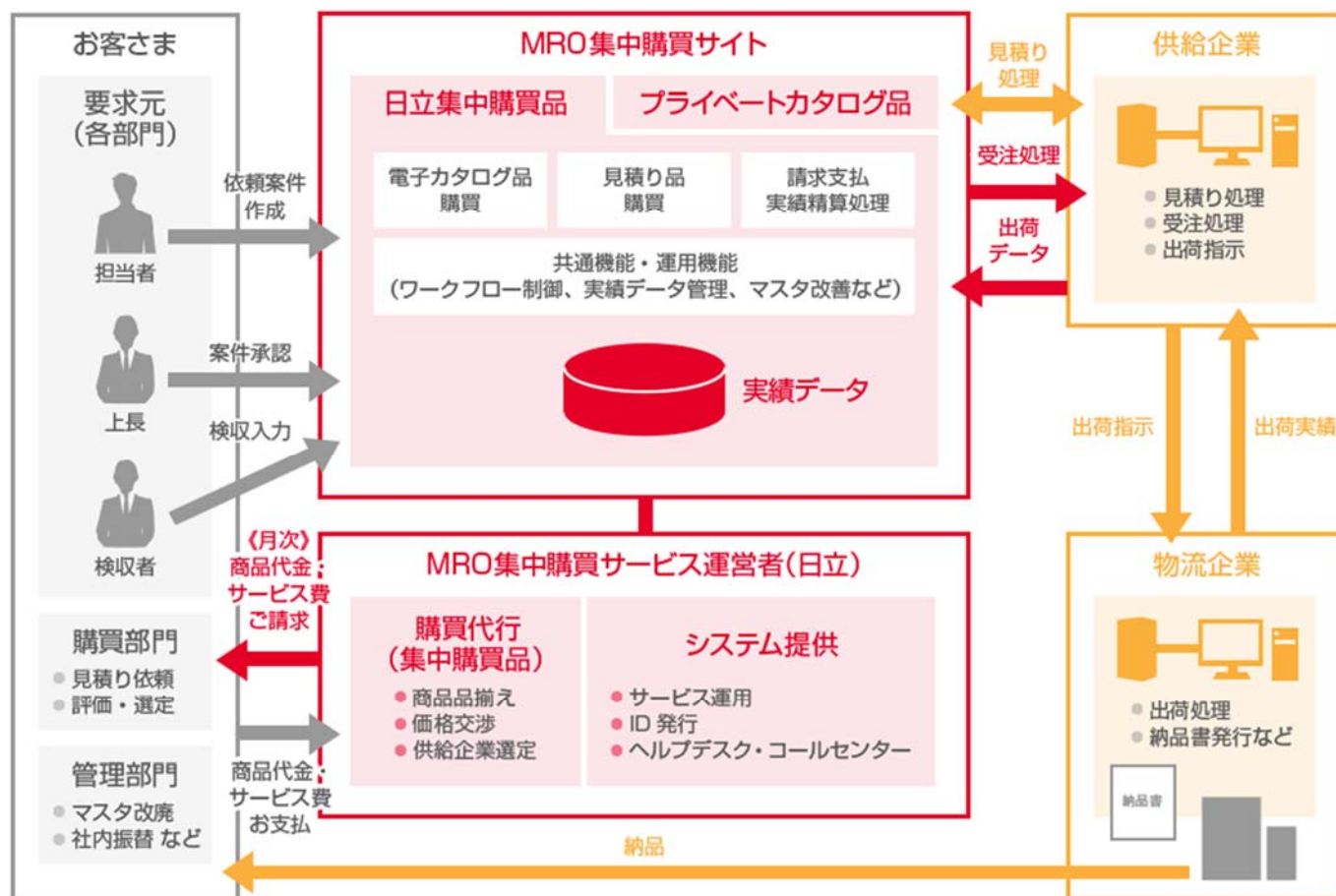
学事暦：クォーター制、Unicode、ポータル(学生/教職員)日英二言語に対応しています。今後の高等教育機関の国際化をシステム面から支援します。また、プライベートクラウド、パブリッククラウド上でも動作しますので、大学様のニーズに合わせ、ライセンス型、利用型にてご提供します。

| | | | |
|--|---|---|--|
| 製品・サービス名称 | DreamCampus for Cloud (ドリームキャンパス) | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・サービス ・製品 ・その他 () | <ul style="list-style-type: none"> ・パブリック ・プライベート ・その他 () | <ul style="list-style-type: none"> ・IaaS ・PaaS ・SaaS | <ul style="list-style-type: none"> ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数 (0) 社：利用企業名 () 大学数 (6 3) 校：利用大学名 (国立大学、公立大学、私立大学にてご利用頂いております) | | |
| 費用 | ※トライアルの有無、課金体系、従量制課金の上限設定、割引プラン等 詳細は弊社営業担当までお問い合わせください。 | | |
| 利用条件 | 【クラウドの場合】お客様のご利用ケースにより別途ご相談 【製品の場合】ユーザー数に制限のないライセンス形態、保守費用・カスタマイズ費用は別途お見積り | | |
| 支払方法 | 現金振り込み | | |
| 販売代理店 | 無、有 (ご指定企業様経由でも販売いたします) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 (ご契約締結) | 利用開始までの期間 | 6 か月～ |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 (別途ご相談) |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 (別途ご相談) |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (お客様のご利用ケースにより別途ご相談) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 () | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | Shibboleth 対応 | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 24 時間 365 日対応も可能 | QA 対応時間帯 | 別途ご相談 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | 別途ご相談 |
| 計画停止の頻度 | 有 | サービス停止の通知 | 別途ご相談 |
| ログの開示 | 有・無 (保守条件による) | 第三者認証取得状況 | ISMS、P マーク |
| 問合せ先 | 企業名：SCSK株式会社 部署名：製造システム事業本部 ソリューション部 担当者・文教サービス第一課 内藤 一敏 | 電話番号：03-5548-5237 FAX 番号：03-5166-1279 Mail：Kazutoshi.Naitou@scsk.jp | |

2016.9.9 Ver.0.4

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | TWX-21 MRO 集中購買サービス |
| 提供企業名 | 株式会社 日立製作所 ICT 事業統括本部 サービスプラットフォーム事業本部 |
| 紹介サイト URL | http://www.hitachi.co.jp/products/it/harmonious/cloud/service/mro/ |

■製品サービスの特長



間接材の購買改革を支援するサービスです。

さまざまな大学/研究機関でのご利用が可能です。以下の2タイプにより間接材購買全体の改革を支援いたします。

利用タイプ1：集中購買参加タイプ（購買代行型）

- ・簡単な Web 画面操作で、商品検索、注文作成、承認が可能。他システム(SAP など)との連携も可能です。
- ・これからご利用いただく大学/研究機関とこれまでご利用いただいている一般企業の購入量を集約し、日立が単価交渉、商品選定を行います。継続的な原価低減を実現し、支払いは MRO 集中購買サービスに統一します。

利用タイプ2：システム環境利用タイプ（プライベートカタログ型）

- ・大学/研究機関個別のカタログを掲載し、発注側、受注側の機能を含めた電子取引の環境をご提供します。
- ・多くの利用実績のあるシステム環境のみをご提供します。

| | | | |
|--------------------------|--|---|--|
| 製品・サービス名称 | TWX-21 MRO 集中購買サービス | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数 (700) 社 : 利用企業名 (三菱重工業株式会社様、富士フイルムビジネスエキスパート株式会社様) 大学数 (非公開) : 利用大学名 (北海道大学様) | | |
| 費用 | 初期費用 : 作業内容に応じて設定。ランニング費用 : データ件数、ユーザ ID 数などに応じて設定。 | | |
| 利用条件 | お客さまの関連業務により異なるため、個別対応になります。詳細は弊社営業までお問い合わせください。 | | |
| 支払方法 | 月次・後払、支払方法 (振込) | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名 :) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 (弊社営業) | 利用開始までの期間 | 2ヶ月～ |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容 :) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 (99.5%以上) | 目標稼働率 | 有・無・その他 (非公表) |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 (RAID5) | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 (GUI 対応など) | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 弊社営業日 9:00～17:00 | QA 対応時間帯 | 弊社営業日 9:00～12:00,,13:00～17:00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール | 対応インシデント数 | 別途個別見積り |
| 計画停止の頻度 | 1回/月(第2日曜日)定期保守のため終日停止。メンテナンス・エンハンス・保守作業の停止は、サービスの稼働保証時間外(平日 19:00～翌日 9:00、休日)に実施 | サービス停止の通知 | 計画停止はサービスのホームページに記載、メンテナンス・エンハンス・保守作業による停止は事前に通知 |
| ログの開示 | 有 (コンテンツ) | 第三者認証取得状況 | ISMS、P マーク、QMS、EMS |
| 問合先 | 企業名 : 株式会社 日立製作所 部署名 : 公共システム営業統括本部 第四営業本部 文教情報営業部 第3グループ 担当者 : 酒匂、田中、荒木 | 電話番号 : 03-5471-4518 FAX 番号 : 03-5471-4519 Mail : ICT-hitachi@ml.itg.hitachi.co.jp | |

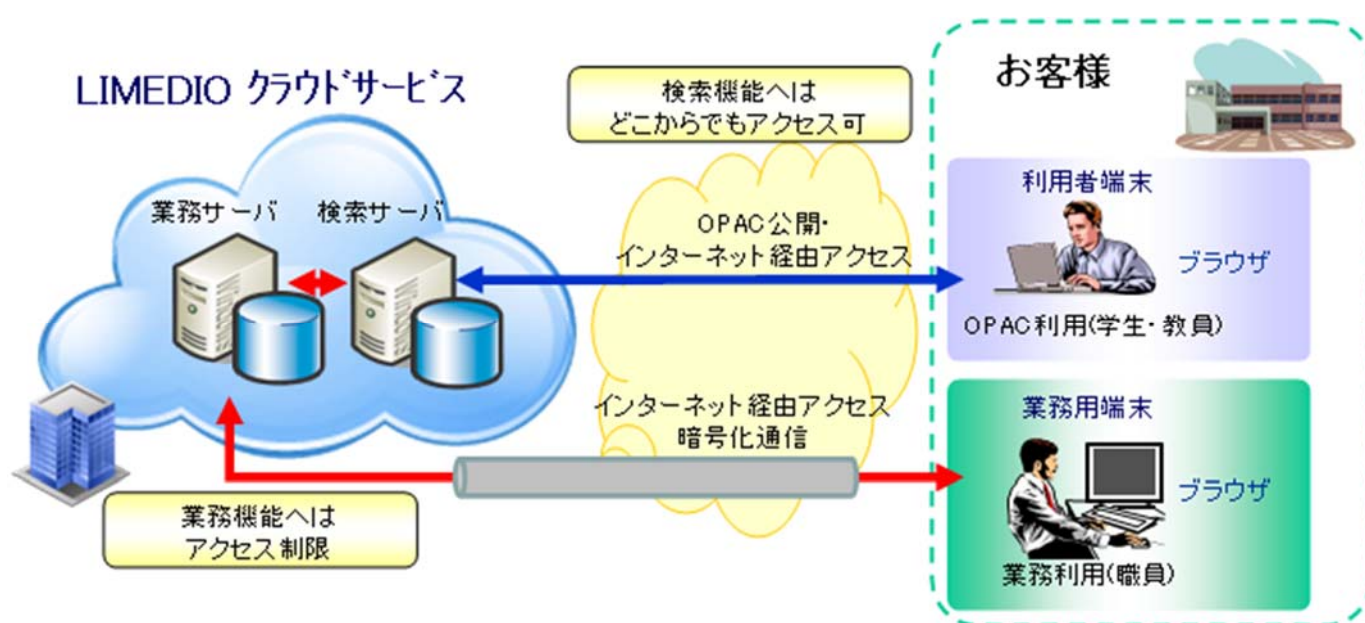
| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | 図書館情報システム LIMEDIO クラウドサービス |
| 提供企業名 | 株式会社リコー |
| 紹介サイト URL | https://www.ricoh.co.jp/limedio/ |

■製品サービスの特長

1. **トップシェア**に裏付けされた**完成度の高いパッケージシステム**
2. **目的の資料**を簡単に**見つけられる**新しい利用者サービス機能
3. 業務に合わせ**画面や帳票のレイアウト変更**が可能
4. 多くの実績に基づいた**確実なデータ移行**を実現
5. **万全のサポート体制**でシステムの安定運用を支援

20 年以上に渡り、多くのお客様にご愛顧頂いております大学向け図書館システムパッケージの LIMEDIO が 2012 年末よりクラウドサービス提供を開始いたしました。

大学における図書館運用を知り尽くした LIMEDIO の特徴そのままにクラウドサービスのメリットを享受頂けます。



| | | | |
|--------------------------|---|--|--|
| 製品・サービス名称 | 図書館情報システム LIMEDIO クラウドサービス | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 全国大学を中心として 200 以上のユーザーにて稼働中 | | |
| 費用 | トライアル利用もごございます。 費用についてはお問合せ下さい。 | | |
| 利用条件 | 初期費用、運用費にて構成 | | |
| 支払方法 | お問合せ下さい。 | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名 :) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 () | 利用開始までの期間 | お打合せにより決定 |
| 約款の有無 | 有・無 (契約書によります) | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 (契約書による) |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 適用法規 | 日本国法・海外法規 (契約書によります) | 所轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容 : 運用データセンターとしては、TierIII レベルにて運用) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 () | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (詳細確認の上) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 (詳細確認の上) |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 当社営業日 9:00-18:00 | QA 対応時間帯 | 当社営業日 9:00-18:00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | 契約期間内無制限 |
| 計画停止の頻度 | 無 | サービス停止の通知 | 1 ヶ月前に通知 |
| ログの開示 | 有・無 () | 第三者認証取得状況 | ISMS |
| 問合せ先 | 企業名 : 株式会社リコー 部署名 : MA 事業部 大学営業部 LIMEDIO 担当室 | 電話番号 : 050-3817-1084 Mail : limepromo@sdg.mdd.ricoh.co.jp | |

2016.9.9 Ver.0.4

4. 情報インフラ系

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | NECクラウドサービス(SINET 接続) |
| 提供企業名 | 日本電気株式会社 |
| 紹介サイト URL | http://jpn.nec.com/ |

■製品サービスの特長

大学様及び研究所様に、NEC 神奈川データセンターの豊富なクラウドサービスを提供致します。

SINET 加入機関（加入予定も可）向けに、キャンパス等の施設から NEC 神奈川データセンターに SINET5 経由で接続するサービスを用意しています。

■NEC 神奈川データセンターについて

データセンターは東京都心から近く、自然災害等の被災が少ない場所に立地しています。

DaaS、IaaS、ハウジングサービス等の豊富なサービスがあり、他データセンターへの連携も可能です。

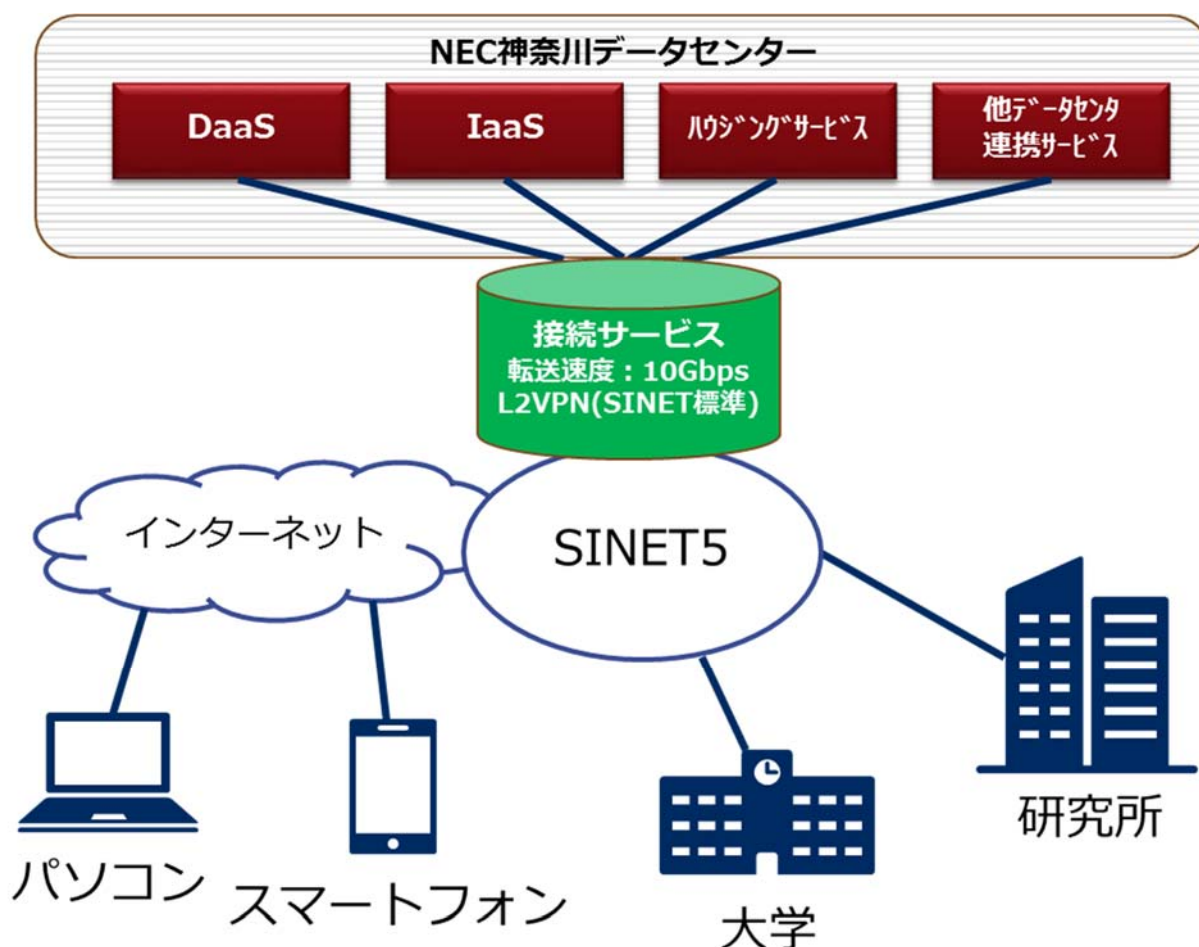
※詳細は、NEC 神奈川データセンターのホームページを参照して下さい。

■NEC 神奈川データセンター—SINET 接続サービス（オプション）について

キャンパス等の施設から NEC 神奈川データセンターへのアクセスに SINET5 を経由することで、「高速なデータ転送」及び「セキュアなネットワーク」を実現します。

NEC 神奈川データセンター及び SINET5 の施設に専用のネットワーク機器を設置することで、ネットワークに関連する「初期費用」及び「月額費用」の削減を実現します。

※当サービスを利用するためのネットワーク設計費用等は別途となります。



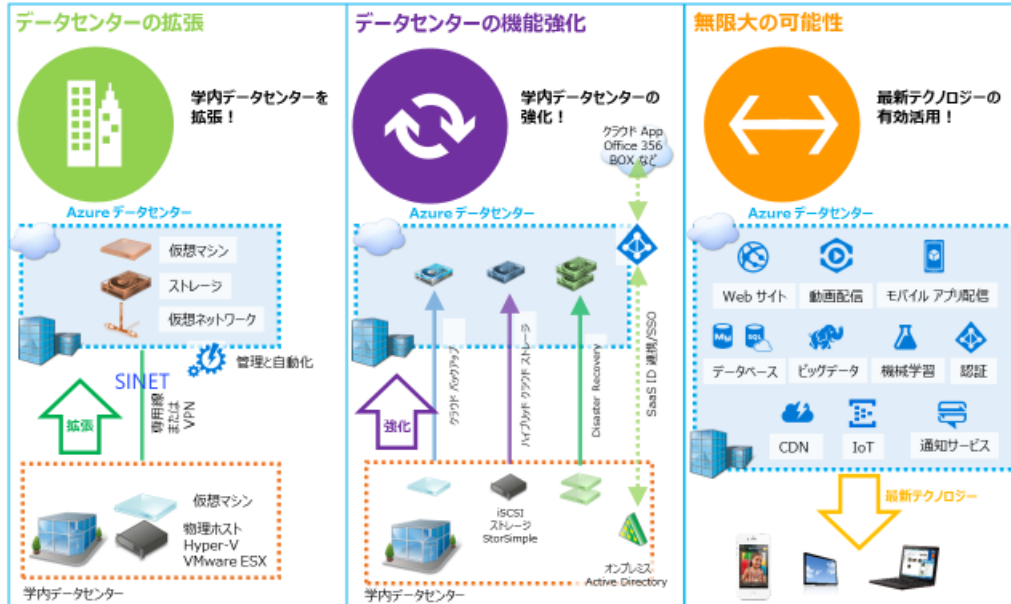
| | | | |
|--------------------------|---|-------------------------|---|
| 製品・サービス名称 | NEC クラウドサービス(SINET 接続) | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 (ハウジング) | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数 () 社：利用企業名 () 大学数 (4) 校：利用大学名 (東海大学様、他) | | |
| 費用 | 時間/月額 | | |
| 利用条件 | 特に無し (リソース申込みの承認は管理者権限) | | |
| 支払方法 | 請求サイクル (月次)、支払方法 (後払、振込)、支払通貨 (円) | | |
| 販売代理店 | パートナー契約中 (NEC 直販可) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | ポータルよりリソース申請 (テナント構築後) | 利用開始までの期間 | 最短 15 分～(テナント構築後) |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容：保証する稼働率未満で月額料金の 10%を減額) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 (公表不可) | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 (ファイバーケーブルも冗長) | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応 (SSL、装置対向・物理/仮想)・未対応 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 24H/365D | QA 対応時間帯 | NEC 営業時間 9:00-17:00 (基本)、 24H/365D (オプション) |
| コンタクト方法 | Web (基本)、 メール・電話 (オプション) | 対応インシデント数 | 件数 (課金は無し) |
| 計画停止の頻度 | 無 | サービス停止の通知 | 1 ヶ月前に通知 |
| ログの開示 | 有・無 (条件: FW/LB) | 第三者認証取得状況 | ISMS、P マーク、SOC、SOC2 |
| 問合せ先 | 企業名：日本電気株式会社 部署名：第一官公ソリューション事業部 担当者：大学ソリューショングループ | | 電話番号：03-3798-6293 FAX 番号： Mail：sinet(at)elsd.jp.nec.com |

| | |
|-----------|------------------------------------|
| 製品・サービス名称 | Microsoft Azure |
| 提供企業名 | 日本マイクロソフト株式会社 |
| 紹介サイト URL | https://azure.microsoft.com/ja-jp/ |

■製品サービスの特長

Microsoft Azure とは？

Microsoft Azure とは、マイクロソフトが提供するクラウドプラットフォームで、コンピューティング、ストレージ、データ、ネットワーク、アプリケーションなどの統合サービスの集合体です。教育機関様のインフラストラクチャーからアプリケーションまで幅広いニーズに答え、圧倒的なコスト削減を実現します。



The Azure Platform

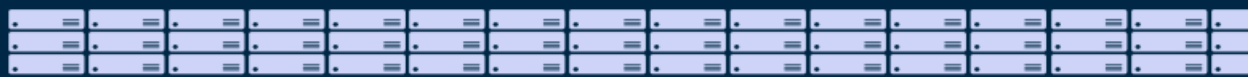
Platform Services



Infrastructure Services



Datacenter Infrastructure (34 Regions, 28 Generally Available)



| | | | |
|--------------------------|---|---|--|
| 製品・サービス名称 | Microsoft Azure | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数 (契約数非公開) : 利用企業名 (セブン&アイ、JR 東日本、国立がん研究センター東病院など多数) 大学数 (契約数非公開) : 利用大学名 (東京大学、東京工業大学、広島大学、横浜市立大学、玉川大学、畿央大学、岩手県立大学、早稲田大学、東京工科大学など多数) ※公開事例 http://azure.microsoft.com/ja-jp/community/evidence/#all にてご確認ください | | |
| 費用 | トライアル ; 一か月 ¥20,500 円までの無料トライアル可能。(詳細 http://azure.microsoft.com/ja-jp/pricing/) AXIES 会員向けには割引プランがございます。(詳細は担当営業まで) | | |
| 利用条件 | 最低ユーザ数、最低利用期間、利用対象の制限などに条件はありません。 | | |
| 支払方法 | 請求サイクル (月次・年次とも可)、支払方法 (前払・後払、振込・クレジット、いずれも可)、支払通貨は日本円 | | |
| 販売代理店 | 無、有 (マイクロソフト認定教育リセラー 国内約 2000 社) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 代理店経由またはオンラインでのお申込み | 利用開始までの期間 | 即日利用可能です |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 無有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 (東京、大阪) | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 (東京地方裁判所) |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容 : 稼働率 99.95%または 99.9%保証、有料プランについては返金保証制度あり) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 (非公開) | 目標稼働率 | 有・無・その他 (99.95%または 99.9%) |
| ストレージ | 多重化有 (同一 DC 内三重化、地理冗長有) | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 通信暗号化 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | N/A | LDAP 連携 | N/A |
| 管理ツール | 有・無・その他 (独自 Web 管理ツール) | API 公開 | 有・無・その他 (一部公開) |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 24 時間 x 365 日電話サポート | QA 対応時間帯 | 24 時間 x 365 日 |
| コンタクト方法 | 電話・その他 (専用 Web 経由) | 対応インシデント数 | 無制限 (専用 Web 経由の場合) |
| 計画停止の頻度 | 有 (頻度:不定期、時間帯:夜間) | サービス停止の通知 | 実施の約一週間前 |
| ログの開示 | 有・無 (インスタンスに対して ログ取得可能) | 第三者認証取得 | CS ゴールドマーク、 ISMS,SAS70 Type II など多数 |
| 問合せ先 | 企業名 : 日本マイクロソフト株式会社 部署名 : パブリックセクター統括本部 担当者 : 平塚 建一郎 | 電話番号 : 03-4535-4124 FAX 番号 : 03-3472-7855 Mail : kenhirat@microsoft.com | |

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | FUJITSU 文教ソリューション UnifIDone (ユニファイドワン) キャンパスクラウド |
| 提供企業名 | 富士通株式会社 |
| 紹介サイト URL | http://jp.fujitsu.com/solutions/education/products/campuscloud/ |

■製品サービスの特長

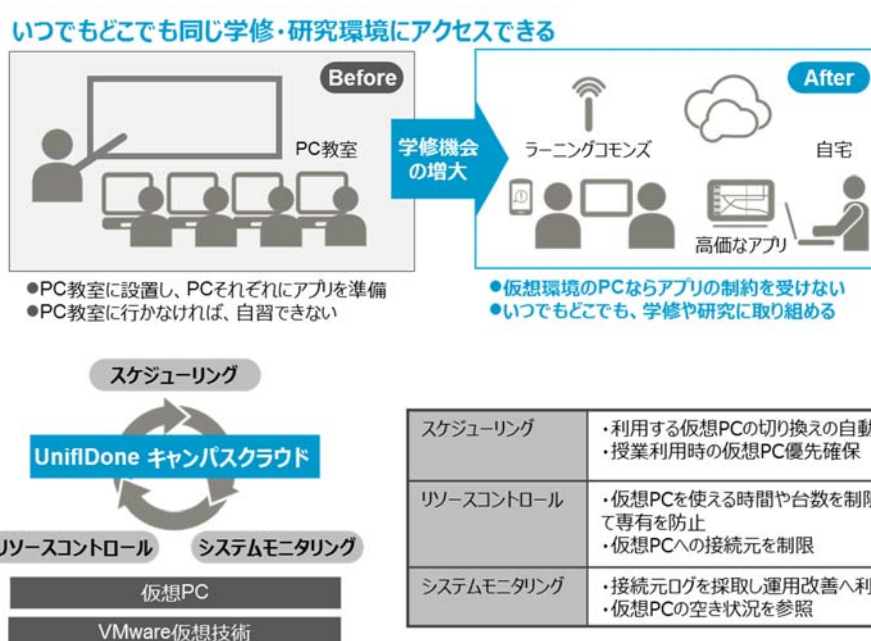
【製品の概要】

近年、スマートデバイスの普及を始めとした急激な ICT 環境の変化により、大学に求められる ICT サービスの形態も多様化しています。

さらに、教育面でも、学生の主体的な学びを促す学修基盤の整備が課題となっています。

「UnifIDone キャンパスクラウド」は、VMware の仮想化技術を基盤として、仮想 PC による多様な学習・研究スタイルの実現に必要な機能を提供します。

学内の PC 運用の効率化や ICT リソースの最適化が可能になるとともに、BYOD も実現し、学生がいつでもどこでも学修できる環境を構築することができます。



【製品の特長】

<いつでも、どこでも、簡単に利用できる学修環境>

スケジュールリング

リソースコントロール

環境が異なる様々な端末から、統一された PC 環境に接続が可能になります。PC 教室やオープン利用室、研究室、さらには自宅からも、普段授業で利用している PC 環境を利用して学修することができます。

また、PC 環境の事前予約も可能なため、使いたい時間に使いたい環境を利用して、計画的に学修することができます。

<大学運用にマッチした学内クラウド環境>

スケジュールリング

予約機能により、授業で使用する仮想 PC は期初に一括予約することで優先的に確保ができます。また、OS が異なる持込 PC での授業や、ラーニングコモンズなどでのグループ学修での利用といった多様な学修形態の運用が可能になります。

<学内 ICT リソースの最適化>

システムモニタリング

ログ採取機能により、仮想 PC がいつ、誰が、どこから利用したのかを管理することができます。

さらにアプリケーションのログ採取機能も有しており、仮想 PC 用のリソースのみならず、アプリケーションライセンスの最適化が可能となり、コスト削減を図ることができます。

| | | | |
|--------------------------|--|-------------------------|--|
| 製品・サービス名称 | FUJITSU 文教ソリューション UnifIDone (ユニファイドワン) キャンパスクラウド | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数 () 社：利用企業名 () 大学数 () 校：利用大学名 (京都教育大学様、大阪大学様、東京電機大学様他) | | |
| 費用 | 買取費用、構築費用、保守費用 | | |
| 利用条件 | ライセンス形態：サーバライセンス 保守：初年度から | | |
| 支払方法 | ご契約に基づく | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名：富士通パートナー各社) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 (ご要件提示) | 利用開始までの期間 | 要ご相談 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容：) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 () | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 (仕様による) |
| データ暗号化 | 有・無・その他 (仕様による) | 暗号化通信 | 有・無・その他 (仕様による) |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 営業日の 9:00～17:00 | QA 対応時間帯 | 営業日の 9:00～17:00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | 制限なし |
| 計画停止の頻度 | 無 | サービス停止の通知 | |
| ログの開示 | 有・無 (※条件) | 第三者認証取得状況 | P マーク |
| 問合せ先 | 企業名：富士通株式会社 部署名：富士通コンタクトライン (総合窓口) 担当者： | | 電話番号：0120-933-200 FAX 番号： Mail： |

| | |
|-----------|----------------------------|
| 製品・サービス名称 | さくらのクラウド |
| 提供企業名 | さくらインターネット株式会社 |
| 紹介サイト URL | http://cloud.sakura.ad.jp/ |

■製品サービスの特長

まるで手元に実際のサーバやスイッチがあるような直感的操作が可能な IaaS 型クラウドです。

| | |
|-------|----|
| リージョン | 東京 |
| | 石狩 |

高性能

最大 **20 コア**、**224GB** メモリまでの充実のスペック

低価格

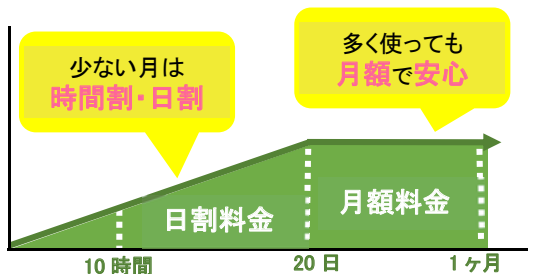
初期費用無料、月額 **1,522 円** から始められます
月額 1,522 円～、1 日 75 円、1 時間 7 円 ※ディスク料金除く

わかりやすい料金体系

初期費用無料、データ転送量による従量課金なし！

クラウドと専用サーバを接続できる

さくらのサービスメリットを最大限に！



時間割・日割・月額からもっとも安い料金が自動で適用されます。事前に料金計算ができるため予算確定、稟議処理も簡単です。

さくらの専用サーバ さくらのクラウド リモートハウジング



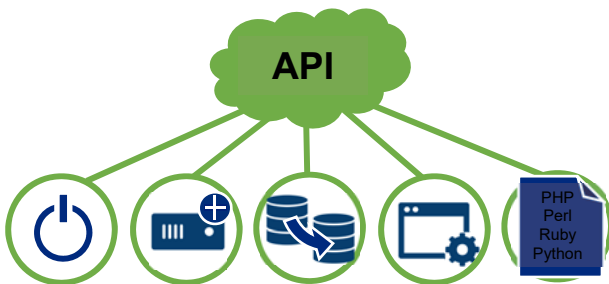
ローカルセグメントを同一ネットワークで接続し、複数サービスを自由に組み合わせたハイブリッド構成が人気です。
※詳しくはご相談下さい。

クラウド API で業務を効率化

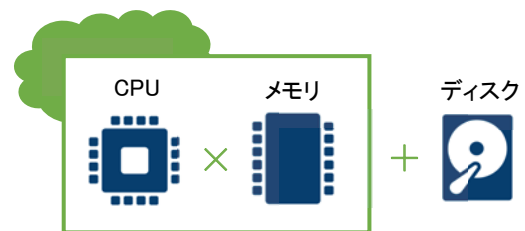
外部プログラムからサーバやインフラを操作！

選べるプラン 94 種類

最大 20 コア × 224GB メモリの充実スペック！



サーバの起動停止、複数台作成、アーカイブの定期取得など業務を効率化するツールの作成が可能です。



CPU とメモリを自由に組み合わせてサーバを選択、コントロールパネルからすぐに作成できます。

標準提供機能

セットアップ済み提供 OS あり / インターネット接続回線は共有 100Mbps を無料でご提供 / 1 つの仮想サーバにつき、1 つのグローバル IP アドレスを付与 / コントロールパネルの提供

有償オプション

Window Server (石狩リージョンのみの提供) / アーカイブ / ISO アップロード / ブリッジ接続 / スイッチ / ルータ+スイッチ(インターネット接続回線の集約・増強) / 追加 IP アドレス / ロードバランサ / VPC ルータ / GSLB (広域負荷分散) / DNS / オブジェクトストレージ / ハイブリッド接続 / SINET 接続

| | | | |
|--------------------------|---|--|--|
| 製品・サービス名称 | さくらのクラウド | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数（非公開）社：利用企業名（事例は次の URL 参照 http://case.sakura.ad.jp/case/ ） 大学数（非公開）校：利用大学名（国立情報学研究所、桜美林大学 他） | | |
| 費用 | 初期費用 0 円、ランニング費用：仮想サーバのタイプ、台数、オプションの有無により、時間割、日割、月額から最も安い料金で課金が発生します。 | | |
| 利用条件 | 【クラウド】最低ユーザ数、最低利用期間の設定はございません。 | | |
| 支払方法 | 標準は当月分を翌月 10 日請求、翌月末お支払い、お支払い方法は、クレジットカード払いとなります。ただし、お支払い時期や方法につきましては、営業部にてご相談を承ります。 | | |
| 販売代理店 | 無、有（代理店名：代理店一覧： http://partner.sakura.ad.jp/partners.html ） | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他（オンラインサインアップ） | 利用開始までの期間 | 即時 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無（SLA 内容：月間のサーバ稼働率が、99.95%以上） | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他（非公開） | 目標稼働率 | 有・無・その他（非公開） |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他（コントロールパネル提供） | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 24 時間 365 日 | QA 対応時間帯 | 当社営業日 10:00-18:00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | 制限なし |
| 計画停止の頻度 | 必要に応じ実施 | サービス停止の通知 | 1 週間以上前にご連絡 |
| ログの開示 | 有・無（※条件） | 第三者認証取得状況 | ISMS、P マーク |
| 問合先 | 企業名：さくらインターネット株式会社 部署名：営業部 文教チーム 担当者：滝島 繁則 | 電話番号：03-5332-7071 FAX 番号：03-5332-7079 Mail：edu-ml@sakura.ad.jp | |

2016.9.9 Ver.0.4

| | |
|-----------|-----------------------------|
| 製品・サービス名称 | さくらの専用サーバ |
| 提供企業名 | さくらインターネット株式会社 |
| 紹介サイト URL | http://server.sakura.ad.jp/ |

■製品サービスの特長

物理サーバの性能とクラウドの使い勝手を兼ね備えたまったく新しい専用サーバサービス

従来の専用サーバは、お申し込みから利用開始まで日数を要し、サーバを増やしたくてもすぐには増やせず、OS インストールやサーバ再起動は事業者に依頼する形のサービスが一般的でした。

「さくらの専用サーバ」のコンセプトは、「オンデマンド・セルフサービス・スケールアウト」。クラウドに迫る使い勝手と、専有ならではの圧倒的パフォーマンスを実現しました。



オンラインのお申込みから、最速10分で提供!

「すぐにサーバを利用したい」「すぐにサーバを増やしたい」というニーズにお応えします。導入しやすい低価格モデルはもちろん、初期費用の分割払い*をお選びいただくことで、ハイスペックモデルも初期コストを抑えた導入が可能です。豊富なサーバラインアップと選べる料金プランで「イニシャルコストを抑えたい」「ランニングコストを抑えたい」双方のご要望に合わせてお選びいただけます。

*通常は一括払いである初期費用を、分割してお支払いいただく方法です。

最新CPUを搭載! ioMemory、SSDも利用可能

全シリーズにXeonを採用、最新のE5系プロセッサもラインアップ。

SATA HDD搭載モデルはもちろん、高性能なSAS HDDやSSD、超高速なFusion-io社のioMemoryを搭載したモデルからお選びいただけます。これらのストレージラインアップから、用途に合わせた自在なスケールアップも可能です。



抜群のセルフサービス機能を標準提供

OSインストールをはじめ、サーバ再起動やコンソール操作等がセルフサービスで行えるツールを標準提供。



▶ コントロールパネル

自社独自開発のコントロールパネルを標準提供。サーバの再起動、OSインストール、各種サーバ情報の取得が可能。

▶ IPMIツール

サーバのハードウェアや、コンソール画面へのアクセスも可能。トラブル時にエラーメッセージを確認したり、インターネットに接続されていない状態でサーバを起動できます。

利用サーバ台数は無制限。複数台構成の設定も簡単です

ローカルネットワーク側での複数台構成が簡単に設定可能。サーバ台数に制限はありません。

サーバシリーズの組み合わせも自由なため、要件に応じた自在なシステム構成が可能です。



■オプションサービス

- ・専用グローバルネットワーク
- ・ロードバランサーサービス
- ・ファイアウォールサービス
- ・ハイブリッド接続
- ・SINET 接続サービス
- ・GPU 搭載モデル (TESLA/TITAN X)

| | | | |
|--------------------------|---|--|--|
| 製品・サービス名称 | さくらの専用サーバ | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数（非公開）社：利用企業名（事例は次の URL 参照 http://case.sakura.ad.jp/case/ ） 大学数（非公開）校 | | |
| 費用 | 無料トライアル有 4 core/8 GB メモリ・ハードウェア占有型で月額 9,720 円～（別途初期費用が必要） | | |
| 利用条件 | 最低利用期間は3ヶ月間です。 | | |
| 支払方法 | 標準は前払い、お支払い方法はクレジットカードとなります。 ただし、お支払い時期や方法につきましては、営業部にてご相談を承ります。 | | |
| 販売代理店 | 無、有（代理店一覧： http://partner.sakura.ad.jp/partners.html ） | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他（オンラインサインアップ） | 利用開始までの期間 | 即時～数営業日 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無（SLA 内容：月間のサーバ稼働率が、99.95%以上） | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他（非公開） | 目標稼働率 | 有・無・その他（非公開） |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他（コントロールパネルを提供） | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 24 時間 365 日 | QA 対応時間帯 | 当社営業日 10:00～18:00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | 制限なし |
| 計画停止の頻度 | 必要に応じ実施 | サービス停止の通知 | 1 週間以上前にご連絡 |
| ログの開示 | 有・無（※条件） | 第三者認証取得状況 | ISMS、P マーク等 |
| 問合せ先 | 企業名：さくらインターネット株式会社 部署名：営業部 文教チーム 担当者：滝島 繁則 | 電話番号：03-5332-7071 FAX 番号：03-5332-7079 Mail：edu-ml@sakura.ad.jp | |

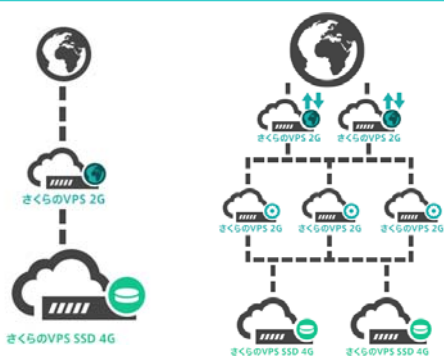
| | |
|-----------|--------------------------|
| 製品・サービス名称 | さくらのVPS |
| 提供企業名 | さくらインターネット株式会社 |
| 紹介サイト URL | http://vps.sakura.ad.jp/ |

■製品サービスの特長

さくらのVPSは、1台の物理サーバ上に複数の仮想サーバを構築、仮想サーバならではの機能と専用サーバの自由度を合わせ持つ、仮想専用サーバサービスです。Linuxカーネルに標準搭載の仮想化技術である「KVM」を採用し、完全仮想化を実現しました。

ローカルネットワーク

台数無制限！複数台構成も低価格で構築できます



1台からはじめて、サービス規模の拡張に合わせて複数台に！コントロールパネル上の簡単操作でスケールアウトが可能です。

セキュリティ向上

IPアドレスの拡張

各サーバは3つのネットワークインターフェースをもつため、グローバル、ローカルの2層ネットワークだけでなく、ローカル側を複数セグメント化した3層構成も可能。これにより大規模なシステムをVPSで実現できるようになります。

※最大10セグメントまで利用可能

マイグレーション機能

クラウドへの移行も簡単！まずはVPSでスタート



マイグレーション機能とは？

サーバのディスクを「さくらのVPS」から「さくらのクラウド」にコピーする機能です。

- VPSで公開したWebサービスのアクセス
- VPSで開発・検証中のシステム、本番稼働はクラウドを使いたい

お使いの「さくらのVPS」と同じ構成のサーバを、コントロールパネルから簡単に「さくらのクラウド」へと移行できます。バックグラウンドで処理されるため、VPSを起動させたままマイグレーションが可能です。

SSD | 高速・高性能なプラン

メモリ：512MB ~ 32GB
CPU：仮想1~10コア
ストレージ：20GB~800GB
ローカルネットワーク：無料

HDD | 大容量・低価格なプラン

メモリ：1GB ~ 16GB
CPU：仮想2~8コア
ストレージ：100GB~1,600GB
ローカルネットワーク：無料

| | | | |
|--------------------------|---|--|--|
| 製品・サービス名称 | さくらのVPS | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数（非公開）社：利用企業名（事例は次の URL 参照 http://case.sakura.ad.jp/case/ ） 大学数（非公開）校 | | |
| 費用 | Linux 版：初期費 1,080 円～、月額費用 685 円～ Windows 版：初期費 2,160 円～、月額費用 1,080 円～ | | |
| 利用条件 | 2 週間の無料試用が可能。ご利用拘束期間は 3 ヶ月間となります。 | | |
| 支払方法 | 標準は前払い、お支払い方法はクレジットカードとなります。 ただし、お支払い時期や方法につきましては、営業部にてご相談を承ります。 | | |
| 販売代理店 | 無、有（代理店名：代理店一覧： http://partner.sakura.ad.jp/partners.html ） | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他（オンラインサインアップ） | 利用開始までの期間 | 即時 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無（SLA 内容： ()） | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他（非公開 ()） | 目標稼働率 | 有・無・その他（非公開 ()） |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他（弊社側にて取得） |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定（xx 年 xx 月） | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定（xx 年 xx 月） | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他（コントロールパネル提供） | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 24 時間 365 日 | QA 対応時間帯 | 当社営業日 10：00-18：00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | 制限なし |
| 計画停止の頻度 | 必要に応じ実施 | サービス停止の通知 | 1 週間以上前にご連絡 |
| ログの開示 | 有・無（※条件 ()） | 第三者認証取得状況 | ISMS、P マーク等 |
| 問合せ先 | 企業名：さくらインターネット株式会社 部署名：営業部 文教チーム 担当者：滝島 繁則 | 電話番号：03-5332-7071 FAX 番号：03-5332-7079 Mail：edu-ml@sakura.ad.jp | |

2016.9.9 Ver.0.4

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | USiZE (ユーサイズ) プライベートモデル / シェアードモデル / パブリッククラウドモデル |
| 提供企業名 | SCSK 株式会社 |
| 紹介サイト URL | http://www.scsk.jp/sp/usize/ |

■製品サービスの特長

1. サービスの概要

USiZE は SCSK のクラウドインフラサービスの総称です(IaaS)。

プライベートモデル / シェアードモデル / パブリッククラウドモデル (Amazon Web Services、Microsoft Azure) の各々のモデルもしくはモデルの組み合わせでサービス提供が可能です。

豊富な SI 経験とノウハウをベースに、高信頼なクラウドサービス環境を提供致します。

2. 特徴

- (1) インフラ基盤の提供、導入から、監視・運用まで、あらゆる要望に対応する広範囲なサービス提供
- (2) 自社運用から海外の最新クラウドサービスまで、用途に合わせて選べるサービスメニュー
- (3) プライベートモデル、シェアードモデル、パブリッククラウドモデルとお客様のニーズに合わせて選択できるラインナップを業務特性に応じて適材適所で配置することで、全体最適化されたインフラ運営を実現します。

3. サービスメニュー

課題やシステム特性に応じて、適切なクラウドを選択いただけます。

また、複数クラウドの相互連携が可能です。



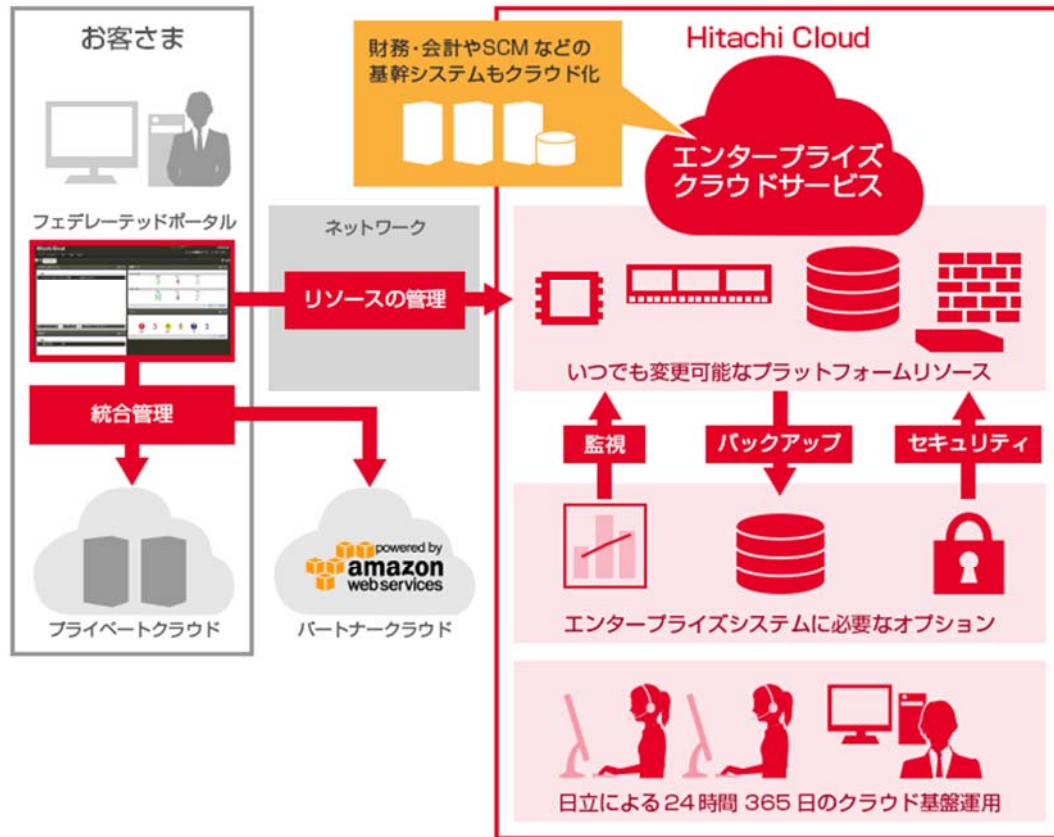
4. 実績

- ・約 400 社が利用。
- ・運営基盤である Heartill マネジメントセンターが企業情報化協会平成 25 年度(第 31 回) IT 賞受賞
- ・2012 年上半期 AWS パートナーアワードを受賞

| | | | |
|--------------------------|---|--|--|
| 製品・サービス名称 | USiZe (ユーサイズ) プライベートモデル / シェアードモデル / パブリッククラウドモデル | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 民間実績 (約 400) 社 : 利用企業名 (大和ハウス工業(株)様、パイオニア(株)様、前田建設工業(株)様、他) 大学実績 (10) 校 : 利用大学名 (埼玉大学様、他) | | |
| 費用 | ・初期費用: ¥0～ ・ランニング費用: ¥6,500.-～ (1vCPU/0.5GB メモリ)※モデル毎に異なる ・課金単位: 時間課金、月額課金 | | |
| 利用条件 | 【クラウドの場合】 大学、研究機関全般 ・最低利用期間: 無し(1ヶ月未満の場合は利用分のみ精算) | | |
| 支払方法 | ご利用月翌月末現金支払い(支払い通貨: 日本円) | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名:) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 (契約書締結) | 利用開始までの期間 | 契約締結後、即日～10 営業日 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 (国名: 米国 一部パブリッククラウドモデル) | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 (一部パブリッククラウドモデル) | 管轄裁判所 | 国内・海外 (国名: 米国 一部パブリッククラウドモデル) |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容: 稼働率目標値 99.99% : シェアードモデル) | | |
| 実績稼働率 | 有・無 (99.993% : シェアードモデル) | 目標稼働率 | 有・無 (99.95～99.99% : モデル毎に異なる) |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 (個別構築で利用可能) | 暗号化通信 | 有・無・その他 (個別構築で利用可能) |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応 (個別構築で利用可能) |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 (モデル毎に異なる) |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 24 時間 365 日 | QA 対応時間帯 | 24 時間 365 日受付(メール) |
| コンタクト方法 | 電話・メール : モデル毎に異なる | 対応インシデント数 | 無 |
| 計画停止の頻度 | 不定期 | サービス停止の通知 | 有 |
| ログの開示 | 有・無 (内容はモデル毎に異なる) | 第三者認証取得状況 | P マーク、データセンターにて 取得 : ISMS, BCMS, ITSMS |
| 問合せ先 | 企業名 : SCSK 株式会社 部署名 : IT マネジメント事業部門 担当者 : USiZe 担当宛 | 電話番号 : FAX 番号 : Mail : usize-info@ml.scsk.jp | |

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | エンタープライズクラウドサービス |
| 提供企業名 | 株式会社 日立製作所 ICT 事業統括本部 サービスプラットフォーム事業本部 |
| 紹介サイト URL | http://www.hitachi.co.jp/products/it/harmonious/cloud/service/f-enterprise/ |

■製品サービスの特長



安定稼働を支える高信頼クラウド基盤を提供

サーバ・ストレージ・ネットワーク・OS・ミドルウェアなどの IT リソースをインターネットや VPN を通じて月額サービスで提供します。

高可用性クラウドで高信頼なシステムを提供し、基幹システムのパブリッククラウド化を実現します。

安全・安心を強化する充実のオプション

業務を止めないバックアップ、異常にいち早く気づける監視、性能指定型のディスク提供など、エンタープライズシステムに必要なオプションを取り揃えております。

ポータル環境で柔軟な運用を実現

フェデレーテッドポータルからいつでもリソース追加・削除が可能です。また、仮想サーバ初期構築時に、ネットワーク構成を標準のパターンから選択することで、簡単に仮想サーバを生成することが出来ます。

・ Amazon Web Services は、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

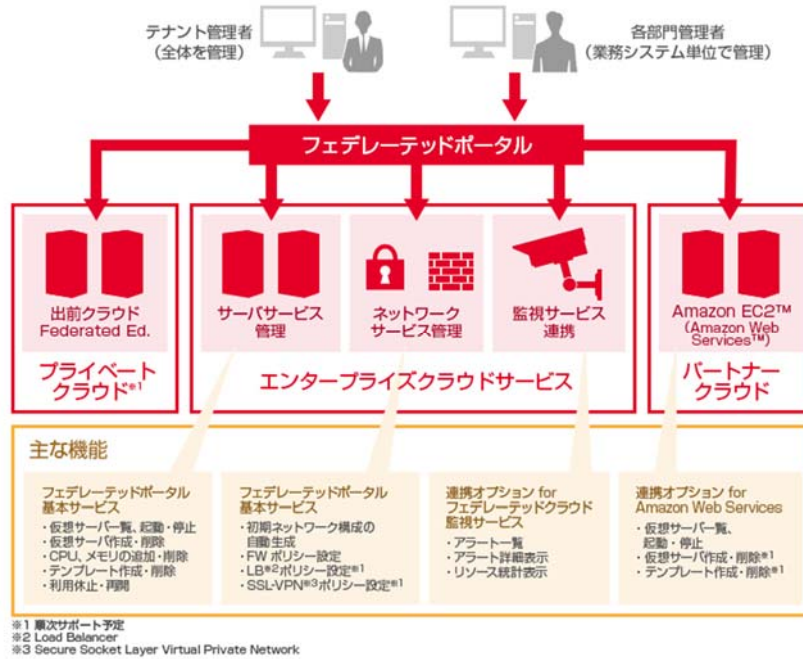
| | | | |
|--------------------------|--|---|--|
| 製品・サービス名称 | エンタープライズクラウドサービス | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数 (非公開) 大学数 (非公開) | | |
| 費用 | 費用としてランニング費用が発生します。一部サービスでは初期費用が発生します。課金単位は月額課金です。サービスによっては日額課金/時間課金が可能です。詳細は営業までお問い合わせ願います。 | | |
| 利用条件 | 【クラウドの場合】最低ユーザ数：規定なし。最低利用期間：1ヶ月 | | |
| 支払方法 | 月次・後払、支払方法 (振込) | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名：) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | その他 (弊社営業) | 利用開始までの期間 | 5営業日～※HW増設、NW式説が必要な場合は別途調整 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 本サービス提供対象外です。別途ご相談とさせていただきます。 |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 本サービス提供対象外です。別途ご相談とさせていただきます。 | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 (99.999%) | 目標稼働率 | 有・無・その他 (99.99%) |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx年xx月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx年xx月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 平日 8:00~19:00 | QA 対応時間帯 | 平日 9:00~17:00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | 特に制限なし |
| 計画停止の頻度 | 最大 1回/月 | サービス停止の通知 | 1ヵ月以上前に通知 |
| ログの開示 | 有・無 () | 第三者認証取得状況 | ISMS、Pマーク、QMS、EMS |
| 問合せ先 | 企業名：株式会社 日立製作所 部署名：公共システム営業統括本部 第四営業本部 文教情報営業部 第3グループ 担当者：酒匂、田中、荒木 | 電話番号：03-5471-4518 FAX 番号：03-5471-4519 Mail：ICT-hitachi@ml.itg.hitachi.co.jp | |

| | |
|-----------|--|
| 製品・サービス名称 | フェデレーテッドクラウド（フェデレーテッドポータルサービス、フェデレーテッドクラウド監視サービス） |
| 提供企業名 | 株式会社 日立製作所 ICT 事業統括本部 サービスプラットフォーム事業本部 |
| 紹介サイト URL | http://www.hitachi.co.jp/products/it/harmonious/cloud/service/federated/ |

■製品サービスの特長

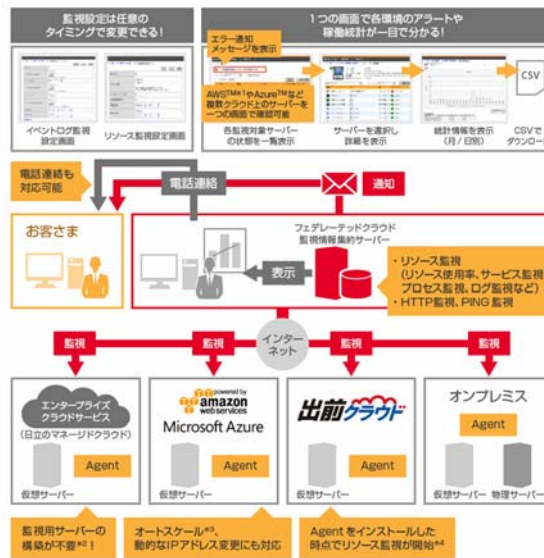
フェデレーテッドポータルサービス

日立のマネージドクラウド（エンタープライズクラウドサービス）とパートナークラウドのリソースに対する操作・管理を一元的に行える Web ポータルを提供します。



フェデレーテッドクラウド監視サービス

プライベートクラウド、日立のマネージドクラウド（エンタープライズクラウドサービス）、パートナークラウド、オンプレミス環境を一元管理できるサービスを提供します。



- *1 Amazon Web Services
- *2 専用線や VPN (Virtual Private Network) 経由での接続をご希望される場合は、Agent をインストールした Windows サーバを準備、設定いただく必要があります
- *3 オートスケールは Azure™、AWS™のみ対応しています
- *4 一部の監視はインストール後の設定が必要です

・Amazon Web Services は、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

| | | | |
|--------------------------|--|---|--|
| 製品・サービス名称 | フェデレーテッドクラウド (フェデレーテッドポータルサービス、フェデレーテッドクラウド監視サービス) | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック・プライベート ・その他 (パブリックとプライベートを管理) | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数 (非公開)、大学数 (非公開) : 利用大学名 (広島大学様) | | |
| 費用 | 費用としてランニング費用が発生します。一部サービスでは初期費用が発生します。課金単位は月額課金です。サービスによっては日額課金/時間課金が可能です。詳細は営業までお問い合わせ願います。 | | |
| 利用条件 | 【クラウドの場合】最低ユーザ数 : 規定なし。最低利用期間 : 1ヶ月 | | |
| 支払方法 | 月次・後払、支払方法 (振込) | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名 :) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 (弊社営業) | 利用開始までの期間 | フェデレーテッドポータル : 最短 5 営業日 フェデレーテッドクラウド監視サービス : 最短 3 営業日 |
| 約款の有無 | 有・無 (契約書による) | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 提供対象外です。別途ご相談させていただきます。 | | |
| 実績稼働率 | 提供対象外です。別途ご相談させていただきます。 | 目標稼働率 | 有・無・その他 (99.9%) |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 提供対象外です。別途ご相談させていただきます。 |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 平日 9:00~17:00 | QA 対応時間帯 | 平日 9:00~17:00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | 別途個別見積り |
| 計画停止の頻度 | 1 回/月 | サービス停止の通知 | 1 ヶ月以上前に通知 |
| ログの開示 | 有・無 (※条件) | 第三者認証取得状況 | ISMS、P マーク、QMS、EMS |
| 問合せ先 | 企業名 : 株式会社 日立製作所 部署名 : 公共システム営業統括本部 第四営業本部 文教情報営業部 第 3 グループ 担当者 : 酒匂、田中、荒木 | 電話番号 : 03-5471-4518 FAX 番号 : 03-5471-4519 Mail : ICT-hitachi@ml.itg.hitachi.co.jp | |

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | 出前クラウドサービス |
| 提供企業名 | 株式会社 日立製作所 ICT 事業統括本部 サービスプラットフォーム事業本部 |
| 紹介サイト URL | http://www.hitachi.co.jp/products/it/harmonious/cloud/service/delivery-cloud/ |

■製品サービスの特長

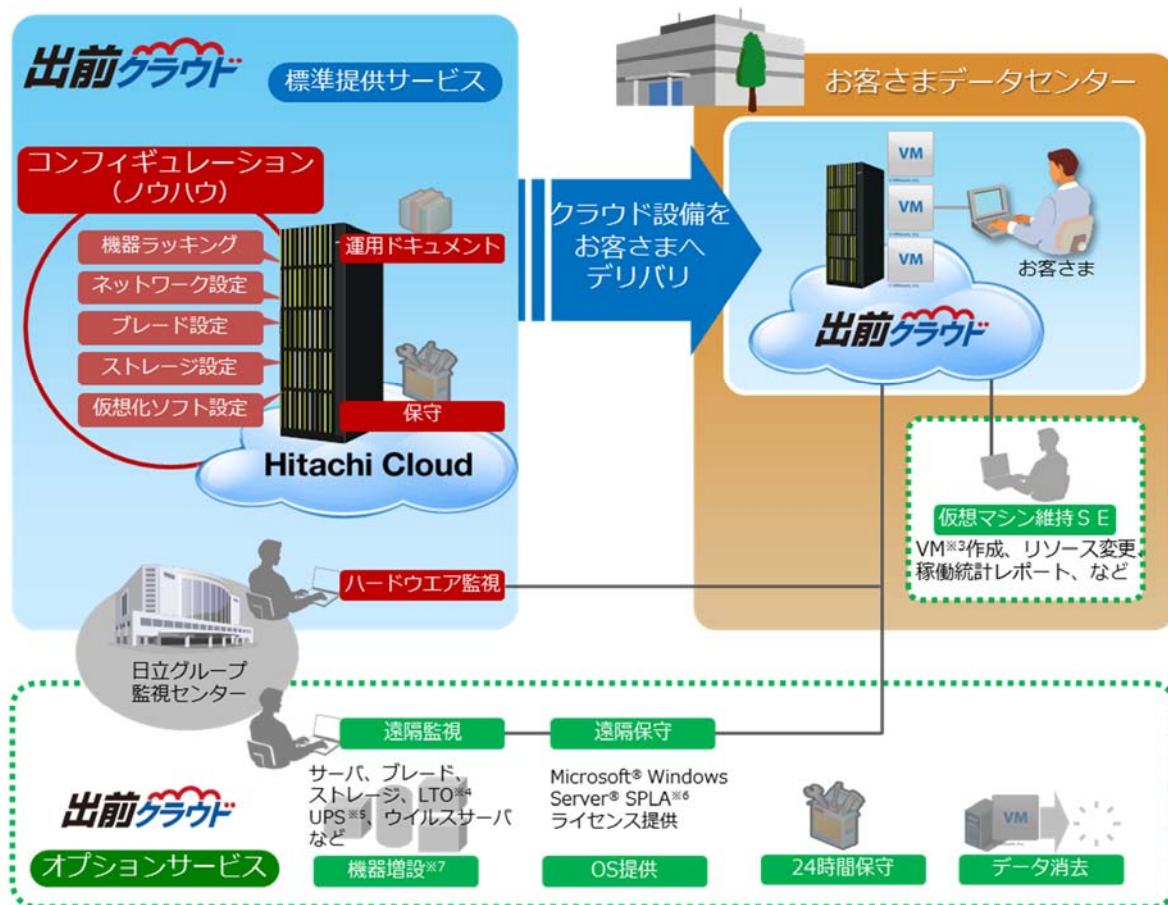
“クラウド設備”をお客さまにお届け 月額払いでプライベートクラウドを利用可能

お客さまのメリット

- 1 プライベートクラウドを初期費無し※1の月額料金で、早期に提供します
- 2 お客さまデータセンターに設置でき、データ流出の心配がありません
- 3 必要な時期に機器増設可能※2 柔軟な構成を提供します

※1：運送設置費のみ別途必要となります。

※2：ブレードまたはストレージの新モデルの発売による規格変更・在庫完売により、提供できない場合があります。



※3 Virtual Machineの略。

※4 Linear Tape-Openの略。テープ型の記憶媒体。

※5 Uninterruptible Power Supplyの略。無停電電源装置。

※6 Microsoft Services Provider License Agreementの略。サービスプロバイダ向けライセンスプログラム。

※7 LTO、UPSは初期導入時のみ提供可能です。

・Microsoft および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

| | | | |
|--------------------------|---|---|--|
| 製品・サービス名称 | 出前クラウドサービス | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数（非公開）：利用企業名（金融業などを中心に数十社の実績あり） 大学数（非公開） | | |
| 費用 | 費用としてランニング費用が発生します。運搬・設置費用が初期費用として発生します。 課金単位は月額課金です。詳細は営業までお問い合わせ願います。 | | |
| 利用条件 | 最低ユーザ数：1、最低利用期間：半年（解約の半年前に弊社営業にご連絡いただきます。） | | |
| 支払方法 | 月次・後払、支払方法（振込） | | |
| 販売代理店 | 無、有（代理店名：) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | その他（弊社営業） | 利用開始までの期間 | 3ヶ月～ |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他（契約書による） |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無（SLA内容：) | | |
| 実績稼働率 | 提供対象外です。別途ご相談させていただきます。 | 目標稼働率 | 提供対象外です。別途ご相談させていただきます。 |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 提供対象外です。別途ご相談させていただきます。 |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 提供対象外です。別途ご相談させていただきます。 |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx年xx月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx年xx月) | LDAP 連携 | 提供対象外です。別途ご相談させていただきます。 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 弊社営業日 9:00～17:00 | QA 対応時間帯 | 弊社営業日 9:00～17:00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | 年間 5 件まで |
| 計画停止の頻度 | 原則として計画停止無し | サービス停止の通知 | 個別調整 |
| ログの開示 | 有・無（※条件) | 第三者認証取得状況 | ISMS、P マーク、QMS、EMS |
| 問合せ先 | 企業名：株式会社 日立製作所 部署名：公共システム営業統括本部 第四営業本部 文教情報営業部 第3グループ 担当者：酒匂、田中、荒木 | 電話番号：03-5471-4518 FAX 番号：03-5471-4519 Mail：ICT-hitachi@ml.itg.hitachi.co.jp | |

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | 日立クラウド基盤導入ソリューション Powered by Apache CloudStack® |
| 提供企業名 | 株式会社 日立製作所 公共システム事業部 |
| 紹介サイト URL | http://www.hitachi.co.jp/cloud-stk/ |

■製品サービスの特長

**仮想デスクトップや仮想サーバをプライベートクラウドから供給
需要に迅速に対応でき、どこからでも活用できる教育環境を実現します。**

クラウド活用で、学内 IT をよりフレキシブルでセキュアな環境にします。

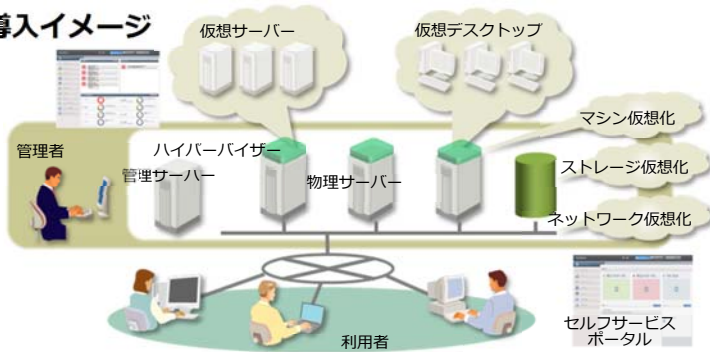


日立クラウド基盤導入ソリューション Powered by Apache CloudStack®を使うと、仮想サーバーやデスクトップ、仮想ネットワーク、仮想ストレージなど、IT 構成部品をオンデマンドで提供するプライベートクラウド基盤を構築できます。

色々なアプリケーションとそれが動作する環境(コンピュータ)を利用者が必要なときに、すぐに提供できます。クラウドなので学内外どこからでも利用できる環境を実現できます。

従来の教育環境は、学校にあるソフトウェアを学校に行き行って利用する必要がありました。プライベートクラウドを導入すると、場所に関わらず教育環境を利用でき、需要に応じ、異なる環境を教室に追加できる柔軟な教育環境を実現できます。

導入イメージ



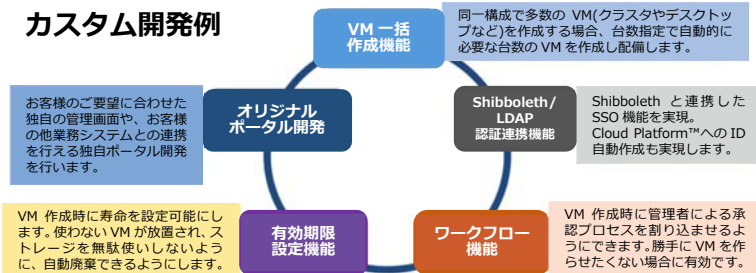
日立クラウド基盤導入ソリューション Powered by Apache CloudStack®は国内の大学、研究所で導入いただいている実績あるソリューションサービスであり、クラウド管理ソフトウェアは国内でも多くのサービスプロバイダーに採用されている Accelerite Cloud Platform™を使用しています。

本ソリューションは、プライベートクラウドの要件定義、設計、構築から稼働後サポートまで首尾一貫で提供するのに加え、カスタム開発により、お客さまのご要望に合わせたカスタムメイドのクラウドの開発も承ります。

ソリューションの詳細情報、機能、お試しモデルなど、より詳しい情報は以下のホームページをご覧ください。

<http://www.hitachi.co.jp/cloud-stk/>

カスタム開発例

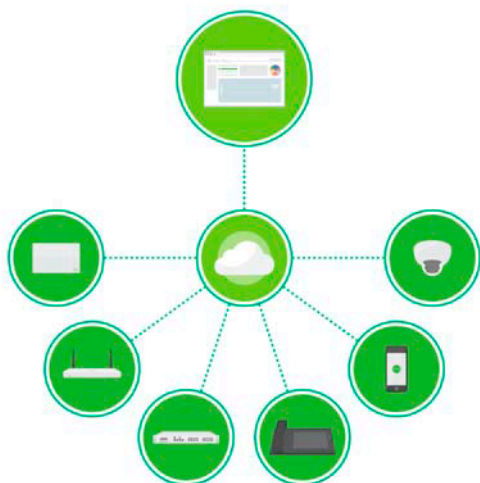


| | | | |
|--------------------------|--|--|---|
| 製品・サービス名称 | 日立クラウド基盤導入ソリューション Powered by Apache CloudStack® | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 (セキュリティ) |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 大学数5校(北海道大学、九州大学、豊橋技術科学大学 他)、法人数2法人(防災科学技術研究所 他) | | |
| 費用 | 原則、個別見積。ハードウェアと構築費用をセットにしたお試しモデルは定価 300 万円～(税込)。 | | |
| 利用条件 | ソフトウェアライセンス、設計・構築・カスタマイズ費用は買取、ソフトウェア保守費用は買取又は年額、稼働維持支援費用は年額です。プライベートクラウドソリューションのため、対象外の項目は記入しておりません。 | | |
| 支払方法 | 弊社問い合わせ先をお願いいたします。 | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名:) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 弊社問い合わせ先をお願いいたします。 | 利用開始までの期間 | 個別見積 |
| 約款の有無 | 有・無 (契約書による) | 約款修正の可能性の有無 | 有・無 (契約書による) |
| データ保存場所 | お客様設置場所 | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 (契約書による) | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容:) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 () | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 弊社営業日 10:00～17:00 | QA 対応時間帯 | 弊社営業日 10:00～17:00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・オンサイト | 対応インシデント数 | 契約書による |
| 計画停止の頻度 | (※頻度、時間帯) | サービス停止の通知 | ※ (例: 1ヶ月前に通知) |
| ログの開示 | 有・無 (※条件) | 第三者認証取得状況 | ISMS、P マーク、QMS、EMS 等 |
| 問合せ先 | 企業名: 株式会社 日立製作所 部署名: 公共システム営業統括本部 第四営業本部 文教情報営業部 第3グループ 担当者: 酒匂、田中、荒木 | 電話番号: 03-5471-4518 FAX 番号: 03-5471-4519 Mail: ICT-hitachi@ml.itg.hitachi.co.jp | |

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | Cisco Meraki クラウド管理型 IT ソリューション |
| 提供企業名 | シスコシステムズ合同会社 |
| 紹介サイト URL | https://meraki.cisco.com/ja/content |

■製品サービスの特長

クラウド管理による IT 運用のシンプル化



完全なクラウド 管理型ネットワークング ソリューション
 無線、スイッチ、セキュリティ、EMM(MDM)、セキュリティカ
 メラ
 総合的なハードウェア、ソフトウェア、クラウド サービス

クラウド管理型ネットワークングのリーダー
 シスコで最も急成長を遂げているポートフォリオの1つ
 140,000 社以上のお客様
 220 万台以上の Meraki ネットワーク デバイスの導入実績



クラウド 管理型 IT の概要

Cisco Meraki の特徴

□ 多拠点展開が素早くカンタン！

- ・現地に行かなくても可能導入！
- ・開梱してケーブルを接続すると、自動でクラウドへアクセス
クラウドから設定を適用して自動でサービスを開始

□ 少人数でもラクラク運用！

- ・いつでも、どこでもクラウドで集中管理！
- ・設定変更、運用管理、障害対応もクラウド経由で
スムーズ且つスマートに！

IT管理者の課題

多拠点展開が大変.. 少人数での運用が大変..

□ ネットワーク初心者でもOK！

- ・難しいコマンドや、複雑な実装は不要！
- ・わかりやすく高機能なクラウドダッシュボードで全てを操作

□ ネットワークからMDMまで一元管理！

- ・ネットワーク機器の設定からMDMまで「全ての設定」をクラウドダッシュボードから実施
- ・デバイス「1台」から全ての機能を利用可能

ネットワークに精通してなくて大変.. システム毎に管理ツールが多くて大変..



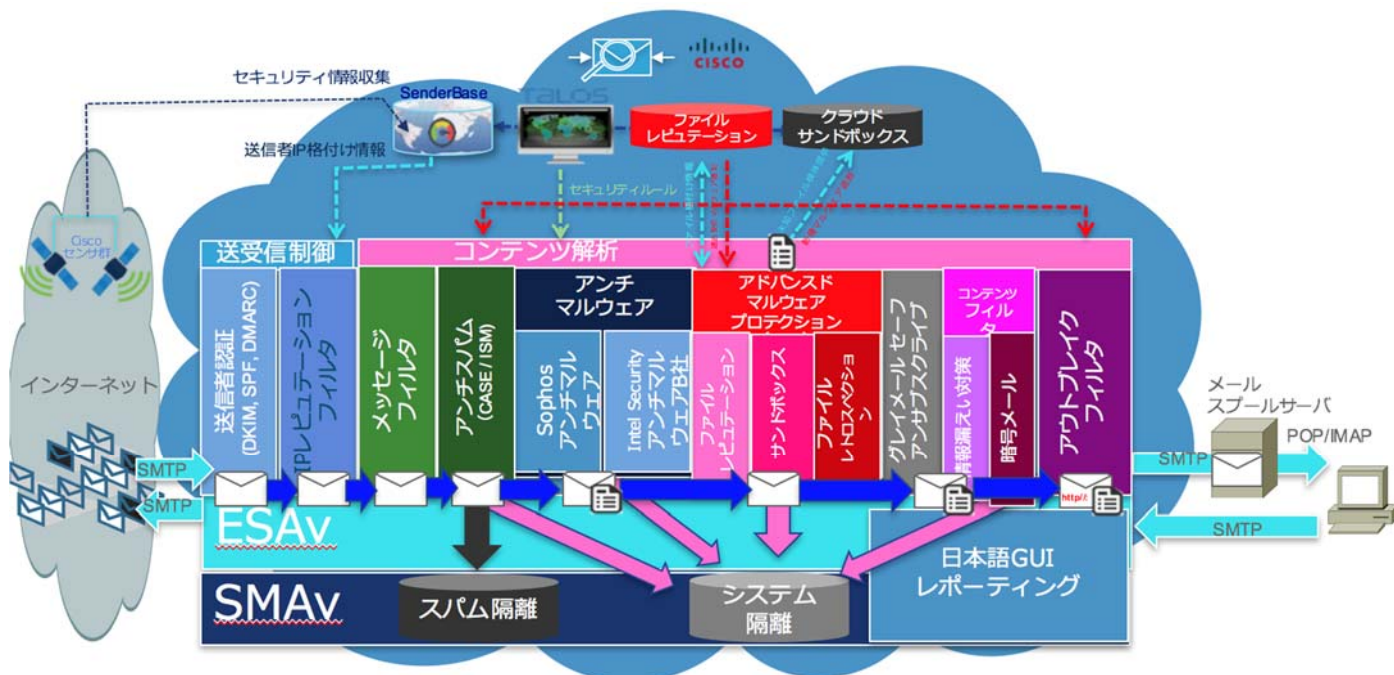
| | | | |
|--------------------------|--|--|--|
| 製品・サービス名称 | Cisco Meraki クラウド管理型 IT ソリューション | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | マサチューセッツ工科大学、スタンフォード大学など多数。日本でもご導入実績がございます。また、クラウド Wi-Fi マーケットではグローバルで約 75%のシェアをいただいております (Barron's News, 2016年 8月 2日)。詳しくは弊社までお問い合わせください。 | | |
| 費用 | ハードウェア(スイッチ、アクセスポイントなど)と利用ライセンス(1,3,5,7,10年)をご購入いただく必要がございます。詳しくは弊社までお問い合わせください。ご購入のご判断材料として、Cisco Meraki のウェビナーにご出席のエンドユーザさまには無償アクセスポイントを配布しております。また、無償でのトライアルプログラムも提供しております。 | | |
| 利用条件 | 弊社のクラウドサーバとの接続によりファイアウォールの設定を変更いただく必要がある場合がございます。 | | |
| 支払方法 | 弊社までお問い合わせください。 | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名:) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 弊社までお問い合わせください。 | 利用開始までの期間 | 弊社までお問い合わせください。 |
| 約款の有無 | 弊社までお問い合わせください。 | 約款修正の可能性の有無 | 弊社までお問い合わせください。 |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容: 稼働時間 99.99%を保証) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 (非公開) | 目標稼働率 | 有・無・その他 (99.99%) |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 弊社までお問い合わせください。 | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 弊社までお問い合わせください。 | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 24H/365D | QA 対応時間帯 | 24H/365D |
| コンタクト方法 | 電話・メール・管理ツール | 対応インシデント数 | 無制限 |
| 計画停止の頻度 | なし | サービス停止の通知 | 停止予定なし |
| ログの開示 | 弊社までお問い合わせください | 第三者認証取得状況 | SAS70 type II / SSAE16 |
| 問合先 | 企業名: シスコシステムズ合同会社 部署名: コーポレートビジネス事業ビジネス開発本部 担当者: 見松 利恵 | 電話番号: 03-6434-2618 FAX 番号: 03-6434-6262 Mail: rmimatsu@cisco.com | |

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | Cloud Email Security(CES) |
| 提供企業名 | シスコシステムズ合同会社 |
| 紹介サイト URL | http://www.cisco.com/web/JP/product/hs/security/cloud-email-security/prodlit/data_sheet_c78-701313.html |

■製品サービスの特長

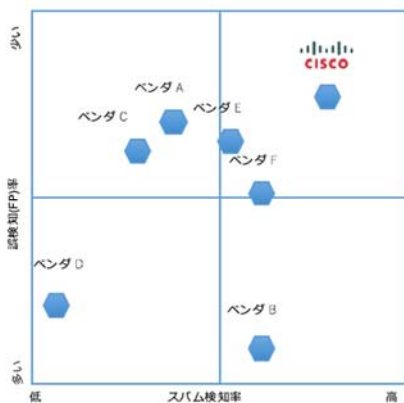
■Cloud Email Security(CES)とは

ホスティングされた e メールセキュリティをクラウドベースで提供するソリューションです。実績豊富な IP レピュテーション、アンチスパム、ファイルレピュテーション、サンドボックス、アウトブレイクフィルタリング機能等、多層化されたセキュリティを提供します。標的型攻撃メールの攻撃から防御します。



■業界最高のアンチスパム精度

Ciscoが収集するビッグデータ、スパム検体により、誤検知が少なく検知率も高いルールを安定して提供します。※ 下記表は12ヶ月間の検証結果を表します。



出典：Opus One Comparing Industry Leading Anti Spam Services 2016年4月

■サービス構成

お客様のご要望により、様々なカスタマイズが可能です。

| | Essential バンドル | Outbound バンドル | Premium バンドル | Essential O365 バンドル | Premium O365 バンドル |
|----------------|-------------------|------------------|-----------------|------------------------|----------------------|
| アンチスパム | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| Sophos アンチウイルス | ○ | | ○ | | |
| アウトブレイクフィルター | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| DLP | | ○ | ○ | | ○ |
| 暗号メール | | ○ | ○ | | ○ |

※オプション

- McAfee アンチマルウェア アドオン
- 高度なマルウェア防御(AMP) アドオン
- インテリジェントマルチスキャン アドオン
- イメージアナライザー アドオン
- グレイメールアンサブスクリプション アドオン
- DLP アドオン
- アウトブレイクフィルター アドオン
- 暗号メール アドオン

※ユーザ数により単価が変動します。期間は1/3/5年を選択いただけます。

| | | | |
|--------------------------|--|---|--|
| 製品・サービス名称 | Cloud Email Security(CES) | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数 (多数) 社 : 利用企業名 (グローバルカンパニー、製造業) 大学数 (未公開) 校 : 利用大学名 (未公開) | | |
| 費用 | トライアル可 ユーザ数に応じた価格設定。年数 (1 年、3 年、5 年) | | |
| 利用条件 | 【クラウドの場合】最低ユーザ数、100 最低利用期間、1 年 【製品の場合】ライセンス形態 (利用契約) | | |
| 支払方法 | ※月次/年次請求、前払/後払、支払方法 (振込/クレジットカード/その他)、支払通貨等 | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名 : シスコパートナー) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 (パートナーへの発注) | 利用開始までの期間 | 数日 |
| 約款の有無 | 有・無 (パートナーの契約に依存) | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容 : 可用性 99.999%) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 (100%) | 目標稼働率 | 有・無・その他 (99.999%) |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 営業時間内 | QA 対応時間帯 | 平日 9 : 00-17 : 00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | ※ (例 : 年間 XX 件まで) |
| 計画停止の頻度 | (※頻度、時間帯) | サービス停止の通知 | ※ (例 : 1 ヶ月前に通知) |
| ログの開示 | 有・無 (※条件) | 第三者認証取得状況 | ※ISMS、P マーク等 |
| 問合せ先 | 企業名 : シスコシステムズ合同会社 部署名 : コーポレートビジネス事業ビジネス開発本部 担当者 : 見松 利恵 | 電話番号 : 03-6434-2618 FAX 番号 : 03-6434-6262 Mail : rmimatsu@cisco.com | |

2016.9.9 Ver.0.4

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | シスコ AMP エンドポイント |
| 提供企業名 | シスコシステムズ合同会社 |
| 紹介サイト URL | http://www.cisco.com/web/JP/product/hs/security/fireamp-endpoints/index.html |

■製品サービスの特長

シスコ AMP エンドポイントは、シスコが収集している世界最大級のセキュリティビッグデータを専任の分析官が 24 時間×365 日分析、クラウド上にあるその分析結果を活用して高度な保護機能を提供する PC (Win / Mac)、モバイル端末、サーバ向けアンチマルウェアソフトです。

クラウドを使った新しいマルウェアの検知・隔離・感染範囲、原因を特定

ハッシュ値をベースにしたマルウェア検知

後からマルウェアと発覚したファイルを直ちに隔離⇒ **クラウドリコール**

マルウェアの感染源、ネットワーク内での拡散状況を可視化⇒ **トラジェクトリ**

■ AMP for Endpoint概念図



既存の一時点での対策に加え、AMP for Endpointなら過去にさかのぼり、一時点だけでの対策との差分を埋めます

ファイルトラジェクトリ

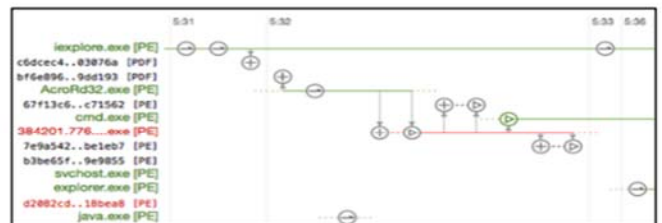
感染範囲を特定



何時何分のどの端末が感染したかが分かります。

デバイストラジェクトリ

感染原因を特定



どのアプリが動いたことで感染したかが分かります。

継続的なマルウェアチェックと感染範囲、原因を簡単に特定出来るため、復旧作業も素早く行うことが可能です。

| | | | |
|--------------------------|--|---|--|
| 製品・サービス名称 | シスコ AMP エンドポイント | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数 (優良企業多数) 社 : 利用企業名 (官庁、商社、製造業、運送業等) 大学数 (未公開) 校 : 利用大学名 (未公開) | | |
| 費用 | ※トライアルの有無、課金体系、従量制課金の上限設定、割引プラン等 トライアル可、ユーザ数に応じた価格設定 年数 (1年、3年、5年) | | |
| 利用条件 | 【クラウドの場合】最低ユーザ数、50 ユーザー 最低利用期間、1年 【製品の場合】ライセンス形態 (買取、利用契約)、保守 (初年度から・2年目から) 等 | | |
| 支払方法 | ※月次/年次請求、前払/後払、支払方法 (振込/クレジットカード/その他)、支払通貨等 | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名 : シスコパートナー) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 (パートナーへの発注) | 利用開始までの期間 | 数日 |
| 約款の有無 | 有・無 (パートナーの契約に依存) | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容 :) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 () | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 (AMP Console) | API 公開 | 有 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 営業時間 | QA 対応時間帯 | 平日 9 : 00-17 : 00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | ※ (例 : 年間 XX 件まで) |
| 計画停止の頻度 | (※頻度、時間帯) | サービス停止の通知 | ※ (例 : 1ヶ月前に通知) |
| ログの開示 | 有・無 (※条件) | 第三者認証取得状況 | ※ISMS、P マーク等 |
| 問合せ先 | 企業名 : シスコシステムズ合同会社 部署名 : コーポレートビジネス事業ビジネス開発本部 担当者 : 見松 利恵 | 電話番号 : 03-6434-2618 FAX 番号 : 03-6434-6262 Mail : rmimatsu@cisco.com | |

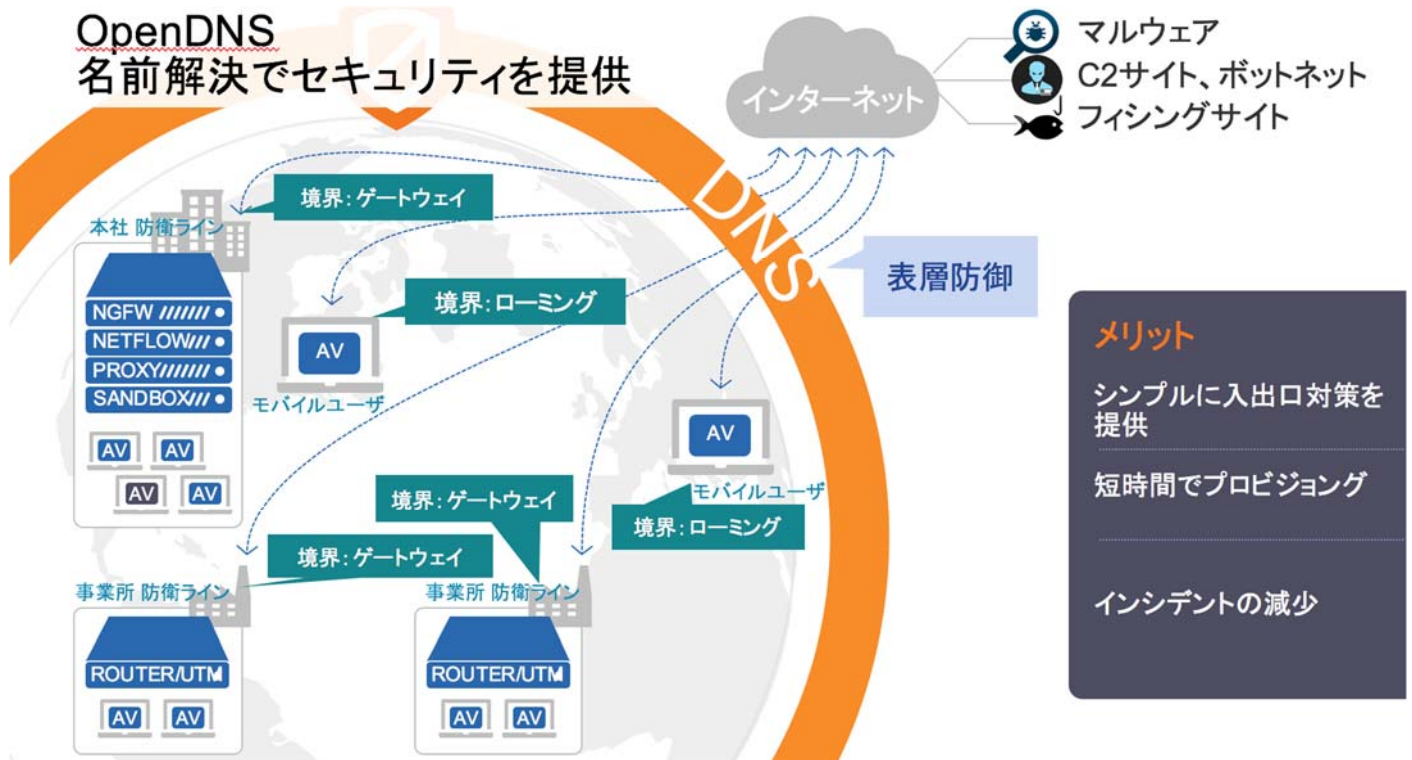
2016.9.9 Ver.0.4

| | |
|-----------|--------------|
| 製品・サービス名称 | OpenDNS |
| 提供企業名 | シスコシステムズ合同会社 |
| 紹介サイト URL | |

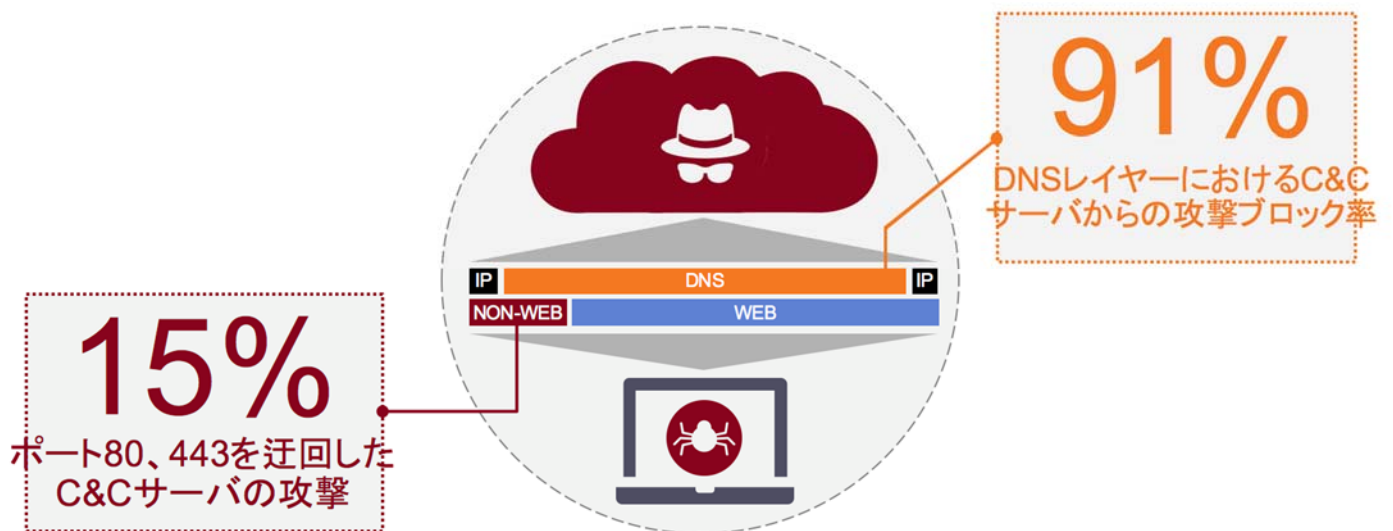
■製品サービスの特長

■OpenDNS とは

OpenDNS とは、DNS レベルでセキュリティソリューションを提供する新ソリューションです。高価なセキュリティ製品を購入しなくても、ユーザーはクラウド上の DNS に設定を変更するだけ。危険なサイトにアクセスしようとした場合、Umbrella DNS は接続を許可せず、ユーザーを保護します。



DNS レベルで大半の不正通信を遮断します。Web 通信以外の不正通信にも対応できるため、マルウェア感染原因となる C&C 通信遮断にも有効です。



| | | | |
|--------------------------|---|---|--|
| 製品・サービス名称 | OpenDNS | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数 (優良企業多数) 社 : 利用企業名 (https://www.opendns.com/enterprise-security/customers/) 大学数 (未公表) 校 : 利用大学名 () | | |
| 費用 | ※トライアルの有無、課金体系、従量制課金の上限設定、割引プラン等 トライアル可能 ユーザー数に応じた価格設定 (1年、3年、5年契約) | | |
| 利用条件 | 【クラウドの場合】最低ユーザー数、100ユーザー 最低利用期間、1年 【製品の場合】ライセンス形態 (利用契約) サービス開始後より(H.28年末年始予定) | | |
| 支払方法 | 月次/年次請求、前払/後払、支払方法 (振込/クレジットカード/その他)、支払通貨等 | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名 : シスコの販売パートナー) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 (販売パートナーへ発注) | 利用開始までの期間 | 数日 |
| 約款の有無 | 有・無 (販売パートナーの契約に依存) | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容 :) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 (100%) | 目標稼働率 | 有・無・その他 (99.999%) |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx年xx月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx年xx月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 営業時間内 | QA 対応時間帯 | 平日 9:00-17:00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | ※ (例 : 年間 XX 件まで) |
| 計画停止の頻度 | (※頻度、時間帯) | サービス停止の通知 | ※ (例 : 1ヶ月前に通知) |
| ログの開示 | 有・無 (※条件) | 第三者認証取得状況 | ※ISMS、Pマーク等 |
| 問合せ先 | 企業名 : シスコシステムズ合同会社 部署名 : コーポレートビジネス事業ビジネス開発本部 担当者 : 見松 利恵 | 電話番号 : 03-6434-2618 FAX 番号 : 03-6434-6262 Mail : rmimatsu@cisco.com | |

| | |
|---|---|
| 製品・サービス名称 | Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2) |
| 提供企業名 | Amazon Web Services Inc. |
| 紹介サイト URL | https://aws.amazon.com/jp/ec2/ |
| ■製品サービスの特長 | |
| <u>Amazon EC2 - 仮想サーバーホスティング</u> | |
| <p>Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2)とは、クラウド内でサイズ変更が可能なコンピューティング処理能力を提供するウェブサービスです。ウェブスケールのクラウドコンピューティングを開発者が簡単に利用できるよう設計されています。</p> <p>Amazon EC2 のシンプルなウェブサービスインターフェイスによって、手間をかけず、必要な機能を取得および設定できます。お客様のコンピュートリソースに対して、高機能なコントロールが提供され、Amazon の実績あるインフラストラクチャ上で実行できます。Amazon EC2 では、わずか数分間で新規サーバーインスタンスを取得して起動できるようになります。これにより、コンピューティング要件の変化に合わせて、すばやく容量をスケールアップおよびスケールダウンできます。実際に使用した分だけ料金を払えばよいので、Amazon EC2 は、コンピューティングの経済性も変革します。Amazon EC2 は、開発者にツールを提供して、障害に耐性のあるアプリケーションの構築と、一般的な障害シナリオからの脱却を可能にします。</p> | |
| <u>弾力性のあるウェブスケールコンピューティング</u> | |
| <p>Amazon EC2 を使用すれば、数分以内にキャパシティの増減を行うことができます。一から数百、または数千のサーバーインスタンスさえ、同時に作動させることができます。もちろん、これはすべてウェブサービス API でコントロールされるため、お客様のアプリケーションはそのニーズに応じて、自動的に規模の拡大や縮小を行うことができます。</p> | |
| <u>完全な制御が可能</u> | |
| <p>インスタンスのすべてを制御することができます。お客様は各インスタンスへの管理者アクセス権限を持ち、他のマシンと同じようにインスタンスを操作することが可能です。インスタンスを停止したり、同一のインスタンスを再起動することができます。リモートでインスタンスをリポートすることができます。インスタンスのコンソール出力にアクセスすることもできます。</p> | |
| <u>柔軟なクラウドホスティングサービス</u> | |
| <p>インスタンスタイプ、オペレーティングシステム、ソフトウェアパッケージの種類を選ぶことができます。Amazon EC2 では、お客様が選択したオペレーティングシステムやアプリケーションに合わせて最適なメモリ、CPU、インスタンスストレージ、ブートパーティションの構成を選ぶこともできます。オペレーティングシステムの選択肢には、数多くの Linux ディストリビューション、および Microsoft Windows Server が含まれています。</p> | |
| <u>信頼性</u> | |
| <p>Amazon EC2 は、インスタンスの置き換えを速やかに、あらかじめ指定した条件で実行できる、信頼性の高い環境を提供します。このサービスは Amazon の実績あるネットワークインフラストラクチャとデータセンターの中で稼動しています。Amazon EC2 のサービスレベルアグリーメントは、各 Amazon EC2 リージョンにおいて、99.95%の可用性を約束します。</p> | |
| <u>安全性</u> | |
| <p>Amazon EC2 は Amazon VPC と連携して動作し、お客様のコンピュートリソースに対して安全性と堅牢なネットワーキング機能を提供します。コンピュートリソースはお客様が指定した IP アドレス範囲で Virtual Private Cloud (VPC)内に配置されます。インターネットに公開されるインスタンスと、プライベートな状態のままにするインスタンスを決定します。セキュリティグループとネットワーク ACL により、インスタンスを出入りするインバウンドとアウトバウンドのネットワークアクセスを制御できます。業界標準の暗号化 IPsec VPN 接続を使用して、既存の IT インフラストラクチャと VPC のリソースを結びつけることができます。</p> | |
| <u>低料金</u> | |
| <p>Amazon EC2 は、Amazon で実現されているスケールメリットをお客様にもたらしめます。実際に使用するコンピューティング能力に対してのみ、非常に低額な料金をお支払いいただけます。</p> | |

| | | | |
|-------------------|---|---|---|
| 製品・サービス名称 | Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2) | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 190カ国の100万を超えるアクティブなお客様がAWSを利用しており、過去12か月の間に2,300を超える政府系機関と7,000の教育機関、22,000以上の非営利団体に利用されています。以下のお客様ご利用事例をご覧ください。 https://aws.amazon.com/jp/solutions/case-studies-jp/ | | |
| 費用 | <p>支払いは実際に使用した分だけです。最低料金はありません。Amazon EC2 インスタンスの支払い方法には、オンデマンド、リザーブドインスタンス、およびスポットインスタンスの3つがあります。オンデマンドインスタンスでは、長期間の契約や事前の支払いがなく、時間単位で、計算処理能力に対して料金をお支払いいただけます。リザーブドインスタンスは、オンデマンドインスタンスに比べて料金が大幅に割引となります(最大75%)。スポットインスタンスは、お客様が、事前契約なく計算能力を購入できるようにするもので、通常はオンデマンド料金よりも低額の時間料金でご利用いただけます。</p> <p>AWSの無料利用枠の一環として、AWSの新規お客様はAmazon EC2を無料で開始していただけます。サインアップしていただくと、AWSの新規お客様は、以下のEC2の月間サービスを1年間ご利用いただけます。</p> <p>Linux、RHELまたはSLESを実行するEC2のt2.microインスタンス使用750時間。 Microsoft Windows Serverを実行するEC2のt2.microインスタンス使用750時間。</p> | | |
| 利用条件 | 規約・法務関係は次のURLをご参照ください。 https://aws.amazon.com/jp/legal/ | | |
| 支払方法 | 月末締め、アメリカドルによるクレジットカード支払い | | |
| 販売代理店 | 無、有(代理店名： https://aws.amazon.com/jp/solutions/partner-central/ をご参照ください) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | Webからのサインアップ | 利用開始までの期間 | 15分程度 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外(お客様が選択) | データ削除規定の有無 | 有・無・その他(ホワイトペーパーを開示) |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無(SLA内容： https://aws.amazon.com/jp/ec2/sla/ をご参照ください。Amazon EC2のサービスレベルアグリーメントは、各Amazon EC2リージョンにおいて、99.95%の可用性を約束します。) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他(http://status.aws.amazon.com/) | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他(取得可能) |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET接続 | 対応・未対応・対応予定(xx年xx月) | VPN接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定(xx年xx月) | LDAP連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 問い合わせ対応時間はサポートプランにより異なります。詳細HP参照。 | QA対応時間帯 | サポートプランにより異なります。詳細HP参照。 |
| コンタクト方法 | サポートプランにより異なります。詳細HP参照。 | 対応インシデント数 | 制限はありません。 |
| 計画停止の頻度 | サービス全体の計画停止はありません。 | サービス停止の通知 | 定めはありません。 |
| ログの開示 | 有・無(※条件) | 第三者認証取得状況 | ISO27001 / ISO27017 / ISO27018 / PCI DSS Level1 / FedRAMP / DoD SRG 他多数 |
| 問合せ先 | 企業名：アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社 部署名：パブリックセクター 担当者：大冨部・千葉 | 電話番号：03-6367-4902 FAX番号： Mail： aws-jp-pubsec-external@amazon.co.jp | |

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | Amazon Simple Storage Service (Amazon S3) |
| 提供企業名 | Amazon Web Services Inc. |
| 紹介サイト URL | https://aws.amazon.com/jp/s3/ |

■製品サービスの特長

Amazon S3 (クラウドストレージサービス)

Amazon Simple Storage Service (Amazon S3) では、安全で耐久性がありスケーラビリティに優れたクラウドストレージを開発者や IT チームに提供しています。Amazon S3 は、シンプルなウェブサービスインターフェイスで使いやすいオブジェクトストレージにより、ウェブのどこからでもお好みの量のデータを簡単に保存および取得できます。Amazon S3 では、実際に使用したストレージ分のみお支払いいただけます。最低料金や初期費用はありません。

Amazon S3 は、各ユースケース向けに、頻繁にアクセスするデータの汎用ストレージのための「Amazon S3 標準」、長期間使用するが頻繁にアクセスしないデータのための「Amazon S3 標準 - 低頻度アクセス (標準 - IA)」、長期アーカイブのための「Amazon Glacier」を含む幅広いストレージクラスを提供しています。また、Amazon S3 は、ライフサイクル全体を通してデータを管理するための、設定可能なライフサイクルポリシーも提供しています。

Amazon S3 は、単独で使用することも、Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2)、AWS Identity and Access Management (IAM) などその他の AWS の各種サービスや、データ移行サービスおよびゲートウェイ (最初からのまたは実行中のデータ取り込み用) と組み合わせて使用することもできます。Amazon S3 では、バックアップとリカバリ、ニアラインのアーカイブ、ビッグデータ分析、災害対策、クラウドアプリケーション、およびコンテンツディストリビューションなど、幅広いユースケースに対応するコスト効率に優れたオブジェクトストレージを提供しています。

耐久性

Amazon S3 は重要なデータを保存するための耐久性のあるインフラストラクチャを提供し、オブジェクトの 99.999999999% の耐久性を実現するように設計されています。データは冗長化されて指定リージョン内の複数の施設に保存され、各施設では複数のデバイスに保存されます。

低コスト

Amazon S3 を使用すると、非常に低いコストで大量のデータを保存できます。さらにコストを削減したい場合、ライフサイクル管理を使用して、データを自動的に、標準 - 低頻度アクセス (標準 - IA) および Amazon Glacier へ移行するポリシーを設定できます。お支払いは必要な分だけ。最低料金や前払い料金ははありません。

可用性

Amazon S3 標準は、1 年でオブジェクトの可用性が 99.99% になるように設計されており、必要とされるときに Amazon S3 標準を信頼できることを保証するため、Amazon S3 サービスレベルアグリーメント (SLA) で裏づけされています。

安全性

Amazon S3 は、SSL でのデータ転送と、アップロード後のデータの自動暗号化をサポートします。バケットポリシーを構成してオブジェクトの権限を管理し、AWS Identity and Access Management (IAM) を使用しデータへのアクセスを制御できます。

高性能

Amazon S3 は、ネットワークのスループットと回復性を最大化するのに役立つマルチパートアップロードをサポートし、エンドユーザーに近い AWS リージョンを選択してデータを保存することでネットワークレイテンシーを最小にできます。また、Amazon S3 は、レイテンシーが短く、データ転送速度が速く、最低使用料のないエンドユーザー向けのコンテンツ配信ウェブサービスである Amazon CloudFront と統合されます。

Amazon S3 には、大量のデータ転送を可能にする方法がいくつかあります。最も簡単なのが Amazon S3 Transfer Acceleration です。革新的なソフトウェア、プロトコルの最適化、AWS エッジインフラストラクチャを組み合わせ、既存インフラストラクチャに比べ、データ送信速度を 300% 向上しました。

| | | | |
|--------------------------|---|---|---|
| 製品・サービス名称 | Amazon Simple Storage Service (Amazon S3) | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 190カ国の100万を超えるアクティブなお客様がAWSを利用しており、過去12か月の間に2,300を超える政府系機関と7,000の教育機関、22,000以上の非営利団体に利用されています。以下のお客様ご利用事例をご覧ください。 https://aws.amazon.com/jp/solutions/case-studies-jp/ | | |
| 費用 | 支払いは実際に使用した分だけです。最低料金はありません。お支払いいただくのは、実際に使用した分のストレージ料金、リクエスト料金、データ転送料金、Amazon S3 Transfer Acceleration 料金です。AWSの無料利用枠の一環として、Amazon S3を無料で開始していただけます。AWSの新規お客様は、サインアップしていただくと、Amazon S3標準ストレージ5GB、20,000 Get リクエスト、2,000 Put リクエスト、データ送信15GBを毎月、1年間ご利用いただけます。 | | |
| 利用条件 | 規約・法務関係は次のURLをご参照ください。 https://aws.amazon.com/jp/legal/ | | |
| 支払方法 | 月末締め、アメリカドルによるクレジットカード支払い | | |
| 販売代理店 | 無、有（代理店名： https://aws.amazon.com/jp/solutions/partner-central/ をご参照ください） | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | Webからのサインアップ | 利用開始までの期間 | 15分程度 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外（お客様が選択） | データ削除規定の有無 | 有・無・その他（ホワイトペーパーを開示） |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無（SLA内容： https://aws.amazon.com/jp/s3/sla/ をご参照ください。） | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 (http://status.aws.amazon.com/) | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx年xx月) | VPN接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx年xx月) | LDAP連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 問い合わせ対応時間はサポートプランにより異なります。詳細HP参照。 | QA対応時間帯 | サポートプランにより異なります。詳細HP参照。 |
| コンタクト方法 | サポートプランにより異なります。詳細HP参照。 | 対応インシデント数 | 制限はありません。 |
| 計画停止の頻度 | サービス全体の計画停止はありません。 | サービス停止の通知 | 定めはございません。 |
| ログの開示 | 有・無（※条件） | 第三者認証取得状況 | ISO27001 / ISO27017 / ISO27018 / PCI DSS Level1 / FedRAMP / DoD SRG 他多数 |
| 問合せ先 | 企業名：アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社 部署名：パブリックセクター 担当者：大富部・千葉 | 電話番号：03-6367-4902 FAX番号： Mail： aws-jp-pubsec-external@amazon.co.jp | |

2016.9.9 Ver.0.4

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | Amazon Relational Database Service (Amazon RDS) |
| 提供企業名 | Amazon Web Services Inc. |
| 紹介サイト URL | https://aws.amazon.com/jp/rds/ |

■製品サービスの特長

Amazon Relational Database Service (Amazon RDS)

Amazon Relational Database Service (Amazon RDS)を使用すると、クラウドで簡単にリレーショナルデータベースを設定、運用、スケールできます。このサービスは、手間のかかるデータベースの管理タスクをお客様の代わりに行いながら、コスト効率が高く、サイズ変更が可能なキャパシティーを提供します。これによってお客様は自身のアプリケーション開発やビジネスに集中できます。Amazon RDS では、Amazon Aurora、Oracle、Microsoft SQL Server、PostgreSQL、MySQL、MariaDB という 6 つのよく知られたデータベースエンジンからお選びいただけます。

管理が簡単

Amazon RDS は、プロジェクトを計画してから配備を行うまでの手順を簡単にします。AWS マネジメントコンソール、AWS RDS コマンドラインインターフェイス、またはシンプルな API 呼び出しを使用して、実稼働に対応したリレーショナルデータベースの機能に数分でアクセスします。インフラストラクチャをプロビジョニングする必要はなく、データベースソフトウェアのインストールやメンテナンスも不要です。

拡張性

数回のマウスクリックまたは 1 回の API 呼び出しだけで、ダウンタイムなくデータベースのコンピューティング容量とストレージ容量をスケールすることができます。Amazon RDS エンジンタイプの多くは、1 つ以上のリードレプリカを起動でき、プライマリデータベースインスタンスの読み取りトラフィックによる負荷を軽減できます。

可用性と耐久性

Amazon RDS が実行されるインフラストラクチャは、アマゾン ウェブ サービスの他のサービスに使用されるものと同じで、高い信頼性が特長です。Multi-AZ DB インスタンスをプロビジョニングすると、Amazon RDS は異なるアベイラビリティゾーン (AZ) のスタンバイインスタンスにデータを複製します。Amazon RDS は、重要な本稼働用データベースの信頼性を高めるために、自動バックアップ、データベーススナップショット、ホスト自動交換といったその他の特徴を多数備えています。

高速

Amazon RDS では、最大 32vCPU と 244GiB までの範囲でデータベースサーバのサイズを選択でき、ストレージもアプリケーションパフォーマンス要求に応じた広い範囲から選択できます。高性能 OLTP アプリケーション向けに最適化された SSD ストレージや、コスト効果の高い汎用 SSD ストレージが選択可能です。それほど頻繁にアクセスしないデータのワークロード向けには、磁気記録ストレージも選択できます。

安全

Amazon RDS なら、データベースへのネットワークアクセスの制御も簡単です。Amazon RDS では、データベースインスタンスを Amazon Virtual Private Cloud (Amazon VPC) で稼働させることもできます。これによってデータベースインスタンスを独立させ、業界標準の暗号化 IPsec VPN を介して既存の IT インフラストラクチャに接続することが可能になります。Amazon RDS エンジンの多くには、保管時の暗号化と転送時の暗号化が準備されています。

低コスト

非常に低額の料金を、実際に利用したリソース分に対してのみお支払いいただけます。加えて、前払いや長期契約がないオンデマンド料金で、さらには当社の予約価格のオプションでより低い時間料金を得ることができます。

| | | | |
|--------------------------|--|---|---|
| 製品・サービス名称 | Amazon Relational Database Service (Amazon RDS) | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 190カ国の100万を超えるアクティブなお客様がAWSを利用しており、過去12か月の間に2,300を超える政府系機関と7,000の教育機関、22,000以上の非営利団体に利用されています。以下のお客様ご利用事例をご覧ください。 https://aws.amazon.com/jp/solutions/case-studies-jp/ | | |
| 費用 | 支払いは実際に使用した分だけです。最低料金はありません。 お支払いいただくのは、実際に使用した分のオンデマンドのインスタンス料金またはリザーブドインスタンスの料金、データベースストレージおよびIOの料金、バックアップストレージの料金、データ転送の料金です。 AWS無料利用枠には、Amazon Relational Database Service (RDS)について、1年間毎月750時間のMicro DB Instance、20GBのストレージ、バックアップ用に20GBのストレージが含まれます。 | | |
| 利用条件 | 規約・法務関係は次のURLをご参照ください。 https://aws.amazon.com/jp/legal/ | | |
| 支払方法 | 月末締め、アメリカドルによるクレジットカード支払い | | |
| 販売代理店 | 無、有（代理店名： https://aws.amazon.com/jp/solutions/partner-central/ をご参照ください） | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | Webからのサインアップ | 利用開始までの期間 | 15分程度 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外（お客様が選択） | データ削除規定の有無 | 有・無・その他（ホワイトペーパーを開示） |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無（SLA内容： https://aws.amazon.com/jp/rds/sla/ をご参照ください。） | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 (http://status.aws.amazon.com/) | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx年xx月) | VPN接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx年xx月) | LDAP連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 問い合わせ対応時間はサポートプランにより異なります。詳細HP参照。 | QA対応時間帯 | サポートプランにより異なります。詳細HP参照。 |
| コンタクト方法 | サポートプランにより異なります。詳細HP参照。 | 対応インシデント数 | 制限はありません。 |
| 計画停止の頻度 | サービス全体の計画停止はありません。 | サービス停止の通知 | 定めはございません。 |
| ログの開示 | 有・無（※条件 ()） | 第三者認証取得状況 | ISO27001 / ISO27017 / ISO27018 / PCI DSS Level1 / FedRAMP / DoD SRG 他多数 |
| 問合先 | 企業名：アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社 部署名：パブリックセクター 担当者：大富部・千葉 | 電話番号：03-6367-4902 FAX番号： Mail： aws-jp-pubsec-external@amazon.co.jp | |

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | Amazon Redshift |
| 提供企業名 | Amazon Web Services Inc. |
| 紹介サイト URL | https://aws.amazon.com/jp/redshift/ |

■製品サービスの特長

Amazon Redshift

Amazon Redshift は高速で完全マネージド型、ペタバイト規模のデータウェアハウスです。お客様は、シンプルかつ費用対効果の高い方法で、すべてのデータを既存のビジネスインテリジェンスツールで分析できます。1時間あたりわずか **0.25 USD** で、コミットメントなしの小規模から始めて、年間 1 テラバイトあたり **1,000USD** にスケールできます。費用は従来のソリューションの 10 分の 1 です。通常、3 倍の圧縮によって、非圧縮のテラバイトあたり年間 **333 USD** までコストを削減できます。

Amazon Redshift では、クエリパフォーマンスを高速化するために列指向ストレージ技術が採用されており、複数のノードにまたがるクエリの I/O 効率と並列度が向上しています。Amazon Redshift にはカスタムの JDBC および ODBC ドライバが用意されているため、既存のさまざまな SQL クライアントをそのまま使用できます。標準的な PostgreSQL JDBC および ODBC ドライバを使用することも可能です。データロードの速度はクラスターのサイズに応じて拡大し、Amazon S3、Amazon DynamoDB、Amazon Elastic MapReduce、Amazon Kinesis や、任意の SSH 対応ホストとの統合が可能です。

Amazon Redshift のデータウェアハウスのアーキテクチャにより、クラウドデータウェアハウスのプロビジョニング、コンフィギュレーション、モニタリングに関わる共通の管理タスクの多くを自動化することが可能です。Amazon S3 へのバックアップは継続的であり、増分だけが自動的にバックアップされます。復元も高速で、数分後にはクエリを開始できるようになり、これと並行してデータを戻す処理がバックグラウンドで実行されます。複数リージョンにまたがる災害復旧を可能にする設定も、数クリックで完了です。

Amazon Redshift にはさまざまな革新的技術が使用されており、データセットのサイズが 100 ギガバイト程度か 1 ペタバイトを超えるかにかかわらず、きわめて高いクエリパフォーマンスを実現しています。列指向ストレージ、データ圧縮、ゾーンのマッピングが使用されているため、クエリ実行に必要な I/O の量が削減されます。Amazon Redshift には超並列処理 (MPP) アーキテクチャーが採用されており、SQL 操作の並列化と分散化によって、すべてのリソースがフルに活用されます。ハードウェアはデータ処理のパフォーマンスを高める設計となっており、ローカル接続ストレージを使用して CPU とドライブの間のスループットを最大化するとともに、10 ギガビットイーサメッシュネットワークを使用してノード間のスループットを最大化します。パフォーマンスや容量のニーズが変化したときも、AWS マネジメントコンソールで数回クリックするか単純な API 呼び出しを 1 回実行するだけで、データウェアハウスのノードの数やタイプを簡単に変更できます。Dense Storage (DS) ノードでは、ハードディスクドライブ (HDD) が使用されており、きわめて大規模なデータウェアハウスを低コストで作成できます。Dense Compute (DC) ノードでは、きわめて高パフォーマンスのデータウェアハウスを作成できるように、高速 CPU、大容量 RAM、および SSD (Solid-State Disk) が使用されます。Amazon Redshift ならば、最初は 160GB の DC1.Large ノード 1 つだけを使用して、ここから圧縮済みユーザーデータが 1 ペタバイトを超える規模まで 16TB DS2.8XLarge ノードを使用して拡張することも可能です。

セキュリティは初めから組み込まれています。保管中や移動中のデータを、ハードウェアアクセラレーション対応の AES-256 および SSL を使用して暗号化できます。Amazon VPC を使用してクラスターを隔離することや、キーの管理に AWS Key Management Service (KMS) およびハードウェアセキュリティモジュール (HSM) を使用することもできます。クラスターに対する API 呼び出し、接続試行、クエリ、変更はすべてログに記録され、監査可能です。AWS CloudTrail を使用して Redshift の API 呼び出しを監査できます。

| | | | |
|--------------------------|--|---|---|
| 製品・サービス名称 | Amazon Redshift | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 190カ国の100万を超えるアクティブなお客様がAWSを利用しており、過去12か月の間に2,300を超える政府系機関と7,000の教育機関、22,000以上の非営利団体に利用されています。以下のお客様ご利用事例をご覧ください。 https://aws.amazon.com/jp/solutions/case-studies-jp/ | | |
| 費用 | Amazon Redshift のオンデマンド料金では前払い費用は発生しません。お客様には、クラスターのノードのタイプと数に基づいて1時間あたりの料金をお支払いいただくだけです。1年または3年の契約を結んでAmazon Redshiftを使用すると、オンデマンド料金に比べて最大75%を節約できます。価格は、圧縮データに基づいており、通常は3倍の圧縮が可能です。価格には、データの2つの追加コピーが含まれています。1つはクラスターノードへのコピー、もう1つはAmazon S3へのコピーです。バックアップ、耐久性、可用性、セキュリティ、モニタリング、メンテナンスはAWSが実施します。 | | |
| 利用条件 | 規約・法務関係は次のURLをご参照ください。 https://aws.amazon.com/jp/legal/ | | |
| 支払方法 | 月末締め、アメリカドルによるクレジットカード支払い | | |
| 販売代理店 | 無、有（代理店名： https://aws.amazon.com/jp/solutions/partner-central/ をご参照ください） | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | Webからのサインアップ | 利用開始までの期間 | 15分程度 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外（お客様が選択） | データ削除規定の有無 | 有・無・その他（ホワイトペーパーを開示） |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無（SLA内容：） | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 (http://status.aws.amazon.com/) | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET接続 | 対応・未対応・対応予定（xx年xx月） | VPN接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定（xx年xx月） | LDAP連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 問い合わせ対応時間はサポートプランにより異なります。詳細HP参照。 | QA対応時間帯 | サポートプランにより異なります。詳細HP参照。 |
| コンタクト方法 | サポートプランにより異なります。詳細HP参照。 | 対応インシデント数 | 制限はありません。 |
| 計画停止の頻度 | サービス全体の計画停止はありません。 | サービス停止の通知 | 定めはございません。 |
| ログの開示 | 有・無（※条件） | 第三者認証取得状況 | ISO27001 / ISO27017 / ISO27018 / PCI DSS Level1 / FedRAMP / DoD SRG 他多数 |
| 問合せ先 | 企業名：アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社 部署名：パブリックセクター 担当者：大富部・千葉 | 電話番号：03-6367-4902 FAX番号： Mail： aws-jp-pubsec-external@amazon.co.jp | |

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | Amazon EMR |
| 提供企業名 | Amazon Web Services Inc. |
| 紹介サイト URL | https://aws.amazon.com/jp/emr/ |

■製品サービスの特長

Amazon EMR は、大量のデータを迅速、容易に、かつコスト効果よく処理するためのウェブサービスです。Amazon EMR は、ビッグデータ処理を簡略化し、動的にスケーラブルな Amazon EC2 インスタンス間の莫大な量のデータを処理し、配信するための、簡単、迅速、費用対効果が高い、マネージド型 Hadoop フレームワークを提供します。また、Apache Spark や Presto などの一般的な他のフレームワークを Amazon EMR で実行することや、Amazon S3 や Amazon DynamoDB などの他の AWS データストア内でデータを操作することができます。Amazon EMR は、ログの分析、ウェブインデックス、データウェアハウジング、機械学習、財務分析、科学シミュレーション、生物情報科学研究を含む、お客様のビッグデータを確実かつ安全に処理します。

Amazon EMR のバージョンリリースにより、EMR cluster で Apache Hadoop および Spark エコシステムのアプリケーションを含む最新のオープンソースプロジェクトを簡単に選択して使用できます。ソフトウェアは Amazon EMR によってインストールおよび設定されるので、管理タスクに費やす時間を短縮してデータの値を増やすことに集中できます。

使いやすい

Amazon EMR クラスタは数分で起動できます。ノードのプロビジョニング、クラスタのセットアップ、Hadoop の設定、クラスタのチューニングなど、わずらわしい作業は不要です。Amazon EMR がこのような作業を行いますので、お客様は分析に専念できます。

低コスト

Amazon EMR の料金体系は予想がしやすくシンプル: 使用するインスタンスの時間ごとに 1 時間単位で料金を支払います。10 ノードの Hadoop クラスタの運用をわずか 0.15 USD/時間で開始できます。Amazon EMR は Amazon EC2 のスポットインスタンスとリザーブドインスタンスをネイティブサポートしているため、基盤となるインスタンスのコストを 50~80%節約することもできます。

伸縮自在性

Amazon EMR は、コンピューティングインスタンスを 1 つでも数百、数千でもプロビジョニングできるため、あらゆる規模のデータ処理に対応します。インスタンス数は簡単に増減でき、お支払いは使った分のみの従量料金制です。

信頼性

クラスタの調整やモニタリングにかかる労力も削減できます。Amazon EMR にはクラウド用の調整された Hadoop があり、クラスタをモニタリングして失敗したタスクを再実行し、自動的にパフォーマンスの低いインスタンスを置き換えます。

安全性

Amazon EMR は Amazon EC2 インスタンスへのネットワークアクセスを制御するファイアウォールの各種設定を自動的に構成します。また、お客様が定義する論理的に隔離されたネットワークである Amazon Virtual Private Cloud(VPC)内にクラスタを起動することもできます。EMRFS を使った Amazon S3 のサーバー側暗号化とクライアント側暗号化、クラスタの HDFS とローカルディスクの暗号化、さまざまなアプリケーションで移動中の暗号化を実行するオープンソースの機能といった Amazon EMR のセキュリティ設定を使用すると、保管中および移動中のデータの暗号化を簡単に有効にできます。

柔軟性

お客様がクラスタのすべてを制御することができます。お客様は各インスタンスへのルートアクセス権限を持ち、簡単にその他のアプリケーションを追加し、クラスタごとに設定をカスタマイズできます。また Amazon EMR は、複数の Hadoop ディストリビューションとアプリケーションをサポートしています。

| | | | |
|--------------------------|---|--|---|
| 製品・サービス名称 | Amazon EMR | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 190カ国の100万を超えるアクティブなお客様がAWSを利用しており、過去12か月の間に2,300を超える政府系機関と7,000の教育機関、22,000以上の非営利団体に利用されています。以下のお客様ご利用事例をご覧ください。 https://aws.amazon.com/jp/solutions/case-studies-jp/ | | |
| 費用 | Amazon EMRの料金は予測がしやすくシンプル: 使用するインスタンスの時間ごとに1時間単位で料金を支払います(例えば、10ノードのクラスターを10時間稼働した場合と、100ノードのクラスターを1時間稼働した場合の料金は同じです)。時間単価は、使用するインスタンスタイプ(スタンダード、高CPU、ハイメモリ、ハイストレージなど)に応じて異なります。時間単価は0.011 USD/時間から0.27 USD/時間(94 USD/年から2367 USD/年)です。Amazon EMRの料金はAmazon EC2の料金(基本的なサーバーの料金)に追加されます。Amazon EC2にはさまざまな料金オプションが用意されています。例えば、オンデマンド、1年間および3年間のリザーブドインスタンス、スポットインスタンスです。 | | |
| 利用条件 | 規約・法務関係は次のURLをご参照ください。 https://aws.amazon.com/jp/legal/ | | |
| 支払方法 | 月末締め、アメリカドルによるクレジットカード支払い | | |
| 販売代理店 | 無、有(代理店名: https://aws.amazon.com/jp/solutions/partner-central/ をご参照ください) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | Webからのサインアップ | 利用開始までの期間 | 15分程度 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外(お客様が選択) | データ削除規定の有無 | 有・無・その他(ホワイトペーパーを開示) |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無(SLA内容:) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他(http://status.aws.amazon.com/) | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET接続 | 対応・未対応・対応予定(xx年xx月) | VPN接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定(xx年xx月) | LDAP連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 問い合わせ対応時間はサポートプランにより異なります。詳細HP参照。 | QA対応時間帯 | サポートプランにより異なります。詳細HP参照。 |
| コンタクト方法 | サポートプランにより異なります。詳細HP参照。 | 対応インシデント数 | 制限はありません。 |
| 計画停止の頻度 | サービス全体の計画停止はありません。 | サービス停止の通知 | 定めはございません。 |
| ログの開示 | 有・無(※条件 ()) | 第三者認証取得状況 | ISO27001 / ISO27017 / ISO27018 / PCI DSS Level1 / FedRAMP / DoD SRG 他多数 |
| 問合せ先 | 企業名: アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社 部署名: パブリックセクター 担当者: 大富部・千葉 | 電話番号: 03-6367-4902 FAX番号: Mail: aws-jp-pubsec-external@amazon.co.jp | |

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | Amazon Machine Learning |
| 提供企業名 | Amazon Web Services Inc. |
| 紹介サイト URL | https://aws.amazon.com/jp/machine-learning/ |

■製品サービスの特長

Amazon Machine Learning は、どのスキルレベルの開発者でも、機械学習テクノロジーを簡単に使用できるようになるサービスです。Amazon Machine Learning では、複雑な機械学習 (ML) アルゴリズムおよびテクノロジーを学習する必要なく、ML モデルの作成プロセスを説明する仮想化ツールおよびウィザードを提供します。モデルの準備が整ったら、Amazon Machine Learning により、カスタムの予測生成コードを実装したり、インフラストラクチャを管理する必要なく、単純な API を使用してアプリケーションの予測を簡単に取得したりできるようになります。

Amazon Machine Learning は、Amazon 社内のデータサイエンティストコミュニティで数年間使用されてきたものと同じ実証済みの高度にスケーラブルな ML テクノロジーに基づいています。このサービスでは、強力なアルゴリズムを使用して、既存のデータのパターンを検索することで ML モデルを作成します。その後、Amazon Machine Learning ではこれらのモデルを使用して新しいデータを処理し、アプリケーションの予測を生成します。

Amazon Machine Learning は高度にスケーラブルで、毎日数十億件の予測を生成し、それらの予測を高いスループットでリアルタイムに処理することができます。Amazon Machine Learning では、ハードウェアまたはソフトウェアへの先行投資はなく、従量制の料金体系であるため、小規模で開始して、アプリケーションの拡大に合わせてスケーリングできます。

機械学習モデルを容易に作成

Amazon Machine Learning API およびウィザードにより、すべての開発者にとって、Amazon Simple Storage Service (Amazon S3)、Amazon Redshift、または Amazon Relational Database Service (Amazon RDS) の MySQL データベースに保存されているデータから ML モデルを作成して細かく調整し、予測のためにこれらのモデルのクエリを行うことが容易になります。サービスの組み込みのデータプロセッサ、スケーラブルな ML アルゴリズム、インタラクティブデータおよびモデル可視化ツール、および品質に関するアラートにより、モデルを迅速に構築および調整することができます。

数秒でモデルから予測を実行

Amazon Machine Learning は、エンドツーエンドのモデル作成、デプロイメント、およびモニタリングを提供するマネージドサービスです。モデルの準備が整ったら、アプリケーションに対する予測を迅速かつ確実に生成できるため、機械学習インフラストラクチャを構築、スケール、管理するために必要な時間と投資が必要なくなります。

スケーラブルで高パフォーマンスな予測生成サービス

Amazon Machine Learning 予測 API を使用すると、アプリケーションに対する数十億件の予測を生成することができます。バッチ予測 API を使用すると、多数のデータレコードに対する予測をすべて 1 度にリクエストできます。または、リアルタイム API を使用すると、個別のデータレコードの予測を取得して、インタラクティブウェブ、モバイル、またはデスクトップアプリケーションでその予測を使用できます。

低コストで効率的

Amazon Machine Learning では、初期費用がかからず、従量制の料金体系であるため、小規模で開始して、アプリケーションの拡大に合わせてスケールすることができます。

実証済みのテクノロジーを活用

Amazon Machine Learning は、Amazon がサプライチェーン管理、不正取引の特定、カタログの編成などの重要な機能の実行に使用してきたものと同じ、実証済みの高度にスケーラブルな ML テクノロジーに基づいています。

| | | | |
|--------------------------|---|---|---|
| 製品・サービス名称 | Amazon Machine Learning | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 190カ国の100万を超えるアクティブなお客様がAWSを利用しており、過去12か月の間に2,300を超える政府系機関と7,000の教育機関、22,000以上の非営利団体に利用されています。以下のお客様ご利用事例をご覧ください。 https://aws.amazon.com/jp/solutions/case-studies-jp/ | | |
| 費用 | Amazon Machine Learningでは、使用した分に応じてお支払いください。最低料金や前払いの義務は発生しません。 Amazon Machine Learningでは、予測モデルの構築に使用したコンピューティング時間の時間料金で課金され、その後、アプリケーションで生成した予測の件数に対する料金を支払います。また、リアルタイム予測では、モデルに必要なメモリ量に基づくリザーブドキャパシティー料金の時間料金を支払います。 | | |
| 利用条件 | 規約・法務関係は次のURLをご参照ください。 https://aws.amazon.com/jp/legal/ | | |
| 支払方法 | 月末締め、アメリカドルによるクレジットカード支払い | | |
| 販売代理店 | 無、有（代理店名： https://aws.amazon.com/jp/solutions/partner-central/ をご参照ください） | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | Webからのサインアップ | 利用開始までの期間 | 15分程度 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外（お客様が選択） | データ削除規定の有無 | 有・無・その他（ホワイトペーパーを開示） |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無（SLA内容：） | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 (http://status.aws.amazon.com/) | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET接続 | 対応・未対応・対応予定（xx年xx月） | VPN接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定（xx年xx月） | LDAP連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 問い合わせ対応時間はサポートプランにより異なります。詳細HP参照。 | QA対応時間帯 | サポートプランにより異なります。詳細HP参照。 |
| コンタクト方法 | サポートプランにより異なります。詳細HP参照。 | 対応インシデント数 | 制限はありません。 |
| 計画停止の頻度 | サービス全体の計画停止はありません。 | サービス停止の通知 | 定めはございません。 |
| ログの開示 | 有・無（※条件） | 第三者認証取得状況 | ISO27001 / ISO27017 / ISO27018 / PCI DSS Level1 / FedRAMP / DoD SRG 他多数 |
| 問合先 | 企業名：アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社 部署名：パブリックセクター 担当者：大富部・千葉 | 電話番号：03-6367-4902 FAX番号： Mail： aws-jp-pubsec-external@amazon.co.jp | |

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | Amazon Elasticsearch Service |
| 提供企業名 | Amazon Web Services Inc. |
| 紹介サイト URL | https://aws.amazon.com/jp/elasticsearch-service/ |

■製品サービスの特長

Amazon Elasticsearch Service は、AWS クラウドで Elasticsearch を簡単にデプロイ、操作、スケーリングできるようにするマネージドサービスです。Elasticsearch はログ分析、リアルタイムのアプリケーションモニタリング、クリックストリーム分析などのユースケース向けの、人気の高いオープンソースの検索および分析エンジンです。Amazon Elasticsearch クラスターは AWS マネジメントコンソールから数分でセットアップし、設定できます。Amazon Elasticsearch Service によってクラスターのすべてのリソースがプロビジョニングされ、起動されます。障害が発生した Elasticsearch ノードが自動的に検出および交換されるため、自己管理型のインフラストラクチャおよび Elasticsearch ソフトウェアに関連するオーバーヘッドを削減できます。Amazon Elasticsearch Service を使用して単一の API 呼び出しで、または AWS マネジメントコンソールで数回クリックして簡単にクラスターをスケールできます。Amazon Elasticsearch Service では、Elasticsearch のオープンソース API に直接アクセスできます。そのため、既存の Elasticsearch 環境で使用しているコードとアプリケーションがシームレスに機能します。

シンプルなデプロイ

Amazon Elasticsearch Service を使用して、AWS クラウドに Elasticsearch を簡単にデプロイできます。AWS マネジメントコンソールまたは簡単な API 呼び出しを使用して、すぐに運用準備が整った Amazon Elasticsearch クラスターにアクセスできます。インフラストラクチャのプロビジョニング、および Elasticsearch ソフトウェアのインストールや管理について心配する必要はありません。

管理が簡単

Amazon Elasticsearch Service によって高い可用性の確保、パッチ管理、障害検出、ノードの交換、バックアップ、モニタリングなどの時間がかかる管理タスクを簡素化でき、より価値の高いアプリケーション開発に集中できます。

スケーラブル

Amazon Elasticsearch Service では、Amazon CloudWatch メトリックスによってクラスターをモニタリングし、単一の API 呼び出しまたは AWS マネジメントコンソールでのクリック数回でクラスターを拡大または縮小できます。

Logstash および Kibana との統合

Logstash はログなどのイベントデータを処理し、Elasticsearch にロードできるようにするオープンソースのデータパイプラインです。Kibana は Elasticsearch のデータをより理解しやすくする、オープンソースの分析および視覚化プラットフォームです。Amazon Elasticsearch Service には Kibana が標準で組み込まれており、Logstash との統合をサポートしています。

高い費用対効果

Amazon Elasticsearch Service によって、Elasticsearch を設定および管理するための費用を削減できます。データと使用パターンの変化に合わせて最適なパフォーマンスが得られるようにクラスターをスケールアップまたはダウンできるため、発生する費用は実際に使用したリソースの分のみです。オンデマンド料金では時間単位でリソースの料金が発生するため、長期契約は必要ありません。また、ハードウェアのプランニング、購入、維持に伴うコストや手間から解放されます。

安全性

AWS Identity and Access Management (IAM) のポリシーを使用して Elasticsearch API へのアクセスを制限できます。IAM のポリシーによって、アプリケーションは Amazon Elasticsearch クラスターに安全にアクセスできます。

| | | | |
|--------------------------|--|--|---|
| 製品・サービス名称 | Amazon Elasticsearch Service | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 190カ国の100万を超えるアクティブなお客様がAWSを利用しており、過去12か月の間に2,300を超える政府系機関と7,000の教育機関、22,000以上の非営利団体に利用されています。以下のお客様ご利用事例をご覧ください。 https://aws.amazon.com/jp/solutions/case-studies-jp/ | | |
| 費用 | Amazon Elasticsearch Serviceは、実際に使用した分に対してのみ料金が発生します。最低料金や前払いの義務はありません。Amazon Elasticsearch インスタンス時間、Amazon EBS ストレージ (オプションを選択している場合)、通常のデータ転送に対して料金が発生します。 単一アベイラビリティゾーンでの t2.micro.elasticsearch インスタンス最大 750 時間/月、およびオプションの Amazon EBS ストレージ (マグネティックまたは汎用) 10 GB/月が含まれる無料利用枠でご使用を開始いただけます。 | | |
| 利用条件 | 規約・法務関係は次の URL をご参照ください。 https://aws.amazon.com/jp/legal/ | | |
| 支払方法 | 月末締め、アメリカドルによるクレジットカード支払い | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名： https://aws.amazon.com/jp/solutions/partner-central/ をご参照ください) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | Web からのサインアップ | 利用開始までの期間 | 15分程度 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 (お客様が選択) | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 (ホワイトペーパーを開示) |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容：) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 (http://status.aws.amazon.com/) | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 問い合わせ対応時間はサポートプランにより異なります。詳細 HP 参照。 | QA 対応時間帯 | サポートプランにより異なります。詳細 HP 参照。 |
| コンタクト方法 | サポートプランにより異なります。詳細 HP 参照。 | 対応インシデント数 | 制限はありません。 |
| 計画停止の頻度 | サービス全体の計画停止はありません。 | サービス停止の通知 | 定めはございません。 |
| ログの開示 | 有・無 (※条件) | 第三者認証取得状況 | ISO27001 / ISO27017 / ISO27018 / PCI DSS Level1 / FedRAMP / DoD SRG 他多数 |
| 問合せ先 | 企業名：アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社 部署名：パブリックセクター 担当者：大冨部・千葉 | 電話番号：03-6367-4902 FAX 番号： Mail： aws-jp-pubsec-external@amazon.co.jp | |

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | Amazon WorkSpaces |
| 提供企業名 | Amazon Web Services Inc. |
| 紹介サイト URL | https://aws.amazon.com/jp/workspaces/ |

■製品サービスの特長

Amazon WorkSpaces はクラウドで動作する、マネージド型仮想デスクトップコンピューティングサービスです。Amazon WorkSpaces を使用することで、クラウドベースのデスクトップを簡単にプロビジョニングでき、ユーザーは Windows や Mac のコンピュータ、Chromebook、iPad、Kindle Fire タブレット、および Android タブレットといったサポート対象デバイスから、必要なドキュメント、アプリケーション、およびリソースにアクセスできるようになります。AWS マネジメントコンソールを数回クリックするだけで、高品質なクラウドデスクトップエクスペリエンスを、ユーザー数を問わず、従来のデスクトップにも劣らないコスト効率と、一般的な仮想デスクトップインフラストラクチャ (VDI) ソリューションの半分の費用でデプロイできます。

使用しやすい

Amazon WorkSpaces を導入すると、デスクトップコンピューティングインフラストラクチャの管理を省力化できます。先行投資が不要になり、大きくかさばる物理デスクトップ環境や複雑な仮想デスクトップインフラストラクチャ (VDI) ソリューションの保守、更新、管理といった煩わしい作業から解放されるからです。

データを安全に保つ

Amazon WorkSpaces では、各ユーザーが AWS クラウドの永続的ストレージを利用できます。ユーザーが Amazon WorkSpaces を使用してデスクトップにアクセスすると、リモートディスプレイプロトコルによってデータの圧縮、暗号化、およびエンコードが行われ、画像のみが伝送されます。また、Amazon WorkSpaces では、AWS Key Management Service (KMS) との統合によって WorkSpaces ストレージボリュームの暗号化機能が実現しています。

アプリケーションのデプロイと管理

Amazon WorkSpaces Application Manager (Amazon WAM) を使うと、組織で使用する Amazon WorkSpaces 向けデスクトップアプリケーションを迅速、柔軟、かつ安全にパッケージ化、デプロイ、アップデートできます。

選べるハードウェア・ソフトウェア構成

Amazon WorkSpaces では、CPU 性能、メモリ容量、ストレージ容量のさまざまな組み合わせをご用意しており、お客様のご要望に合わせてお選びいただけます。Amazon WorkSpaces は Windows 7 にすでにインストールされているか、あるいは Windows 7 か Windows 10 のデスクトップオペレーティングシステムで起動できます (要件を参照)。加えて Amazon WorkSpaces では、一連の基本的なアプリケーションが無料で提供され、Microsoft Office を月額で追加することも選択できます。

多様なデバイスに対応

Amazon WorkSpaces はクラウドに存在するため、ユーザーは Windows や Mac のコンピュータ、Chromebook、iPad、Fire タブレット、および Android タブレットなど、どのサポート対象デバイスからでもデスクトップにアクセスできます。

社内ディレクトリとの統合

Amazon WorkSpaces は、お客様企業の Active Directory とセキュアに統合し、ユーザーが既存の認証情報を使って社内リソースへシームレスにアクセスできるようにします。これにより、お客様が WorkSpaces を現在お使いのシステム管理ツールで管理することも可能になります。

| | | | |
|--------------------------|---|--|---|
| 製品・サービス名称 | Amazon WorkSpaces | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 190カ国の100万を超えるアクティブなお客様がAWSを利用しており、過去12か月の間に2,300を超える政府系機関と7,000の教育機関、22,000以上の非営利団体に利用されています。以下のお客様ご利用事例をご覧ください。 https://aws.amazon.com/jp/solutions/case-studies-jp/ | | |
| 費用 | Amazon WorkSpaces の場合、お支払いいただくのは実際に使用した分の料金のみです。バンドルタイプとAmazon WorkSpaces の起動数に基づいて課金されます。前払い手数料は不要で、起動した Workspace はいつでも削除できます。Amazon WorkSpaces の柔軟なお支払い方法には、月額料金または時間料金があります。月額料金では、月々決まった金額をお支払いいただくと、その月はサービスを無制限に使用できます。Amazon Workspace を常時利用する方や主に使うデスクトップに最適です。時間料金では、月額の固定料金は Workspace のインフラストラクチャコストやストレージコストのみで少額に抑えられます。その月額料金の他、その月に Workspace を使った時間に応じて時間単価で課金されます。時間料金では、通常仕事で常時 Amazon WorkSpaces を使わない場合や、月に数日使う場合に適しており、パートタイムの作業やジョブシェアリング、移動の多い方、短期間のプロジェクト、企業トレーニング、教育などに理想的です。 | | |
| 利用条件 | 規約・法務関係は次の URL をご参照ください。 https://aws.amazon.com/jp/legal/ | | |
| 支払方法 | 月末締め、アメリカドルによるクレジットカード支払い | | |
| 販売代理店 | 無、有（代理店名： https://aws.amazon.com/jp/solutions/partner-central/ をご参照ください） | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | Web からのサインアップ | 利用開始までの期間 | 15分程度 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外（お客様が選択） | データ削除規定の有無 | 有・無・その他（ホワイトペーパーを開示） |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無（SLA 内容：） | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他(http://status.aws.amazon.com/) | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 問い合わせ対応時間はサポートプランにより異なります。 | QA 対応時間帯 | サポートプランにより異なります。 |
| コンタクト方法 | サポートプランにより異なります。詳細 HP 参照。 | 対応インシデント数 | 制限はありません。 |
| 計画停止の頻度 | サービス全体の計画停止はありません。 | サービス停止の通知 | 定めはございません。 |
| ログの開示 | 有・無（※条件 ()） | 第三者認証取得状況 | ISO27001 / ISO27017 / ISO27018 / PCI DSS Level1 / FedRAMP / DoD SRG 他多数 |
| 問合せ先 | 企業名：アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社 部署名：パブリックセクター 担当者：大富部・千葉 | 電話番号：03-6367-4902 FAX 番号： Mail： aws-jp-pubsec-external@amazon.co.jp | |

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | クラウド型パソコン教室サービス |
| 提供企業名 | ユニアデックス株式会社 |
| 紹介サイト URL | http://www.uniadex.co.jp/service/30sec/cloud/UNI_cloud-pc-classroom.html |

■製品サービスの特長

BYODで使える!授業予約できる 学校向け仮想デスクトップ

学校のパソコン教室ではこんなお悩みありませんか?

授業中は自由に入れられないため稼働していないパソコンが多い
 自習用のパソコンはいつも満席で空きが無い
 自分のパソコンでは演習用のソフトウェアが利用できない
 パソコンの台数が増えて、運用に手間とコストがかかる

こんな課題を解決します!

- 1 Webブラウザさえあればいつでも仮想デスクトップ環境を利用
- 2 授業予約システムで優先的に授業に割り当て、空き端末を自習に
- 3 クラウドだから物理的な専用教室や設備、ITスタッフが不要に

クラウド型パソコン教室サービスの特長

授業予約システム

- 先生が授業に必要な端末台数の予約、変更、削除がいつでも可能
- 履修データから授業を選択して簡単に予約

●教員用授業予約システム画面①

●教員用授業予約システム画面②

Webブラウザ

- HTML5対応のWebブラウザさえあれば簡単に接続できる画面
- シンプルでわかりやすい端末選択画面を学生ごとに表示

●学生用ログイン画面

●学生用端末選択画面

●学生用デスクトップ利用画面

| | | | |
|--------------------------|---|--|--|
| 製品・サービス名称 | クラウド型パソコン教室サービス | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS ・DaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 国立大学法人 東京農工大学様 | | |
| 費用 | 仮想的に同時利用するパソコン台数（仮想デスクトップ台数）により、利用者数に限らず月額定額でサービスを利用できます。例えば、500 台の仮想パソコン教室の場合、1 台あたりの料金は月額 8,500 円（税別）から利用できます。回線料金や搭載するソフトウェア費用などは別途必要です。 | | |
| 利用条件 | 個別対応となります。 営業までお問合せください。 | | |
| 支払方法 | 月次／年次請求 | | |
| 販売代理店 | 無、有（代理店名：営業までお問合せください。） | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他（契約書） | 利用開始までの期間 | 個別対応となります。 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無（SLA 内容：サービス仕様書にて定義。） | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 () | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 個別対応（方式等要協議） |
| 学認対応 | 対応・非対応・対応予定（対応を検討中） | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 24H/365D | QA 対応時間帯 | 平日 9：00～17：00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | 個別 |
| 計画停止の頻度 | 個別 | サービス停止の通知 | 有 |
| ログの開示 | 有・無 () | 第三者認証取得状況 | ISMS、P マーク |
| 問合先 | 企業名：ユニアデックス株式会社 部署名：営業第二本部 第三営業統括部 営業一部 担当者：八巻、田中 | 電話番号：050-3134-1273 / 050-3132-6653 FAX 番号：03-6866-4316 Mail：u-class@ml.uniadex.co.jp | |

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | 多要素認証シングルサインオン製品 WisePoint Shibboleth on CLOUD |
| 提供企業名 | ファルコンシステムコンサルティング株式会社 |
| 紹介サイト URL | http://wisepoint.jp/wpshibb/index.html |

■製品サービスの特長

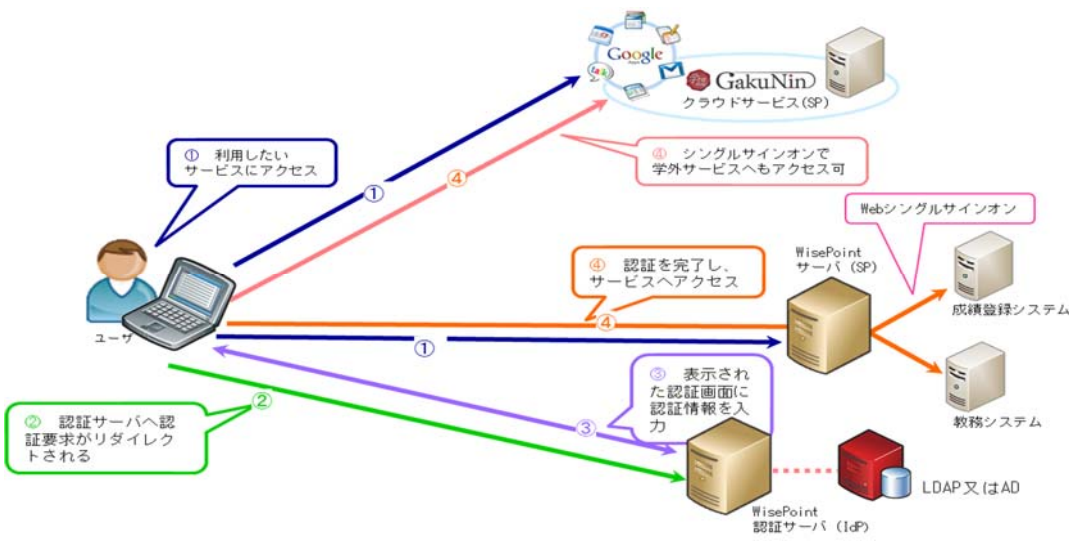
“WisePoint Shibboleth on CLOUD” は学内外の Web システム、クラウドサービス、ネットワークにアクセスする際のセキュリティ強化と利用者の利便性を兼ね備えた、多要素認証&シングルサインオン統合製品です。

学内の認証基盤を利用して SAML2.0 対応のクラウドサービスや学内の Web システムへ一度の認証でアクセスすることができ、認証方式も学内からは固定 ID、PW、学外からのアクセスは多要素認証を利用するなど、IP アドレスでの制御や、SP 単位での制御が可能です。Shibboleth IdP V3 にも対応しております。

【製品機能】

- ・学認対応
- ・IdP 機能 (Shibboleth IdP v3 対応)
- ・SP 機能 (リバースプロキシ機能)
- ・ワンタイムパスワード認証機能 (イメージングマトリクス、マトリクスコード、J パスワード、OTP)
- ・SAML2.0 対応のシングルサインオン
- ・リバースプロキシ対応のシングルサインオン
- ・アクセスコントロール機能
- ・LDAP、ActiveDirectory 連携
- ・ポータル機能
- ・管理者機能 (WebGUI)
- ・PC、スマートデバイス対応
- ・各種ブラウザ対応 (IE、Safari、Chrome)

【認証方式と認証フロー】



| | | | |
|--------------------------|--|--|--|
| 製品・サービス名称 | 多要素認証シングルサインオン製品 「WisePoint Shibboleth on CLOUD」 | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数 (3 2 0) 社 : 利用企業名 (全日空、J R 東日本、東急電鉄、ファーストリテイリング、カンオ計算機) 大学数 (2 7) 校 : 利用大学名 (九州大学、鳥取大学、愛知教育大学、情報科学芸術大学院大学、日本大学) | | |
| 費用 | ・評価版ライセンスを無償にて提供 ・ライセンス費用は初回買取り。毎年サポート費用 (20%)。設計、構築費用 | | |
| 利用条件 | ・ライセンスは利用ユーザー数に応じたボリュームディスカウント (初回買取) ・保守 (初年度から発生) | | |
| 支払方法 | 導入前ご購入、支払方法 (振込) | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名 : 富士通、日立電線ネットワークス、ネットワンシステムズ、CTC、ユニアデックス) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 (ライセンス申請書) | 利用開始までの期間 | |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無 (クラウド事業者規定) |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容 :) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 () | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 平日 (9 : 30 - 18 : 00) | QA 対応時間帯 | 平日 9 : 30 - 18 : 00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | |
| 計画停止の頻度 | 無 | サービス停止の通知 | |
| ログの開示 | 有・無 (※条件) | 第三者認証取得状況 | |
| 問合せ先 | 企業名 : ファルコンシステムコンサルティング株式会社 部署名 : 営業本部 担当者 : 山下克美 | 電話番号 : 044-814-2512 FAX 番号 : 044-814-2514 Mail : sales@falcons.com | |

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | Cisco Unified Computing System(UCS) Cisco HyperFlex Systems |
| 提供企業名 | シスコシステムズ合同会社 |
| 紹介サイト URL | http://www.cisco.com/jp/go/ucs/ |

■製品サービスの特長

■Unified Computing System(UCS)とは

ストレージ接続およびネットワーク接続の統合をはじめ、あらゆるシステムリソースの仮想化を前提に設計された新世代コンピューティングシステムです。運用はよりシンプルに、TCO はより小さく、拡張性はより高く、クラウド時代に適合した新たなデータセンターを実現します。

UCS の特長

- シンプル:管理ポイントが少なく運用管理が容易
- 仮想環境最適化:ネットワークとサーバの融合による仮想環境への最適化
- 迅速性:サービスプロファイル機能による HW 設定の迅速化



■HyperFlex Systems とは

UCS で培ってきたテクノロジーを最大限に生かしながら、コンピューティング、ストレージ、およびネットワークの各コンポーネントを一体化した次世代のハイパーコンバージドインフラソリューションです。きわめて迅速なデプロイメントを可能にし、かつ効率的なデータセンタープラットフォームを構築することができます。

HyperFlex の特長

- コンピューティング、ストレージだけでなく、ネットワークも統合
- 分散ファイルシステムで高いスループットを実現
- インライン重複排除、データ圧縮などの機能による効率的なストレージ利用
- vCenter による一元管理

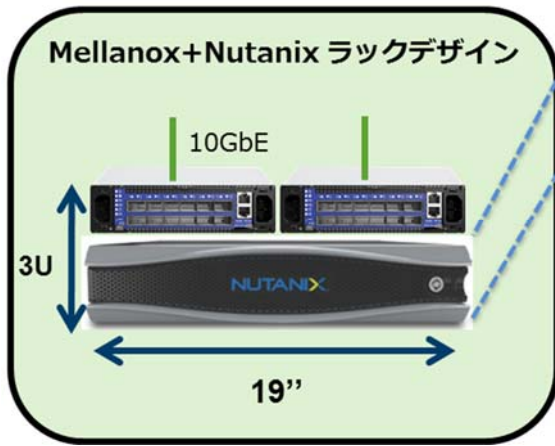


| | | | |
|--------------------------|---|---|--|
| 製品・サービス名称 | Cisco Unified Computing System(UCS)/Cisco HyperFlex | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 法人数(優良業多数)社:利用企業名(官公庁. 商社、製造業、金融業、流通、サービス業等) 大学(多数)校:利用大学名(東洋大学、埼玉大学、東京農工大学、近畿大学、立教大、日本女子体育大学など) | | |
| 費用 | トライアルの有無、課金体系、従量制課金の上限設定、割引プラン等 弊社までお問い合わせください。 | | |
| 利用条件 | 弊社までお問い合わせください。 | | |
| 支払方法 | 弊社までお問い合わせください。 | | |
| 販売代理店 | 無、有(代理店名:シスコパートナー) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他(パートナーへの発注) | 利用開始までの期間 | |
| 約款の有無 | 有・無(パートナーの契約に依存) | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他() |
| データ保存場所 | 国内・海外() | データ削除規定の有無 | 有・無・その他() |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規() | 管轄裁判所 | 国内・海外() |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無(SLA内容:) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他() | 目標稼働率 | 有・無・その他() |
| ストレージ | 多重化有・無・その他() | バックアップ | 有・無・その他() |
| データ暗号化 | 有・無・その他() | 暗号化通信 | 有・無・その他() |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定(xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定(xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他() | API 公開 | 有・無・その他() |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 24H/365D、8H/5D | QA 対応時間帯 | 24H/365D、8H/5D |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他() | 対応インシデント数 | ※(例:年間 XX 件まで) |
| 計画停止の頻度 | (※頻度、時間帯) | サービス停止の通知 | ※(例:1ヶ月前に通知) |
| ログの開示 | 有・無(※条件) | 第三者認証取得状況 | ※ISMS、Pマーク等 |
| 問合せ先 | 企業名:シスコシステムズ合同会社 部署名:コーポレートビジネス事業ビジネス開発本部 担当者:見松 利恵 | 電話番号:03-6434-2618 FAX 番号:03-6434-6262 Mail:rmimatsu@cisco.com | |

2016.9.9 Ver.0.4

| | |
|-----------|--|
| 製品・サービス名称 | Nutanix/Mellanox 学内クラウド向け仮想化基盤オールインワンパッケージ |
| 提供企業名 | 株式会社アルティマ |
| 紹介サイト URL | http://www.altima.co.jp/solution/cloud/index.html https://www.mellanox.com/ |

■製品サービスの特長



| 3ノード構成<1ノードあたりのスペック> | |
|----------------------|---|
| モデル | NX-1365-G4 |
| CPU | 2.40GHz 6-core E5-2620v3 x 2 |
| メモリ | 64GB |
| ディスク | 480GB SSD x 1、2TB HDD x 2、 Starter License、10GbE Dual SFP+ |
| スイッチ | メラノックス社製 SX1012 x2台 (レールキット込) |
| 備考 | 1年保守 (翌営業日対応) 込み |

1, 共有ストレージ専用装置&SAN 不要！Nutanix 独自の分散ストレージ

- ハイパーバイザのローカルディスクをソフトウェア処理で共有ストレージ化
- Nutanix 独自の分散アーキテクチャにより高速な I/O を実現
- 単一障害点がなく、ハードウェア故障時も冗長性を高速に自動修復
- メラノックス社製独自チップの低レイテンシーにより高い性能を確保

2, スモールスタート OK！大規模に拡張可能なスケラビリティ

- 2U のブロック (≒シャーシ) あたり最大 4 ノードを搭載
- 最少 3 台構成でスタート、1 ノード単位で拡張可能、最大ノード数上限なし
- 拡張作業は全て GUI で、わずか数分、数回のクリックで完了
- ストレージ容量のみの拡張も可能 (専用ノード : NX-6035C を使用)
- Mellanox SX1012(1/2U サイズ) 1 台で 10GbE 48 ポートの高密度集約

3, あらゆる用途に対応可能！多彩な機能

- マルチハイパーバイザ対応、共有データストア機能
 - vSphere、Hyper-V
 - Nutanix Acropolis Hypervisor
- データ冗長化(2 多重、3 多重)
- イレージャーコーディング
- 圧縮、重複排除
- 障害検知と自動修復
- NVIDIA GPU 搭載ノード
- ファイルサーバ機能
- iSCSI ブロックストレージ機能



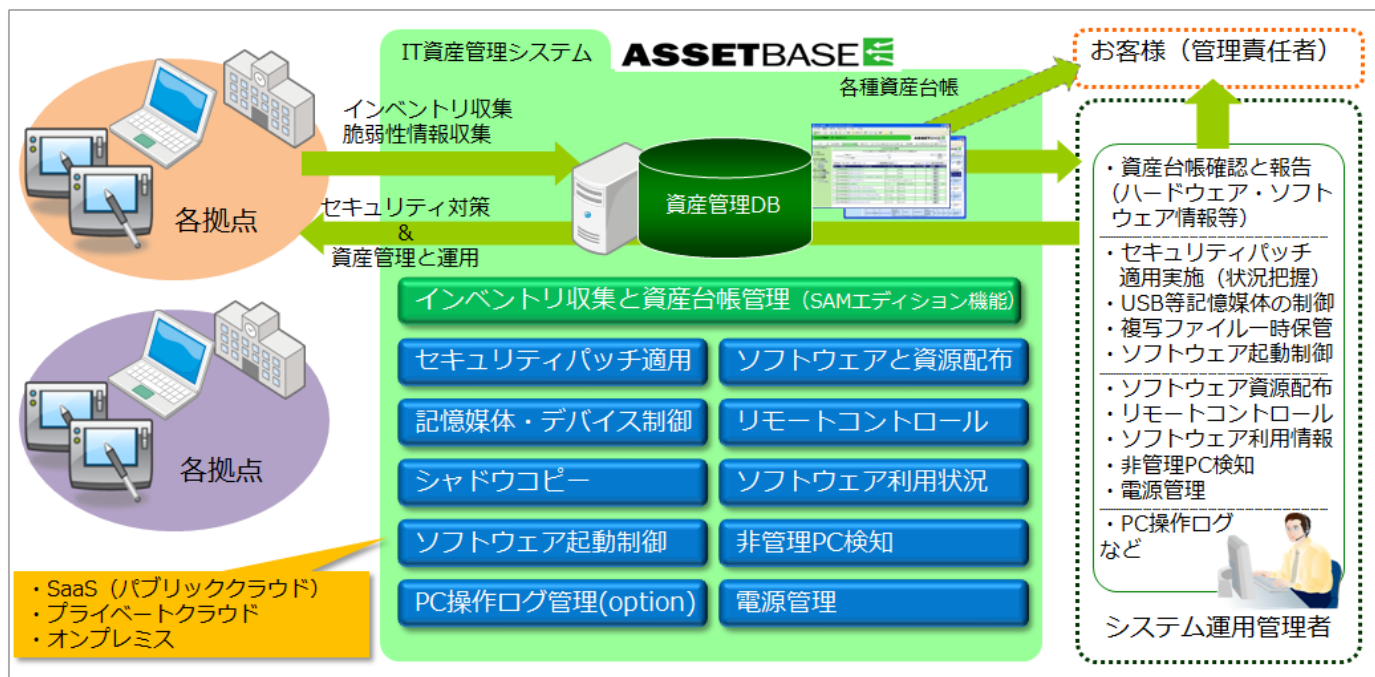
| | | | |
|--------------------------|---|--|--|
| 製品・サービス名称 | Nutanix/Mellanox 学内クラウド向け仮想化基盤オールインワンパッケージ | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック ・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 民間実績 (30 ※Nutanix 単体での実績) 社 : 利用企業名 (NTT スマートコネクト株式会社、パナソニックソリューションテクノロジー株式会社、郵船トラベル株式会社、三井情報株式会社、他多数) 大学実績 (0 ※他商流にて Nutanix、Mellanox 単体では多数) 校 : 利用大学名 () | | |
| 費用 | 弊社まで個別にお問い合わせください。 *トライアル有り | | |
| 利用条件 | 弊社まで個別にお問い合わせください。 | | |
| 支払方法 | 現金振り込み | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名 : 株式会社アルティマ、) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 () | 利用開始までの期間 | 10-12 週間 |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容 :) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 () | 目標稼働率 | 有・無・その他 () |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 24H/365D | QA 対応時間帯 | 平日 9 : 00-17 : 00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | 別途お問い合わせください。 |
| 計画停止の頻度 | 無 | サービス停止の通知 | 無 |
| ログの開示 | 有・無 (※条件) | 第三者認証取得状況 | KCC、VCCI、C-TICK 等 |
| 問合せ先 | 企業名 : 株式会社アルティマ 部署名 : 第 3 統括部プロダクトセールス 2 部 担当者 : 辻翔平 | 電話番号 : 045-476-2195 FAX 番号 : 045-476-2093 Mail : mellanox-support@altima.co.jp | |

5. その他

| | |
|-----------|----------------------------|
| 製品・サービス名称 | IT 資産管理／セキュリティ管理 ASSETBASE |
| 提供企業名 | 株式会社 内田洋行 |
| 紹介サイト URL | http://www.asset-base.jp/ |

■製品サービスの特長

大学のセキュリティと IT コンプライアンスを強力に支援します！



【ASSETBASE の概要と実績】

大学や教育機関においても、相次ぐ不適切なソフトウェア利用の報道や情報漏洩事故など、コンプライアンスとセキュリティの両面から、ソフトウェア資産管理の重要性はますます高まっており、組織のリスクマネジメントとして必須のものとして認知されてきています。

IT 資産管理システム「ASSETBASE」は、学内の大量の PC やソフトウェアを「見える化」し、ソフトウェアとライセンスの管理、IT 資産管理、IT セキュリティ管理をご支援します。2004 年の SaaS 型クラウドサービスの提供開始以来、大学をはじめ多くのお客様にご活用いただいています。2011 年には、ASPIC (特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム) アワード「ベストイノベーション賞」を受賞しました。

【ASSETBASE の特長】

1. 難しいソフトウェアとライセンス管理を高精度で実現 (ソフトウェア辞書装備)
2. 『分散管理』を実現、大学の学部・学科・研究室単位できめ細かに管理
3. ウイルス対策状態や不適切アプリの発見などのセキュリティレポートも装備
4. SaaS (クラウド)、プライベートクラウド、オンプレミスの導入選択が可能
5. 標的型攻撃対策として効果的な「セキュリティパッチ管理」や、「デバイス制御」「リモートコントロール」「ソフトウェア配布」といった上位機能もご提供

| | | | |
|--------------------------|---|--|--|
| 製品・サービス名称 | IT 資産管理/セキュリティ管理 ASSETBASE | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 (IT 資産管理) |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 大学実績 (約 65) 校：利用大学名 (国立高専機構、京都大学、信州大学、慶應義塾、関西大学、 等) 民間実績 (約 40) 社：利用企業名 (非公開) 他、自治体、教育委員会 (小中高等学校)、私立学校等 | | |
| 費用 | <ul style="list-style-type: none"> ・初期費用：管理アカウント発行料 ・ランニング費用：クライアントライセンス+サーバーシステムライセンス ・課金単位：原則としてご利用法人単位の年間利用料 ※トライアル (評価版) ご利用可能 | | |
| 利用条件 | <ul style="list-style-type: none"> ・最低ユーザ数：1 ライセンスより利用可能 ・最低利用期間：1 年間 (年間利用料制) | | |
| 支払方法 | 請求サイクル：年次 支払方法：原則として前払、原則として振込支払 (応相談) | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名：内田洋行各販売代理店) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 (当社営業経由にて利用申込み) | 利用開始までの期間 | 5 営業日 (SaaS 型の場合) |
| 約款の有無 | 有・無 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (ご利用約款に基づく) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 (2014 年実績：99.99%以上) ※サービス提供時間帯稼働率 (計画停止除く) | 目標稼働率 | 有・無・その他 (99.9%) ※サービス提供時間帯稼働率 (計画停止除く) |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応については応相談 | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応については応相談 | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | 9:00~17:00 | QA 対応時間帯 | 9:00~17:00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・その他 () | 対応インシデント数 | 無制限 |
| 計画停止の頻度 | 有 (年に 2 回程度) | サービス停止の通知 | 2 週間前 |
| ログの開示 | 有・無 (※条件) | 第三者認証取得状況 | ISMS、P マーク |
| 問合先 | 企業名：株式会社内田洋行 部署名：メジャーアカウント&パブリックシステムサポート事業部 ネットワークテクニカルセンター 担当者：館野 康彦 | 電話番号：03-5634-6708 FAX 番号：03-5634-6879 Mail： abinfo@uchida.co.jp | |

| | |
|-----------|--|
| 製品・サービス名称 | ソフトウェア配布提供システム Download Station |
| 提供企業名 | 株式会社 内田洋行 |
| 紹介サイト URL | http://www.asset-base.jp/ |

■製品サービスの特長

Microsoft 製品・Adobe 製品等の安全で効率的な学内配布をご支援します！

ソフトウェア配布提供システム



Download Station

利用者にソフトウェアを配布する際、インストーラにセキュリティ対策を設定することで、安全に効率的にダウンロード利用させることができるシステムです。



POINT

1 ソフトウェア配布を安全・簡単に

利用者がいつでも簡単に必要なソフトウェアをダウンロード・インストールできます。ダウンロードしたインストーラは個別の開封パスワードが無いと開けませんので、不適切なコピー利用を防止できます。インストール予定数や利用期限も設定することが可能です。

POINT

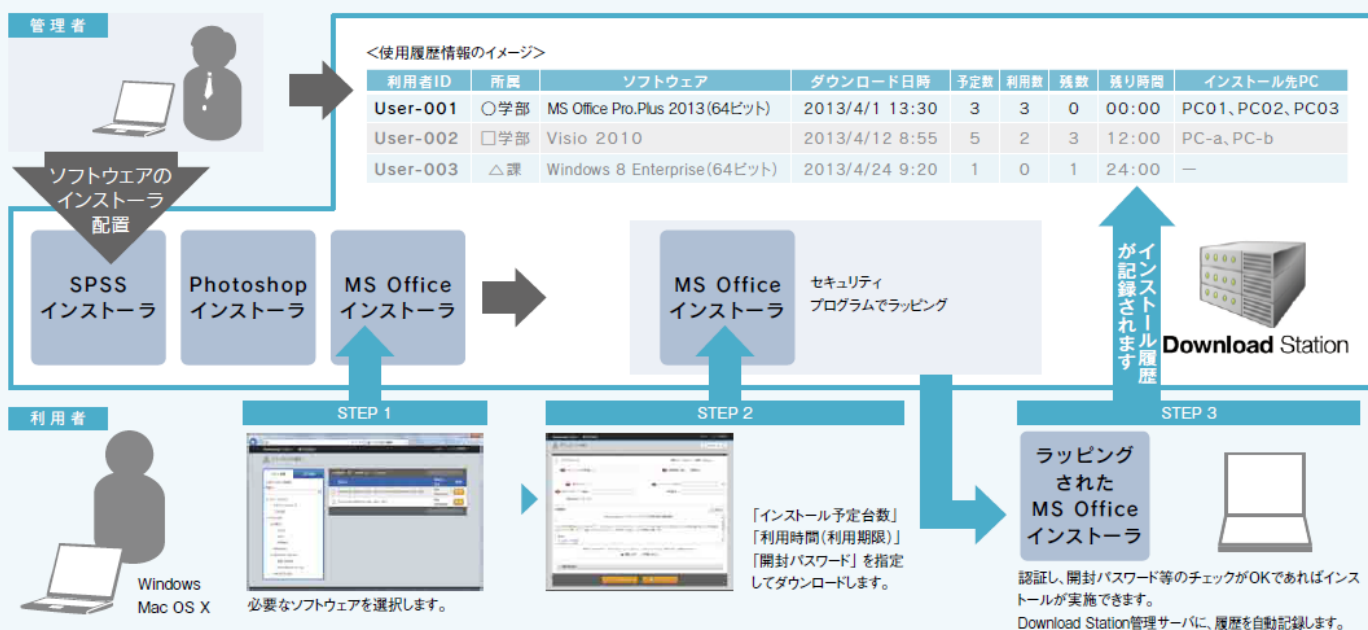
2 トレーサビリティの確保

ダウンロード・インストールの履歴を記録「誰が、いつ、どのソフトウェアを、どこにどれだけ」ダウンロードして、どのPCにインストールしたのかの履歴の管理もします。

POINT

3 利用者・管理者の負担軽減

利用者は、画面から利用したいソフトウェアを選択しダウンロードします。インストール用メディア管理者はメディアの貸出業務の軽減や、メディア紛失・流出リスクを防止することができます。



【Download Station の概要】

「Download Station」は、Microsoft や Adobe 等のボリュームライセンス・ソフトウェアを、教職員・学生等の利用者に、安全に効率的に配布提供するシステムです。例えば以下の課題の解決を支援いたします。

- 【課題1】 インストールメディアの流出リスク（不用意なコンプライアンス違反）を避けたい
- 【課題2】 インストールメディアの貸し出し管理や、個体管理の業務負担が大きい
- 【課題3】 キャンパスや拠点多い場合、全てをカバーする配布運用の手間が大きい
- 【課題4】 大学の研究室内の PC 等、大量の PC へのソフトウェア配布を効率的に行いたい
- 【課題5】 実際に利用された数を把握し、ボリュームライセンス投資への効果を把握したい

Download Station は、ソフトウェアのインストーラにセキュリティ対策を設定し、利用者が安全にダウンロード利用できるようにします。ダウンロードしたインストーラは、個別の開封パスワードで保護されており、不適切なコピー利用を防止できます。また、インストール予定数や利用期限も設定することが可能です。

「誰が、いつ、どのソフトウェアを、どこにどれだけ」ダウンロードして、どの PC にインストールしたのかの履歴の管理も可能であり、利用統計と投資対効果測定などにお役立ていただけます。

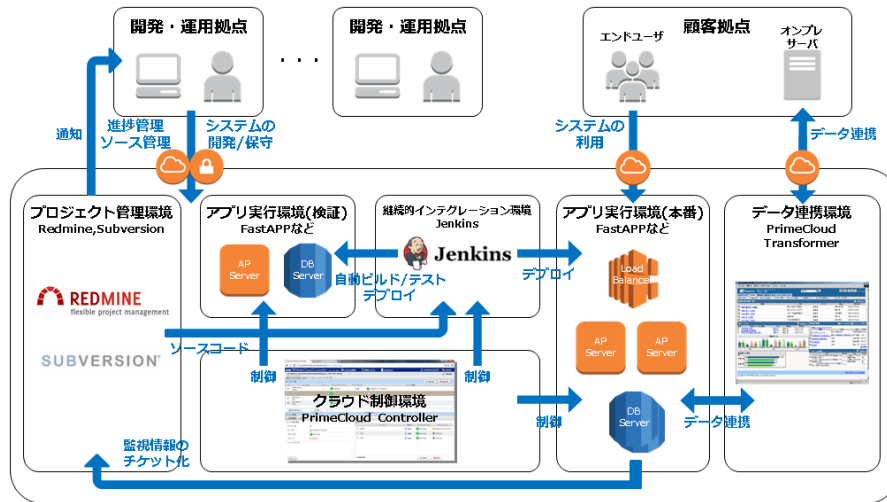
| | | | | | |
|--|--|--|--|-------------------------------|---|
| 製品・サービス名称 | | ソフトウェア配布提供システム Download Station | | | |
| ■分類 | | | | | |
| 製品サービス区分 | | クラウド区分 | | パブリッククラウド分類 | |
| ・サービス ・その他 () | | ・パブリック・プライベート ・その他 () | | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | |
| 利用用途分類 ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他(ソフトウェア配布管理) | | | | | |
| ■一般事項 | | | | | |
| 契約実績 | | 民間実績 (非公開) 社 : 利用企業名 (非公開) 大学実績 (非公開) 校 : 利用大学名 (筑波大学、香川大学、法政大学、立命館大学 等) | | | |
| 費用 | | ・初期費用 : 導入費用およびシステムライセンス ・ランニング費用 : 年間保守費用 | | | |
| 利用条件 | | ・ライセンス形態 : システム単位 (買取) ・保守条件等 : 保守契約に基づく | | | |
| 支払方法 | | 請求サイクル : 年次 支払方法 : 原則として振込支払 (応相談) | | | |
| 販売代理店 | | 無、有 (代理店名 : 内田洋行各販売代理店) | | | |
| ■契約 | | | | | |
| 申込み方法 | | 注文書・その他 (当社営業経由にて利用申込み) | | 利用開始までの期間 | |
| | | | | 5 営業日 (標準システム構築期間) ※別途環境構築が必要 | |
| 約款の有無 | | 有・無 () | | 約款修正の可能性の有無 | |
| | | | | 有 | |
| データ保存場所 | | プライベートクラウドサーバー | | データ削除規定の有無 | |
| | | | | 削除運用は別途ご相談 | |
| 準拠法 | | プライベートクラウドサーバーによる | | 管轄裁判所 国内を想定 | |
| ■信頼性 | | | | | |
| SLA | | 有・無 (SLA 内容 : プライベートクラウド導入環境に基づく) | | | |
| 実績稼働率 | | プライベートクラウド導入環境に基づく (事例 : 99.9%以上 計画停止を除く) | | 目標稼働率 プライベートクラウド導入環境に基づく | |
| ストレージ | | プライベートクラウド導入環境に基づく | | バックアップ 有・無・その他 () | |
| データ暗号化 | | 有・無・その他 () | | 暗号化通信 有・無・その他 () | |
| ■機能 | | | | | |
| SINET 接続 | | 対応については応相談 | | VPN 接続 対応・未対応・対応予定 | |
| 学認対応 | | 対応については応相談 | | LDAP 連携 対応・未対応・対応予定 | |
| 管理ツール | | 有・無・その他 () | | API 公開 有・無・その他 () | |
| ■保守・運用 | | | | | |
| 障害対応時間帯 | | 9:00~17:00 | | QA 対応時間帯 9:00~17:00 | |
| コンタクト方法 | | 電話・メール・その他 () | | 対応インシデント数 無制限 | |
| 計画停止の頻度 | | 導入環境に基づく | | サービス停止の通知 利用顧客運用規定に基づく | |
| ログの開示 | | 有・無 (※条件) | | 第三者認証取得状況 ISMS、P マーク | |
| 問合せ先 | | 企業名 : 株式会社内田洋行 部署名 : メジャーアカウント&パブリックシステムサポート 事業部 ネットワークテクニカルセンター ソリューション&サービスビジネス開発部 担当者 : 舘野 康彦 | | | 電話番号 : 03-5634-6708 FAX 番号 : 03-5634-6879 Mail : ml-DSinfo@uchida.co.jp |

| | |
|-----------|---|
| 製品・サービス名称 | クラウド対応開発環境サービス PrimeCloud for Developers (PCD) |
| 提供企業名 | SCSK 株式会社 |
| 紹介サイト URL | https://www.heartil.jp/servicelist/cate/PrimeCloud-for-Developers |

■製品サービスの特長

1. サービスの概要と特長

PrimeCloud for Developers は、クラウドの利点を最大限に活かし、開発スピード向上とコスト最適化を実現する、開発・運用支援ツールとシステム基盤をワンストップで提供するサービスです。



PrimeCloud for Developers ご利用イメージ

PrimeCloud for Developers の特長は以下の 3 点です。

(1) リモート開発・分散開発・共同利用に最適

インターネットからのアクセスが可能のため、リモートからの開発や、複数拠点での分散開発、複数団体での共同利用に適しています。

(2) インフラ構築～運用の工数削減で開発に専念可能

構築済みのインフラ・運用監視がセットで提供されるため、時間と工数を節約でき、開発に専念することができます。

(3) 安心の高可用性・高信頼性

専有環境・冗長構成とすることで高い可用性を実現しており、安心してご利用頂けます。

2. サービスメニュー

| | |
|----------------|--|
| プロジェクト管理環境 | 「Redmine」・「Subversion」の機能をサービスとして提供 |
| 継続的インテグレーション環境 | 継続的インテグレーションツール「Jenkins」を利用できる環境を提供 |
| クラウド制御環境 | クラウド制御ツール「PrimeCloud Controller」を利用できる環境を提供 |
| FastAPP 環境 | SCSK オリジナルの超高速開発基盤「FastAPP」にインフラと運用・監視を組み合わせ提供 |
| クラウドリソース | 仮想サーバリソースを従量課金型にて提供 |

3. 実績

大手生命保険会社のシステム統合プロジェクト(最大数千名規模)中で、プロジェクトを統合的に管理できる専用の情報共有ツールとして採用されています。

また、特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム主催による「第 9 回 ASPIC クラウドアワード 2015」において、IaaS・PaaS 部門で「委員長特別賞」を受賞しました。

| | | | |
|--------------------------|--|-------------------------|---|
| 製品・サービス名称 | クラウド対応開発環境サービス PrimeCloud for Developers (PCD) | | |
| ■分類 | | | |
| 製品サービス区分 | クラウド区分 | パブリッククラウド分類 | 利用用途分類 |
| ・サービス ・製品 ・その他 () | ・パブリック・プライベート ・その他 () | ・IaaS ・PaaS ・SaaS | ・教育支援 ・研究支援 ・事務支援 ・情報インフラ ・その他 (開発環境) |
| ■一般事項 | | | |
| 契約実績 | 民間実績 (20) 社 : 利用企業名 (MS&AD システムズ(株) 他) 大学数 (1) 校 : 利用大学名 (北海道大学) | | |
| 費用 | ※トライアルの有無、課金体系、従量制課金の上限設定、割引プラン等 初期費用 : ¥0~ ランニング費用 : ¥18,000~ (継続的インテグレーション環境提供サービスの場合) | | |
| 利用条件 | 最低利用期間 : 1 か月 ご利用対象 : 大学、研究機関様全般 | | |
| 支払方法 | 利用実績に基づき月次請求、支払方法 : 請求翌月末までに振込 | | |
| 販売代理店 | 無、有 (代理店名 :) | | |
| ■契約 | | | |
| 申込み方法 | 注文書・その他 (契約書締結) | 利用開始までの期間 | 契約締結後 5 営業日 |
| 約款の有無 | 有・無・その他 () | 約款修正の可能性の有無 | 有・無・その他 () |
| データ保存場所 | 国内・海外 () | データ削除規定の有無 | 有・無・その他 () |
| 準拠法 | 日本国法・海外法規 () | 管轄裁判所 | 国内・海外 () |
| ■信頼性 | | | |
| SLA | 有・無 (SLA 内容 :) | | |
| 実績稼働率 | 有・無・その他 (99.95%以上) | 目標稼働率 | 有・無・その他 (99.9%) |
| ストレージ | 多重化有・無・その他 () | バックアップ | 有・無・その他 () |
| データ暗号化 | 有・無・その他 () | 暗号化通信 | 有・無・その他 () |
| ■機能 | | | |
| SINET 接続 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | VPN 接続 | 対応・未対応・対応予定 |
| 学認対応 | 対応・未対応・対応予定 (xx 年 xx 月) | LDAP 連携 | 対応・未対応・対応予定 |
| 管理ツール | 有・無・その他 () | API 公開 | 有・無・その他 () |
| ■保守・運用 | | | |
| 障害対応時間帯 | SCSK 営業日 9:00-17:00 | QA 対応時間帯 | 受付 SCSK 営業日 9:00-17:00 |
| コンタクト方法 | 電話・メール・Web | 対応インシデント数 | 無制限 |
| 計画停止の頻度 | 有・年 1 回 | サービス停止の通知 | 実施の 2 週間前までに通知 |
| ログの開示 | 有・無 (※条件) | 第三者認証取得状況 | P マーク |
| 問合せ先 | 企業名 : SCSK 株式会社 部署名 : netX データセンター事業本部 サービス基盤部 担当者 : PCD 担当宛て | | 電話番号 : 03-6663-5931 FAX 番号 : 03-6663-7520 Mail : pcd-info@ml.scsk.jp |

6. 比較表

○比較表に関するご注意事項

本比較表は、P.5 から P.99 までのカタログ記載データを取りまとめたものです。

そのため、カタログ記載のデータと比較表のデータが異なる場合、カタログ記載のデータが優先されます。また比較表は、比較しやすいようにデータの1部をグルーピングし抽象化していますので、その点をご了解ください。

比較表 1

| カタログ 掲載情報 | 掲載区分 | 1. 教育支援系 | | | | |
|---------------------|-----------|--------------------------------|---|------------------------------------|----------------------------------|-------------------------|
| | 頂番 | 1. (1) | 1. (2) | 1. (3) | 1. (4) | 1. (5) |
| | 掲載ページ | 6 | 8 | 10 | 12 | 14 |
| 製品・サービス名 | | アクティブ・ラーニング 支援ツール MOVARI | Prime Learning 大学向けのLMS(学習 管理システム)のeポ ートフォリオ | デジタルラーニングプ ラットフォーム 『Fisdorn』 | 大学向けクラウド型 仮想デスクトップ ソリューション | Office 365 Education |
| 提供企業名 | | 内田洋行 | SCSK | 富士通 | 日立製作所 | 日本マイクロソフト |
| 製品・サー ビス区分 | サービス | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 製品 | — | ○ | — | — | — |
| | その他 | — | — | — | — | — |
| クラウド 区分 | パブリック | ○ | ○ | ○ | — | ○ |
| | プライベート | — | ○ | ○ | ○ | — |
| | その他 | — | — | — | — | — |
| パブリック クラウド 区分 | I a a S | — | — | — | — | — |
| | P a a S | — | — | — | — | — |
| | S a a S | ○ | ○ | ○ | — | ○ |
| 利用用途 分類 | 教育支援 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 研究支援 | — | — | — | — | ○ |
| | 事務支援 | — | — | — | — | ○ |
| | 情報インフラ | — | — | — | ○ | ○ |
| | その他 | — | — | — | — | — |
| 契約実績 | 民間 | — | — | 0 | — | 多数 |
| | 大学 | 2 | — | 2 | 7 | 多数 |
| 契約 | 申込方法 | 営業経由手続き | 契約書 | 未確定 | 営業経由手続き | 代理店 オンライン |
| | 利用開始までの期間 | 2~4週間 | 6か月~ | 2週間~1ヶ月間 | 相談 | 即日 |
| | 約款の有無 | ○ | ○ | 未確定 | × | ○ |
| | 約款修正の可能性 | ○ | 相談 | 未確定 | — | × |
| | データ保存場所 | 国内 | 国内 | 国内 | お客様指定場所 | 国内 |
| | データ削除規定 | ○ | 相談 | ○ | — | ○ |
| | 準拠法 | 日本国法 | 日本国法 | 日本国法 | 契約書による | 日本国法 |
| 管轄裁判所 | 国内 | 国内 | 国内 | 国内 | 国内 | |
| 信頼性 | SLA | × | ○(相談) | 未確定 | — | ○(99.9%) |
| | 実績稼働率 | × | ○ | 未確定 | — | ○(99.98%) |
| | 目標稼働率 | × | ○ | 未確定 | — | ○(99.9%) |
| | ストレージ | ○ | ○ | ○ | 相談 | ○ |
| | バックアップ | ○ | ○ | ○ | 相談 | ○ |
| | データ暗号化 | × | ○ | ○ | — | ○ |
| | 暗号通信化 | ○ | ○ | ○ | 相談 | ○ |
| 機能 | SINET接続 | × | △(対応予定) | × | — | × |
| | VPN接続 | × | ○ | × | ○ | ○ |
| | 学認対応 | × | △(Shibboleth対応) | △(対応予定) | ○ | △(Shibboleth対応) |
| | LDAP連携 | × | ○ | × | ○ | ○ |
| | 管理ツール | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | API公開 | × | × | △(対応予定) | × | △ |
| 保守 運用 | 障害対応時間帯 | 平日営業時間 | 24H×365D 可能 | 平日営業時間 | 平日営業時間帯 | 24H×365D |
| | QA対応時間帯 | 平日営業時間 | 相談 | 平日営業時間 | 平日営業時間帯 | 24H×365D |
| | コンタクト方法 | メール | 電話・メール | メール | 契約書による | 電話・メール |
| | 対応インシデント数 | 無制限 | 相談 | 未確定 | 契約書による | 無制限 |
| | 計画停止の頻度 | × | ○ | ○(月1回) | — | ○ |
| | サービス停止の通知 | 2週間前 | 相談 | 有 | — | 事前 |
| | ログの開示 | × | △(保守条件による) | 未確定 | — | ○ |
| 第三者認証取得状況 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |

比較表 2

| カタログ 掲載情報 | 掲載区分 | 1. 教育支援系 | | 2. 研究支援系 | | |
|--------------|-----------|---|-------------|--|---------------------------------------|-------------------------|
| | 項番 | 1. (6) | 1. (7) | 2. (1) | 2. (2) | 2. (3) |
| | 掲載ページ | 16 | 18 | 22 | 24 | 26 |
| 製品・サービス名 | | Cisco WebEx Meeting Center Cisco Collaboration Meeting Rooms (CMR) Cloud | Cisco Spark | 活文 Managed Information Exchange Service | FUJITSU 文教ソリューション Ufinity研究者業績サービス | さくらのレンタルサーバ リセールサービス |
| 提供企業名 | | シスコシステムズ | シスコシステムズ | 日立製作所 | 富士通 | さくらインターネット |
| 製品・サービス区分 | サービス | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 製品 | — | — | — | — | — |
| | その他 | | | | | |
| クラウド区分 | パブリック | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | プライベート | — | — | — | — | — |
| | その他 | — | — | — | — | — |
| パブリッククラウド区分 | IaaS | — | — | — | — | — |
| | PaaS | — | — | — | — | — |
| | SaaS | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 利用用途分類 | 教育支援 | ○ | ○ | — | — | ○ |
| | 研究支援 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 事務支援 | ○ | ○ | — | — | ○ |
| | 情報インフラ | ○ | ○ | ○ | — | ○ |
| | その他 | — | — | — | — | — |
| 契約実績 | 民間 | 3000 | 数百 | 非公開 | 1 | 非公開 |
| | 大学 | 多数 | 数十 | 非公開 | 4 | 非公開 |
| 契約 | 申込方法 | 代理店 | 代理店 | 営業経由手続き | 注文書・契約書 | 注文書 オンライン |
| | 利用開始までの期間 | 2週間 | 2週間 | 2週間～ | 相談 | 5営業日 |
| | 約款の有無 | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| | 約款修正の可能性 | ○ | ○ | — | ○ | ○ |
| | データ保存場所 | 国内・海外 | 海外 | 国内 | 国内 | 国内 |
| | データ削除規定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 準拠法 | 日本国法 | 日本国法 | 日本国法 | 日本国法 | 日本国法 |
| | 管轄裁判所 | 国内 | 国内 | 国内 | 国内 | 国内 |
| 信頼性 | SLA | × | × | × | — | × |
| | 実績稼働率 | ○(99.99%) | ○(99.99%) | — | × | ○(99.99%以上) |
| | 目標稼働率 | ○(100%) | ○(100%) | ○(99.9%) | × | 非公開 |
| | ストレージ | ○ | ○ | ○ | × | ○ |
| | バックアップ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | データ暗号化 | ○ | ○ | ○ | × | × |
| | 暗号通信化 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 機能 | SINET接続 | × | × | × | — | × |
| | VPN接続 | × | × | ○ | — | × |
| | 学認対応 | × | × | × | ○ | × |
| | LDAP連携 | 契約による | 契約による | ○ | × | × |
| | 管理ツール | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | API公開 | ○ | ○ | ○(有償) | × | × |
| 保守運用 | 障害対応時間帯 | 24H×365D | 24H×365D | 平日営業時間帯 | 平日営業時間帯 | 24H×365D |
| | QA対応時間帯 | 24H×365D | 24H×365D | 平日営業時間帯 | 平日営業時間帯 | 平日営業時間帯 |
| | コンタクト方法 | 電話・メール・チャット | 電話・メール | 電話・メール | Webサイト | 電話・メール |
| | 対応インシデント数 | 無制限 | 無制限 | 相談 | 無制限 | 無制限 |
| | 計画停止の頻度 | ○ | ○ | ○(年12回) | ○(月2回) | ○ |
| | サービス停止の通知 | 有 | — | 1週間前 | 3ヶ月前 | 1週間前 |
| | ログの開示 | △(要問合せ) | △(要問合せ) | ○ | × | △(1部) |
| | 第三者認証取得状況 | ○ | ○ | ○ | — | ○ |

比較表 3

| カタログ 掲載情報 | 掲載区分 | 3. 事務支援系 | | | 4. 情報インフラ系 | |
|---------------------|-----------|--------------------------|------------------------|----------------------------------|---------------------------|-----------------|
| | 項番 | 3. (1) | 3. (2) | 3. (3) | 4. (1) | 4. (2) |
| | 掲載ページ | 30 | 32 | 34 | 38 | 40 |
| 製品・サービス名 | | DreamCampus for Cloud | TWX-21 MRO 集中購買サービス | 図書館情報システム LIMEDIO クラウドサービス | NECクラウドサービス (SINET接続) | Microsoft Azure |
| 提供企業名 | | SCSK | 日立製作所 | リコージャパン | 日本電気 | 日本マイクロソフト |
| 製品・サー ビス区分 | サービス | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 製品 | ○ | — | — | — | — |
| | その他 | — | — | — | — | — |
| クラウド 区分 | パブリック | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | プライベート | ○ | — | — | — | — |
| | その他 | — | — | — | ○ | — |
| パブリック クラウド 区分 | I a a S | ○ | — | — | ○ | ○ |
| | P a a S | ○ | — | — | — | ○ |
| | S a a S | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 利用用途 分類 | 教育支援 | ○ | — | ○ | — | — |
| | 研究支援 | — | — | ○ | — | ○ |
| | 事務支援 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| | 情報インフラ | — | — | ○ | ○ | ○ |
| | その他 | — | — | ○ | — | — |
| 契約実績 | 民間 | — | 700 | — | — | 非公開 |
| | 大学 | 63 | 非公開 | 200以上 | 4 | 多数 |
| 契約 | 申込方法 | 契約書 | 営業経手手続き | 注文書 | ポータル | 代理店 オンライン |
| | 利用開始までの期間 | 6ヶ月～ | 2ヶ月～ | 相談 | 最短15分 | 即日 |
| | 約款の有無 | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| | 約款修正の可能性 | 相談 | × | 相談 | — | × |
| | データ保存場所 | 国内 | 国内 | 国内 | 国内 | 国内 |
| | データ削除規定 | 相談 | × | — | ○ | ○ |
| | 準拠法 | 日本国法 | 日本国法 | 日本国法 | 日本国法 | 日本国法 |
| | 管轄裁判所 | 国内 | 国内 | 国内 | 国内 | 国内 |
| 信頼性 | SLA | ○(相談) | × | × | ○ | ○(99.95/99.9%) |
| | 実績稼働率 | ○ | ○(99.5%以上) | — | 非公開 | 非公開 |
| | 目標稼働率 | ○ | 非公開 | — | 有 | ○(99.95/99.9%) |
| | ストレージ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | バックアップ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | データ暗号化 | ○ | × | — | × | ○ |
| | 暗号通信化 | ○ | ○ | — | ○ | ○ |
| 機能 | SINET接続 | △(対応予定) | × | — | ○ | ○ |
| | VPN接続 | ○ | × | ○ | ○ | ○ |
| | 学認対応 | △(Shibboleth対応) | × | ○ | × | — |
| | LDAP連携 | ○ | × | ○ | × | — |
| | 管理ツール | ○ | ○ | — | ○ | ○ |
| | API公開 | × | × | — | × | △(1部) |
| 保守 運用 | 障害対応時間帯 | 24H×365D可能 | 平日営業時間帯 | 平日営業時間帯 | 24H×365D | 24H×365D |
| | QA対応時間帯 | 相談 | 平日営業時間帯 | 平日営業時間帯 | 24H×365D可能 | 24H×365D |
| | コンタクト方法 | 電話・メール | 電話・メール | 電話・メール | Web(基本)、メール・電 話(オプション) | 電話(専用Web経由) |
| | 対応インシデント数 | 相談 | 相談 | 無制限 | 件数 | 無制限 |
| | 計画停止の頻度 | ○ | ○(月1回) | × | ○ | ○(不定期) |
| | サービス停止の通知 | 有り | 事前 | 1ヶ月前 | 1ヶ月前 | 1週間前 |
| | ログの開示 | △(保守条件による) | △(コンテンツ) | × | △(FW、LB) | ○ |
| | 第三者認証取得状況 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

比較表 4

| カタログ 掲載情報 | 掲載区分 | 4. 情報インフラ系 | | | | |
|---------------------|-----------|--|--------------|--------------|--------------|---|
| | 項番 | 4. (3) | 4. (4) | 4. (5) | 4. (6) | 4. (7) |
| | 掲載ページ | 42 | 44 | 46 | 48 | 50 |
| 製品・サービス名 | | FUJITSU文教ソリューション UnifDone キャンパス クラウド | さくらのクラウド | さくらの専用サーバ | さくらのVPS | USiZE(ユーサイズ) プライベートモデル/ シェアードモデル / パ ブリッククラウドモデル |
| 提供企業名 | | 富士通 | さくらインターネット | さくらインターネット | さくらインターネット | SCSK |
| 製品・サー ビス区分 | サービス | — | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 製品 | ○ | — | — | — | — |
| | その他 | — | — | — | — | — |
| クラウド 区分 | パブリック | — | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | プライベート | ○ | — | — | — | ○ |
| | その他 | — | — | — | — | — |
| パブリック クラウド 区分 | I a a S | — | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | P a a S | — | — | — | — | ○ |
| | S a a S | — | — | — | — | ○ |
| 利用用途 分類 | 教育支援 | — | ○ | ○ | ○ | — |
| | 研究支援 | — | ○ | ○ | ○ | — |
| | 事務支援 | — | ○ | ○ | ○ | — |
| | 情報インフラ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | その他 | — | — | — | — | — |
| 契約実績 | 民間 | — | 非公開 | 非公開 | 非公開 | 約400 |
| | 大学 | — | 非公開 | 非公開 | 非公開 | 10 |
| 契約 | 申込方法 | 営業経由手続き | 注文書 オンライン | 注文書 オンライン | 注文書 オンライン | 契約書 |
| | 利用開始までの期間 | 相談 | 即時 | 即時～数営業日 | 即時 | 即日～10営業日 |
| | 約款の有無 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 約款修正の可能性 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | データ保存場所 | 国内 | 国内 | 国内 | 国内 | 国内・海外 |
| | データ削除規定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 準拠法 | 日本国法 | 日本国法 | 日本国法 | 日本国法 | 国内・海外 |
| | 管轄裁判所 | 国内 | 国内 | 国内 | 国内 | 国内・海外 |
| 信頼性 | SLA | × | ○(99.95%) | ○(99.95%) | × | × |
| | 実績稼働率 | × | 非公開 | 非公開 | 非公開 | ○(99.993%) |
| | 目標稼働率 | × | 非公開 | 非公開 | 非公開 | ○(99.95～99.98%) |
| | ストレージ | — | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | バックアップ | 相談 | ○ | × | ○ | ○ |
| | データ暗号化 | 相談 | × | × | × | 相談 |
| | 暗号通信化 | 相談 | ○ | ○ | ○ | 相談 |
| 機能 | SINET接続 | — | ○ | ○ | ○ | × |
| | VPN接続 | — | ○ | ○ | × | ○ |
| | 学認対応 | — | × | × | × | × |
| | LDAP連携 | — | × | × | × | 相談 |
| | 管理ツール | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | API公開 | × | ○ | × | × | △(モデルにより異なる) |
| 保守 運用 | 障害対応時間帯 | 平日営業時間 | 24H×365D | 24H×365D | 24H×365D | 24H×365D |
| | QA対応時間帯 | 平日営業時間 | 平日営業時間 | 平日営業時間 | 平日営業時間 | 24H×365D(メール) |
| | コンタクト方法 | 電話・メール | 電話・メール | 電話・メール | 電話・メール | 電話・メール |
| | 対応インシデント数 | 無制限 | 無制限 | 無制限 | 無制限 | — |
| | 計画停止の頻度 | × | × | × | × | ○ |
| | サービス停止の通知 | — | 1週間前 | 1週間前 | 1週間前 | 1ヶ月前 |
| | ログの開示 | ○ | × | × | × | ○ |
| | 第三者認証取得状況 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○(モデルにより異なる) |

比較表 5

| カタログ 掲載情報 | 掲載区分 | 4. 情報インフラ系 | | | | |
|---------------------|-----------|----------------------|---|------------|---|---------------------------------------|
| | 項番 | 4. (8) | 4. (9) | 4. (10) | 4. (11) | 4. (12) |
| | 掲載ページ | 52 | 54 | 56 | 58 | 60 |
| 製品・サービス名 | | エンタープライズ クラウドサービス | フェデレーテッドクラウド (フェデレーテッド ポータルサービス、 フェデレーテッドクラウド 監視サービス) | 出前クラウドサービス | 日立クラウド基盤導入 ソリューション Powered by Apache CloudStack® | Cisco Meraki クラウド管理型 IT ソリューション |
| 提供企業名 | | 日立製作所 | 日立製作所 | 日立製作所 | 日立製作所 | シスコシステムズ |
| 製品・サー ビス区分 | サービス | ○ | ○ | ○ | — | — |
| | 製品 | — | — | — | ○ | ○ |
| | その他 | | | | | |
| クラウド 区分 | パブリック | ○ | — | — | — | ○ |
| | プライベート | — | — | ○ | ○ | — |
| | その他 | — | ○ | — | — | — |
| パブリック クラウド 区分 | I a a S | ○ | — | ○ | ○ | — |
| | P a a S | — | ○ | — | ○ | — |
| | S a a S | — | — | — | — | ○ |
| 利用用途 分類 | 教育支援 | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 研究支援 | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 事務支援 | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 情報インフラ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | その他 | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| 契約実績 | 民間 | 非公開 | 非公開 | 非公開 | — | 多数 |
| | 大学 | 非公開 | 非公開 | 非公開 | 5 | 多数 |
| 契約 | 申込方法 | 営業経由手続き | 営業経由手続き | 営業経由手続き | 営業経由手続き | 相談 |
| | 利用開始までの期間 | 5営業日～ | 最短3～5営業日 | 3ヶ月～ | 相談 | 相談 |
| | 約款の有無 | × | × | × | — | 相談 |
| | 約款修正の可能性 | 相談 | — | 相談 | — | 相談 |
| | データ保存場所 | 国内 | 国内 | 国内 | お客様指定場所 | 国内・海外 |
| | データ削除規定 | ○ | × | — | — | ○ |
| | 準拠法 | 日本国法 | 日本国法 | 日本国法 | 契約書による | 日本国法 |
| | 管轄裁判所 | 国内 | 国内 | 国内 | 国内 | — |
| 信頼性 | SLA | 相談 | — | × | — | ○(99.99%) |
| | 実績稼働率 | ○(99.999%) | — | — | — | 非公開 |
| | 目標稼働率 | ○(99.99%) | ○(99.9%) | — | — | ○(99.99%) |
| | ストレージ | ○ | ○ | ○ | — | ○ |
| | バックアップ | ○ | — | — | — | ○ |
| | データ暗号化 | × | × | ○ | — | ○ |
| | 暗号通信化 | × | ○ | — | — | ○ |
| 機能 | SINET接続 | × | × | × | — | 相談 |
| | VPN接続 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 学認対応 | × | × | × | ○ | 相談 |
| | LDAP連携 | × | × | — | ○ | ○ |
| | 管理ツール | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | API公開 | × | × | × | ○ | ○ |
| 保守 運用 | 障害対応時間帯 | 平日営業時間 | 平日営業時間 | 平日営業時間 | 平日営業時間帯 | 24H×365D |
| | QA対応時間帯 | 平日営業時間 | 平日営業時間 | 平日営業時間 | 平日営業時間帯 | 24H×365D |
| | コンタクト方法 | 電話・メール | 電話・メール | メール | メール・オンサイト | 電話・メール・ 管理ツール |
| | 対応インシデント数 | 無制限 | 相談 | 年5件まで | 相談 | 無制限 |
| | 計画停止の頻度 | ○(最大月1回) | ○(月1回) | × | — | × |
| | サービス停止の通知 | 1ヶ月前 | 1ヶ月前 | 相談 | — | — |
| | ログの開示 | × | × | × | — | 相談 |
| | 第三者認証取得状況 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

比較表 6

| カタログ 掲載情報 | 掲載区分 | 4. 情報インフラ系 | | | | |
|--------------|-----------|---------------------------|--------------------|------------|---|---|
| | 項番 | 4. (13) | 4. (14) | 4. (15) | 4. (16) | 4. (17) |
| | 掲載ページ | 62 | 64 | 66 | 68 | 70 |
| 製品・サービス名 | | Cloud Email Security(CES) | シスコ AMP エンドポイント | OpenDNS | Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2) | Amazon Simple Storage Service (Amazon S3) |
| 提供企業名 | | シスコシステムズ | シスコシステムズ | シスコシステムズ | Amazon Web Services | Amazon Web Services |
| 製品・サービス区分 | サービス | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 製品 | — | — | — | — | — |
| | その他 | — | — | — | ○ | ○ |
| クラウド区分 | パブリック | — | — | — | ○ | ○ |
| | プライベート | ○ | ○ | ○ | — | — |
| | その他 | — | — | — | — | — |
| パブリッククラウド区分 | IaaS | — | — | — | ○ | ○ |
| | PaaS | — | — | — | — | — |
| | SaaS | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 利用用途分類 | 教育支援 | — | — | — | ○ | ○ |
| | 研究支援 | — | — | — | ○ | ○ |
| | 事務支援 | — | — | — | ○ | ○ |
| | 情報インフラ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | その他 | — | — | — | ○ | ○ |
| 契約実績 | 民間 | 多数 | 多数 | 多数 | 多数 | 多数 |
| | 大学 | 未公開 | 未公開 | 未公開 | 多数 | 多数 |
| 契約 | 申込方法 | 注文書 代理店 | 注文書 代理店 | 注文書 代理店 | オンライン | オンライン |
| | 利用開始までの期間 | 数日 | 数日 | 数日 | 15分程度 | 15分程度 |
| | 約款の有無 | パートナー契約に依存 | パートナー契約に依存 | パートナー契約に依存 | ○ | ○ |
| | 約款修正の可能性 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| | データ保存場所 | 海外 | 国内・海外 | 海外 | 国内・海外 | 国内・海外 |
| | データ削除規定 | — | — | ○ | ホワイトペーパー | ホワイトペーパー |
| | 準拠法 | 日本国法 | 日本国法 | 日本国法 | 海外法規 | 海外法規 |
| | 管轄裁判所 | 国内 | 国内 | 国内 | 海外 | 海外 |
| 信頼性 | SLA | ○(99.999%) | — | × | ○(99.95%) | ○(99.95%) |
| | 実績稼働率 | ○(100%) | — | ○(100%) | その他 | その他 |
| | 目標稼働率 | ○(99.99%) | — | ○(99.999%) | ○ | ○ |
| | ストレージ | ○ | — | ○ | ○ | ○ |
| | バックアップ | ○ | — | ○ | 取得可能 | × |
| | データ暗号化 | — | — | — | ○ | ○ |
| | 暗号通信化 | — | — | ○ | ○ | ○ |
| 機能 | SINET接続 | — | — | — | ○ | ○ |
| | VPN接続 | — | — | — | ○ | ○ |
| | 学認対応 | — | — | — | × | × |
| | LDAP連携 | — | — | — | ○ | ○ |
| | 管理ツール | — | ○ | — | ○ | ○ |
| | API公開 | — | — | — | ○ | ○ |
| 保守運用 | 障害対応時間帯 | 平日営業時間 | 平日営業時間 | 平日営業時間 | プランにより異なる | プランにより異なる |
| | QA対応時間帯 | 平日営業時間 | 平日営業時間 | 平日営業時間 | プランにより異なる | プランにより異なる |
| | コンタクト方法 | — | — | — | プランにより異なる | プランにより異なる |
| | 対応インシデント数 | — | — | — | 無制限 | 無制限 |
| | 計画停止の頻度 | — | — | — | 無し | 無し |
| | サービス停止の通知 | — | — | — | 規定無し | 規定無し |
| | ログの開示 | — | — | — | ○ | ○ |
| | 第三者認証取得状況 | — | — | — | ○ | ○ |

比較表 7

| カタログ 掲載情報 | 掲載区分 | 4. 情報インフラ系 | | | | |
|--------------|-----------|---|---------------------|---------------------|-------------------------|------------------------------|
| | 項番 | 4. (18) | 4. (19) | 4. (20) | 4. (21) | 4. (22) |
| | 掲載ページ | 72 | 74 | 76 | 78 | 80 |
| 製品・サービス名 | | Amazon Relational Database Service (Amazon RDS) | Amazon Redshift | Amazon EMR | Amazon Machine Learning | Amazon Elasticsearch Service |
| 提供企業名 | | Amazon Web Services | Amazon Web Services | Amazon Web Services | Amazon Web Services | Amazon Web Services |
| 製品・サービス区分 | サービス | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 製品 | — | — | — | — | — |
| | その他 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| クラウド区分 | パブリック | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | プライベート | — | — | — | — | — |
| | その他 | — | — | — | — | — |
| パブリッククラウド区分 | IaaS | ○ | ○ | ○ | — | — |
| | PaaS | — | — | — | ○ | ○ |
| | SaaS | — | — | — | — | — |
| 利用用途分類 | 教育支援 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 研究支援 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 事務支援 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 情報インフラ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | その他 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 契約実績 | 民間 | 多数 | 多数 | 多数 | 多数 | 多数 |
| | 大学 | 多数 | 多数 | 多数 | 多数 | 多数 |
| 契約 | 申込方法 | オンライン | オンライン | オンライン | オンライン | オンライン |
| | 利用開始までの期間 | 15分程度 | 15分程度 | 15分程度 | 15分程度 | 15分程度 |
| | 約款の有無 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 約款修正の可能性 | — | — | — | — | — |
| | データ保存場所 | 国内・海外 | 国内・海外 | 国内・海外 | 国内・海外 | 国内・海外 |
| | データ削除規定 | ホワイトペーパー | ホワイトペーパー | ホワイトペーパー | ホワイトペーパー | ホワイトペーパー |
| | 準拠法 | 海外法規 | 海外法規 | 海外法規 | 海外法規 | 海外法規 |
| | 管轄裁判所 | 海外 | 海外 | 海外 | 海外 | 海外 |
| 信頼性 | SLA | ○(99.95%) | × | × | × | × |
| | 実績稼働率 | その他 | その他 | その他 | その他 | その他 |
| | 目標稼働率 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | ストレージ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | バックアップ | × | × | × | × | × |
| | データ暗号化 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 暗号通信化 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 機能 | SINET接続 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | VPN接続 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 学認対応 | × | × | × | × | × |
| | LDAP連携 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 管理ツール | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | API公開 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 保守運用 | 障害対応時間帯 | プランにより異なる | プランにより異なる | プランにより異なる | プランにより異なる | プランにより異なる |
| | QA対応時間帯 | プランにより異なる | プランにより異なる | プランにより異なる | プランにより異なる | プランにより異なる |
| | コンタクト方法 | プランにより異なる | プランにより異なる | プランにより異なる | プランにより異なる | プランにより異なる |
| | 対応インシデント数 | 無制限 | 無制限 | 無制限 | 無制限 | 無制限 |
| | 計画停止の頻度 | 無し | 無し | 無し | 無し | 無し |
| | サービス停止の通知 | 規定無し | 規定無し | 規定無し | 規定無し | 規定無し |
| | ログの開示 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 第三者認証取得状況 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

比較表 8

| カタログ 掲載情報 | 掲載区分 | 4. 情報インフラ系 | | | | |
|--------------|-----------|---------------------|-----------------|---|--|---|
| | 項番 | 4. (23) | 4. (24) | 4. (25) | 4. (26) | 4. (27) |
| | 掲載ページ | 82 | 84 | 86 | 88 | 90 |
| 製品・サービス名 | | Amazon WorkSpaces | クラウド型パソコン教室サービス | 多要素認証シングルサインオン製品「WisePoint Shibboleth on CLOUD」 | Cisco Unified Computing System(UCS) Cisco HyperFlex Systems | Nutanix/Mellanox 学内クラウド向け仮想化基盤オールインワンパッケージ |
| 提供企業名 | | Amazon Web Services | ユニアデックス | ファルコンシステムコンサルティング | シスコシステムズ | アルティマ |
| 製品・サービス区分 | サービス | ○ | ○ | — | — | — |
| | 製品 | — | — | ○ | ○ | ○ |
| | その他 | ○ | — | — | — | — |
| クラウド区分 | パブリック | ○ | — | ○ | — | — |
| | プライベート | — | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | その他 | — | — | — | ○ | — |
| パブリッククラウド区分 | IaaS | — | — | — | — | — |
| | PaaS | ○ | — | — | — | — |
| | SaaS | — | ○ | ○ | — | — |
| 利用用途分類 | 教育支援 | ○ | — | — | — | — |
| | 研究支援 | ○ | — | — | — | — |
| | 事務支援 | ○ | — | — | — | — |
| | 情報インフラ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | その他 | ○ | — | — | ○ | — |
| 契約実績 | 民間 | 多数 | — | 320 | 多数 | 30 |
| | 大学 | 多数 | 1 | 27 | 多数 | 0 |
| 契約 | 申込方法 | オンライン | 契約書 | 注文書 ライセンス申請書 | 注文書・代理店 | 注文書 |
| | 利用開始までの期間 | 15分程度 | 相談 | — | — | 10~12週間 |
| | 約款の有無 | ○ | ○ | ○ | パートナー契約に依存 | — |
| | 約款修正の可能性 | — | ○ | ○ | ○ | — |
| | データ保存場所 | 国内・海外 | 国内 | 国内 | — | — |
| | データ削除規定 | ホワイトペーパー | ○ | ○(条件有) | — | — |
| | 準拠法 | 海外法規 | 日本国法 | 日本国法 | 日本国法 | — |
| | 管轄裁判所 | 海外 | 国内 | 国内 | 国内 | — |
| 信頼性 | SLA | × | 相談 | — | — | × |
| | 実績稼働率 | その他 | × | — | — | ○ |
| | 目標稼働率 | ○ | × | — | — | ○ |
| | ストレージ | ○ | ○ | — | — | ○ |
| | バックアップ | × | ○ | — | — | ○ |
| | データ暗号化 | ○ | × | — | — | ○ |
| | 暗号通信化 | ○ | ○ | — | — | ○ |
| 機能 | SINET接続 | ○ | ○ | — | — | × |
| | VPN接続 | ○ | ○(要相談) | — | — | × |
| | 学認対応 | × | △(対応検討中) | ○ | — | × |
| | LDAP連携 | ○ | ○ | ○ | — | × |
| | 管理ツール | ○ | × | ○ | ○ | ○ |
| | API公開 | ○ | × | × | ○ | ○ |
| 保守運用 | 障害対応時間帯 | プランにより異なる | 24H×365D | 平日営業時間 | 24H×365D 可能 | 24H×365D |
| | QA対応時間帯 | プランにより異なる | 平日営業時間 | 平日営業時間 | 24H×365D 可能 | 平日営業時間 |
| | コンタクト方法 | プランにより異なる | 電話・メール | メール | — | メール |
| | 対応インシデント数 | 無制限 | 相談 | — | — | 相談 |
| | 計画停止の頻度 | 無し | 相談 | × | — | × |
| | サービス停止の通知 | 規定無し | 有 | — | — | × |
| | ログの開示 | ○ | × | ○ | — | ○ |
| | 第三者認証取得状況 | ○ | ○ | — | — | ○ |

比較表 9

| カタログ 掲載情報 | 掲載区分 | 5. その他 | | |
|---------------------|-----------|----------------------------------|--|---|
| | 項番 | 5. (1) | 5. (2) | 5. (3) |
| | 掲載ページ | 94 | 96 | 98 |
| 製品・サービス名 | | IT資産管理/ セキュリティ管理 ASSETBASE | ソフトウェア配布提供 システム Download Station | クラウド対応開発環境 サービスPrimeCloud for Developers(PCD) |
| 提供企業名 | | 内田洋行 | 内田洋行 | SCSK |
| 製品・サー ビス区分 | サービス | ○ | — | ○ |
| | 製品 | — | ○ | ○ |
| | その他 | — | — | — |
| クラウド 区分 | パブリック | ○ | — | ○ |
| | プライベート | ○ | ○ | — |
| | その他 | — | — | — |
| パブリック クラウド 区分 | I a a S | — | — | ○ |
| | P a a S | — | — | ○ |
| | S a a S | ○ | — | ○ |
| 利利用用途 分類 | 教育支援 | — | — | — |
| | 研究支援 | — | — | — |
| | 事務支援 | — | — | — |
| | 情報インフラ | — | — | — |
| | その他 | ○ | ○ | ○ |
| 契約実績 | 民間 | 約40 | 非公開 | 20 |
| | 大学 | 約65 | 非公開 | 1 |
| 契約 | 申込方法 | 営業経由申手続き | 営業経由手続き | 契約書 |
| | 利用開始までの期間 | 5営業日(SaaS) | 5営業日 | 5営業日 |
| | 約款の有無 | ○ | ○ | — |
| | 約款修正の可能性 | ○ | ○ | — |
| | データ保存場所 | 国内 | サーバ所在地 | 国内 |
| | データ削除規定 | ○ | 相談 | ○ |
| | 準拠法 | 日本国法 | サーバ所在地 | 日本国法 |
| | 管轄裁判所 | 国内 | 国内想定 | 国内 |
| 信頼性 | SLA | ○(約款による) | △(相談) | × |
| | 実績稼働率 | ○(99.99%以上) | △(相談) | ○(99.95%以上) |
| | 目標稼働率 | ○(99.9%) | △(相談) | ○(99.9%) |
| | ストレージ | ○ | 相談 | ○ |
| | バックアップ | ○ | ○ | ○ |
| | データ暗号化 | × | × | ○ |
| | 暗号通信化 | ○ | ○ | ○ |
| 機能 | SINET接続 | 相談 | 相談 | ○ |
| | VPN接続 | ○ | ○ | × |
| | 学認対応 | 相談 | 相談 | ○ |
| | LDAP連携 | ○ | ○ | × |
| | 管理ツール | ○ | ○ | ○ |
| | API公開 | × | × | — |
| 保守 運用 | 障害対応時間帯 | 平日営業時間 | 平日営業時間 | 平日営業時間 |
| | QA対応時間帯 | 平日営業時間 | 平日営業時間 | 平日営業時間 |
| | コンタクト方法 | 電話・メール | 電話・メール | メール・Web |
| | 対応インシデント数 | 無制限 | 無制限 | 無制限 |
| | 計画停止の頻度 | ○(年2回) | 相談 | ○(年1回) |
| | サービス停止の通知 | 2週間前 | 相談 | 2週間前 |
| | ログの開示 | ○ | ○ | ○ |
| | 第三者認証取得状況 | ○ | ○ | ○ |

特集「大学におけるクラウド導入事例」

クラウドソリューションの具体的な適応事例として、大学におけるクラウド導入事例は様々な示唆に富んでいると思われる。そこで各ソリューションベンダから大学等におけるクラウド導入事例を提出いただき掲載することにした。

国立情報学研究所（NII）

研究成果物の蓄積と共有を促進する「JAIRO Cloud」がさくらのクラウド上で稼働開始

国立情報学研究所（NII）は、SaaS型の共用リポジトリサービス「JAIRO Cloud」をオンプレミスの仮想環境からさくらのクラウド上へ移行し、運用を開始しました。

JAIRO Cloudを使って大学や研究機関で発生するシステム構築や管理コストを軽減し、各機関が研究活動に注力できる環境整備を推し進めています。

研究成果物の蓄積・公開基盤 JAIRO Cloud

「JAIRO Cloud」は、学術情報（学術雑誌論文、学位論文、研究紀要、研究報告書）などを格納し、公開する機能を持つ「機関リポジトリ」のSaaSサービスです。大学や研究機関はJAIRO Cloud上で独立の機関リポジトリ環境を運用できます。同サービスは2012年4月から運用を開始し、当初NII内のプライベートク

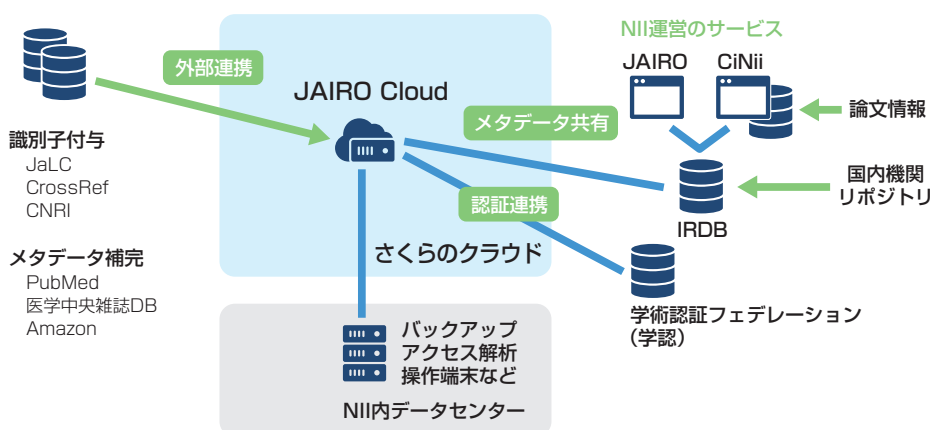
ラウドで運用していました。その後、2015年11月にさくらのクラウドに移行しています。

JAIRO Cloud普及の背景として、学位規則改正によって2013年4月から博士論文のインターネット公開が義務化されたことが挙げられます。「リポジトリの移行作業は各利用機関のシステムリプレースのタイミングによるところもありますが、月に10機関程度のペースで増えています」（NII 加藤氏）。

パブリッククラウドへの移行の背景

パブリッククラウドへの移行を検討した1つ目の理由は法定点検による停電です。「停電によってサービスが止まってしまうと、利用機関に大変なご迷惑をおかけしてしまいます」（NII 山地氏）。2つ目の理由は運用・保守のコストです。「ハードウェア周辺の面倒を見ないだけでも大きく負荷が削減できます。保守はメーカーに依頼していますが、全くの手放しとはいきません。他のやるべき業務に集中できることは非常に重要で、心の負担が減ることがありがたいです」（NII 三浦氏）。

3つ目の理由はクラウド利用の良い先事例を作ることでした。「文部科学省からクラウドサービスの積極利用を推奨する



| | |
|-------------|------------|
| 機関リポジトリホスト数 | 334（準備中77） |
| アイテム数 | 394,000点 |
| 平日の平均アクセス数 | 約125万IMPs |

JAIRO Cloudのサービス規模（2016年3月31日時点）

導入前の課題

- 法定停電によるサービス停止への対応
- クラウドサービス利用の促進
- 費用・運用コストの低減

導入後の効果

- サービスの連続稼働
- 本来の業務への集中
- サービス拡大への道筋

ご担当者の声>>>



国立情報学研究所 (NII)
http://www.nii.ac.jp/

住所 東京都千代田区一ツ橋
2-1-2
活動内容 研究と事業が両輪。学術
情報ネットワーク (SINET)
の構築・運用や学術コン
テンツ基盤の整備など



学術基盤推進部 学術コンテンツ課
学術リポジトリ推進室
准教授
山地一禎氏



学術基盤推進部 学術基盤課
総括・連携基盤チーム
特任技術専門員
三浦竜哉氏



学術基盤推進部学術コンテンツ課
学術リポジトリ推進室
特任技術専門員
加藤寛士氏

さくらのクラウドの一番のアドバンテージはディスクの速さという印象です。導入直後はメンテナンス情報の把握フローに慣れず、自分たちの運用ルーチンに溶け込むまで少しばたつきましたが、現在は特に問題なく想定どおりに利用できています。クラウドを運用するチームのある担当者は、さくらのクラウドのデータセンターを実際に見

学し、「さくらクラウドと同等の体制をプライベートクラウドで整えらばしたら、コストも人員もとても足りない。組織としてクラウド管理の経験を積んだプロに多くを任せられることも魅力的」と話していました。我々はクラウドサービスを使う側のプロにならなければいけないですし、そういった役割分担が明確になってきたなと感じています。

話もあり、クラウド導入を積極的に検討する流れがありました。実際に導入したことで我々も勉強になり、次に進むことができます」(三浦氏)。「NIIとしてはクラウドサービスを扱える人材の育成をしたいという思いがあります」(山地氏)。

サービス選定のキーとなったのは課金形態と法規

サービス選定ではまず課金形態を検討しました。「我々のような予算遂行が厳格な組織では、アクセス数に応じた課金のような読めない費用が発生するサービスの利用は難しいです」(三浦氏)。「一方で、自分たちでコントロールできるリソースの増減に関しては、水道や電気のように利用した分だけ後から支払える仕組みが整えば、クラウドをもっとクラウドらしく使うことができます。我々が解決すべき課題であり、調達する側のノウハウを作っ

ていきたいと考えています」(山地氏)。そしてセキュリティポリシーの扱いです。「JAIRO Cloudでは各利用機関がコンテンツを登録していきます。従って、コンテンツには各利用機関のセキュリティポリシーが適用されることとなります。一方で利用機関のセキュリティポリシーをすべて調べて最大公約数的にすべてに合致するものを仕様化し用意することは、現実的には不可能です。そこで国内法に準拠していること、国内にデータが保存されることを重視しました」(山地氏)。

クラウドサービスの導入では予備環境を想定したい

運用後は新たな課題も出てきました。「初期のクラウドの調達では、費用対効果をあげようとして、計算機のリソース量ができるだけ切り詰めました。そのため突発的に必要になるテスト環境やR&Dのためのリソースが不足しがちになっています。クラウドサービスを使う上で、今後の調達時に改善していかなければならないポイントだと考えます」(山地氏)。

コンテンツを拡充していき独立採算のサービスへ

機関リポジトリの運用を開始して数年が経過し、論文以外のコンテンツの蓄積も進んでいます。「データの割合は数パーセントと少ないのですが、アクセス数を見ると特に教育コンテンツが非常に利用されている傾向にあります」(山地氏)。また、研究データにおいて保存と公開の義務化が進んでいる背景があり、今後NIIでは、オープンソースの研究データ用ミドルウェアの開発にも積極的に取り組んでいく予定です。「JAIRO CloudをNII初のエグジットモデルとして完結した事業サービスに成長させたいというのが我々の目標です。いまは国から予算がついて無償で提供していますが、大学などから費用をいただいて、その中でビジネスモデルを成立させたいと考えています」(山地氏)。



JAIRO Cloudは、NII開発の機関リポジトリソフトウェア「WEKO」をベースにした SaaS型の共用リポジトリサービス。
https://community.repo.nii.ac.jp/

ご紹介したサービス
▶ さくらのクラウド

お問い合わせ、資料請求 本件に関する詳細など、お問い合わせ、資料請求は下記までご連絡ください。

さくらインターネット株式会社

大阪本社 〒541-0054 大阪市中央区南本町1-8-14
堺筋本町ビル 9F
東京支社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-20-1
住友不動産西新宿ビル 33F

▶ E-MAIL eigyo@sakura.ad.jp
▶ ☎ 0120-977808
【受付時間】 平日10:00~18:00 (土日・祝祭日を除く)

※本取材内容は2016年4月時点の情報です



Tokyo University of Agriculture and Technology

国立大学法人 東京農工大学 様

授業/自習用の仮想デスクトップ環境をクラウドサービスとして提供 PC教室を撤廃し学生のPC持ち込み(BYOD)対応を全学で推進

常に最新のICTを活用して学術情報基盤の整備を推進している東京農工大学は、学内でPCを用いて行う授業/自習用の環境をすべてクラウド化し、学生は所有するPCから仮想デスクトップ環境へアクセスする仕組みへ全面的に移行した。他に例を見ない画期的なシステム環境の実現と、全学を対象に利用端末のBYOD化を進める同学の取り組みに、文教関連のシステムインテグレーションの実力を持つユニアデックスが大きく貢献している。

導入前

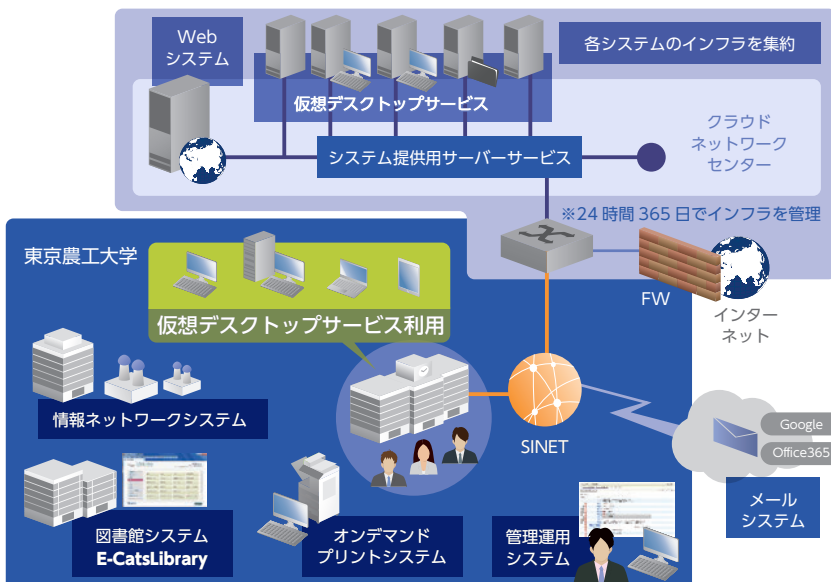
- PC教室内での授業中、使われていないPCが存在しており、PC稼働率が低く、使う場所に制限があった。
- 授業で用いるソフトウェアの調達(購入)、PCへの導入や端末の維持管理に要する人的労力とコストが大きかった。
- 個人所有のPC端末の環境はさまざまで、統一された環境での授業や自習は困難だった。

導入後

- PC教室という場所に依存せず、ネットワークが利用できれば、学内のどこでも「仮想PC教室」で受講できる環境が整った。
- クラウドサービスを利用することで、通常の端末を並べたPC教室の維持管理コストとソフトウェアの購入・ライセンス管理の負担を削減した。
- BYODと多様な端末環境を吸収する仮想デスクトップシステムにより、学生は使い慣れた端末で、いつでも大学の準備する環境を自由に利用できるようになった。

システムの特徴

- ✓ 電子計算機システムに関わるすべてのサーバーシステムをクラウドで提供し、運用負担を大幅に削減
- ✓ 仮想デスクトップはHTML5対応ブラウザがあれば利用可能
- ✓ 多数の端末のアクセスを収容する高速無線LAN環境を学内全域で整備
- ✓ 授業予約システムで仮想デスクトップ環境のシステムリソースを効果的に活用



大学情報



国立大学法人 東京農工大学

所在地：
 本部:東京都府中市晴見町 3-8-1
 工学府・工学部/小金井キャンパス:東京都小金井市中町 2-24-16
 農学府・農学部/府中キャンパス:東京都府中市幸町 3-5-8

創立：
 1874年(明治7年)

学生数：
 学部生 3,815名(2016年5月1日時点)
 大学院生 1,891名(2016年5月1日時点)

URL：
<http://www.tuat.ac.jp>

経緯

**利用率の低いPC教室を撤廃して仮想デスクトップ環境への移行を決断
学生のPC持ち込み(BYOD)対応を全学で推進**

東京農工大学では、学内に設置していたPC教室が授業以外で利用率が低く、端末とソフトウェアの維持管理にかかるコストと人的労力の高さが問題となっていた。そこでPC教室をなくし、学生が所有するPCの持ち込み(Bring Your Own Device: BYOD)と、仮想デスクトップによる統一された授業/学習環境の提供へ全面的に移行することを決断した。

「学生は学内のいろいろな場所でスマートフォンなどを使っています。PC教室は、授業の他には使われていませんでした。そこでPC教室の維持にかかるリソース(コスト)を仮想デスクトップのシステムに充てるほうがよいと考えました。こうした大きな改革ができるのは、5年に一度のシステム入れ替えのタイミングだったということです。」と萩原氏は話す。

「提供するシステムが、学生が卒業して社会に出ていくときに陳腐化しては意味がありません。最低でも4年後にスタンダードである、もしくは最先端であることが必要だと常に意識しています。」(櫻田氏)

プロセス

**前例のない画期的なシステムの実現に向けて
ユニアデックスがプロジェクトをスピーディーに進行**

今回のシステムは学内に一切の設備を持たず、すべてクラウドサービスとして提供することを目指した。また学内では多数の端末からのアクセスに堪える高速大容量の無線LAN環境も必要となった。こうした多岐にわたる検討を2014年後半から2015年前半にかけて学内で実施し、2015年7月に仕様書を公示。同年9月にユニアデックスが落札した。2016年2月からの運用開始に向けてプロジェクトを進めたが、国内の大学では前例がない画期的なシステムの実現ということもあり、ベンダーには並みならぬ対応力と品質が求められた。

「以前から、できるだけ簡単にシステムを使いたい、利用させたいということを考えていました。いろいろなシステムがあってもアクセス手段はWebブラウザに統一する、仮想端末教室を作るだけでなく管理のための予約システムも設けるといったことがポイントとなっています。」(櫻田氏)

「今回のシステムはクラウド、仮想デスクトップ、無線LAN、各種ソフトウェアと必要なものを集めてインテグレーションする能力が重要で、1社で完結するようなものではないと思っていましたが、ユニアデックスは最後までしっかり対応いただきました。」(三島氏)

**すべてのシステムのクラウド化により学内の負担を大幅削減
授業予約システムで効率的なリソース運用を可能に**

正式な稼働前に50台ほどの端末でテストを行い、問題ないと判断して予定通り2016年2月から運用を開始した。現在までトラブルはなく、授業で使うソフトウェアの導入をはじめ端末の維持管理にかかる負担も大きく削減されている。仮想デスクトップによる授業は、事前に教員がシステム(仮想PC教室)の利用を予約し、その時間に学生がシステムにアクセスすることで、教室に集まって授業を行うという大学の基本的な考え方に即した仕組みとしている。ここで用いられる予約システムを新たに開発し、合わせて学内のID申請管理システムも見直しが行われた。

「IDやメールアドレス、IPアドレスなどの申請と払い出しは、業務フローの見直しから行って統合的な管理を実現し、とてもスムーズに対応できるようになりました。申請する教員や学生の負担も減っていると思います。」(石橋氏)

「仮想デスクトップの予約システムは、教員が簡単な操作で授業に必要なリソースを予約でき、使い勝手の良いものを作ることができました。今回の一連のシステムは、他の大学の事例などを踏まえ、そこで見てきた問題点をどうすれば解決できるかを考えて、行き着いたものだと思います。端末側はHTML5に対応した最新のWebブラウザが使えればよく、あまり処理能力を必要としないこともポイントです。すでにある機材や古い端末を活用しながら、今後新しい環境へ置き換えていくためのベースとしても有用な仕組みを作り上げることができたと言えるでしょう。」(三島氏)

効果
今後

お客様の評価



国立大学法人 東京農工大学
総合情報メディアセンター
教授 博士(工学)
萩原 洋一 氏



国立大学法人 東京農工大学
総合情報メディアセンター
助教 博士(政策・メディア)
三島 和宏 氏



**素晴らしいシステムを
作り上げてくれたことに感謝**

我々が目指した電子計算機システムと仮想端末構成という大きな仕組みだけでなく、ID申請管理システムまで対応いただき、他の教育機関にも展開できるほど素晴らしいものを作り上げてくれました。(萩原氏)



**課題だったコスト負担を
大きく削減**

これまでPC教室に設置していた多数の端末の維持にかかるコストを、ハードウェア、ソフトウェアともに大きく削減することができたのは非常に良かったと思います。(三島氏)



国立大学法人 東京農工大学
総合情報メディアセンター
講師 博士(工学)
櫻田 武嗣 氏



国立大学法人 東京農工大学
総合情報メディアセンター
講師 博士(工学)
石橋 みゆき 氏



**携わった方々が
期待以上の成果を実現**

ユニアデックスはとてもフットワークが良く、期待以上の成果を出していただいたのは良かったです。今後の運用でも引き続きよろしくお願いたします。(櫻田氏)



**いろいろな問い合わせにも
率先して対応**

エラーやトラブルがない点には本当に感謝しています。また、確認事項などにも率先して対応いただき、誰に聞けばよいのかと悩む心配がなく、こちらの負担が大きく下がりました。(石橋氏)

東洋大学



東洋大学では学内事務システムの刷新にあたり、運用管理の利便性と仮想化を踏まえたシステム構築を重視し、Cisco UCSを選択した。また、同校が推進するシンクライアント導入の基盤としてもシスコのソリューションが採用されている。

導入ソリューション

- ・ Cisco UCS B シリーズ ブレードサーバ
- ・ UCS 5100 シリーズ ブレードサーバシャーシ
- ・ VXC 2200 シリーズ

導入前の課題、検討事項

- ・ 運用管理の省力化や、限られた要員体制の中でシステムの運用管理をしていくために、サーバ集約が必要になった
- ・ インフラを一元化しながら、部門ごとに個別のミドルウェアやアプリケーションを運用するため、仮想化に適した仕組みが求められていた

導入効果

- ・ 本番運用開始後、8ヶ月間大きなトラブルなしに安定稼働
- ・ 障害発生時も、予備ブレードにサービスプロファイルを読み込むだけで本番機として迅速に起動
- ・ シンクライアント環境の基盤としても活用

導入の経緯

事務システムをサーバ仮想化で共有インフラとし、アプリケーションのレイヤで業務別要件の実現を図る

東京都文京区に本部を構える東洋大学は、2012年で創立125周年を迎えた、日本でも屈指の歴史を誇る私立大学だ。

同校では近年、学内事務システムの大刷新が行われた。その背景について、東洋大学 情報システム課 兼 管財部 用度課 課長 青山敦史氏は次のように説明する。

「2002年に、大学業務向けの統合パッケージ製品をハードウェアとともに一括導入したのですが、導入時にカスタマイズを多く施したため、パッケージのバージョンアップが事実上できない状態に陥っていました。それに引きずられてミドルウェアとハードウェアのバージョンアップも見送られ、やむなく老朽化したハードウェアを運用し続けていました」

こうした状況を打破するため、2009年に各業務ごとに個別にマルチベンダ方式を採用するという基本方針のもと、新システムの構築が始まった。そこで同校が採用したのが、いわゆる「プライベートクラウド」に近いアプローチだ。OSから上のレイヤ、つまりミドルウェアとアプリケーションに関しては、各業務部門がそれぞれのニーズに合わせて個別に調達・運用する。一方、ハードウェアとOSに関しては、サーバ仮想化技術を駆使してインフラを一元化し、情報システム部門が一括管理する。インフラの調達や運用管理を極力効率化しながら、アプリケーションのレイヤでは業務部門ごとの要件を満たすことができる。

「運用管理の省力化や、限られた要員体制の中でシステムの運用管理をしていくためには、サーバ集約が必要でした」(青山氏)

2010年5月、インフラ構築ベンダの選定が始まった。複数のベンダを検討した結果、採用されたのはシスコが提供する「Cisco UCS(ユニファイド コンピューティング システム)」だった。リリースされたばかりのCisco UCSの説明を受けた東洋大学 情報システム部 情報システム課 主任 藤原喜仁氏は、直感的に「これは良い」と感じたという。

「非常にシンプルなアーキテクチャで、背面の配線もすっきりしている。基本的なスペックも非常に高く、仮想化を前提とした作りになっているので、より多くの仮想サーバを効率よく集約できるはずだと感じました。また、1つのコントローラで複数のブレードシャーシを管理できるという管理性の高さも魅力的です」

当時はまだ採用事例が少なかったCisco UCSを導入することに対して、学内からは懸念の声も挙がったという。しかし藤原氏は、粘り強く説得に当たった。

「決して目新しい技術に惹かれただけでなく、基本的なアーキテクチャや性能に優れているからこそ、Cisco UCSを推しました。また当時であっても、大規模ISPでの採用例や、大学での採用例も出てきていたので、実績が無いわけではありませんでした。唯一、製品が今後も安定的に供給されるかどうかだけが心配でしたが、これもシスコの方々とはじっくり話し合った結果、本気で長期的に取り組む覚悟があることを知りました」(藤原氏)

また、シスコがストレージベンダや仮想化ソフトウェアベンダと密接に連携するオー



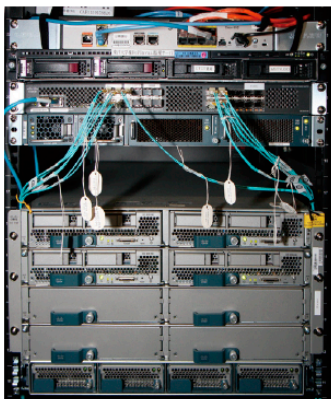
東洋大学 情報システム課
兼 管財部 用度課 課長
青山 敦史 氏



東洋大学 情報システム部
情報システム課 主任
藤原 喜仁 氏



東洋大学 情報システム部
情報システム課
松島 功樹 氏



ラック内にはブレードシャーシ「Cisco UCS 5108」が3台、ブレードサーバ「Cisco UCS B200 M2」を12基（うち2基は予備用）格納。その上で計25台の仮想サーバを稼働させている。

ブな戦略をとり、製品の組み合わせを事前検証して動作を保証していた点も、Cisco UCS採用の大きな決め手になったという。

導入効果

安定稼働だけでなくシンクライアントの基盤として UCS の利用も視野に

こうして2010年、Cisco UCSによるサーバ基盤を中核に据えた新事務システムの構築がスタートした。実際に導入されたサーバ製品は、ブレードシャーシ「Cisco UCS 5108」が3台に、ブレードサーバ「Cisco UCS B200 M2」を12基（うち2基は予備用）格納し、その上で計25台の仮想サーバを稼働させるという構成が採用された。本番運用を開始して約1年半が経つが、その間ハードウェアのトラブルはほとんどなく、極めて安定的に稼働しているという。ただし1度だけ、ブレードサーバの障害が発生した。青山氏は、そのときのことを次のように振り返る。

「入試システムが載ったブレードに障害が発生したのですが、VMware HAの仕組みが動作して、何の問題もなく縮退運転に移行できました。さらに、UCS Managerの簡単な手順に従ってサービスプロファイルを予備ブレードに読み込むだけで、迅速に本番機として立ち上げることができました。その間、エンドユーザーは障害が起こったことに一切気が付いていないはず。入試システムという重要なシステムが稼働していただけに、これが物理サーバだったら大変なことになっていたかもしれません。このときは、UCSを選んでおいて本当に良かったと思いました」

また、同校が進めるシンクライアント化においてシスコの「VXC (Virtualization Experience Client) 2200シリーズ」が端末として採用されている。情報システム部 情報システム課 松島功樹氏はは次のように説明する。

「試験導入したシンクライアント端末には専用OSが入っていたのですが、バグやバージョン違いにまつわるトラブルに悩まされました。その点、シスコのVXCには最小限のソフトウェアしか搭載されていないため、ソフトウェア関連のトラブルがかなり減るのではないかと期待がありました。また、すべての端末をWebの管理コンソールから一括管理できる点も魅力的でした。このような初動時間の短縮、リモートによる状況把握も、積み重ねると大きな効果です。電源も集中管理できるのでON・OFFの手間も省けます」

同校では現在、このVDI環境の構築作業を順次進めており、2013年4月からの本番稼働を目指している。これに加え、学内の事務用PC約700台のVDI移行も計画しており、最終的には学内に存在するクライアント環境すべてを、Cisco UCS上のVDI環境に移行することを視野に入れている。

User Profile | 東洋大学



東洋大学

所在地
東京都文京区白山5-28-20
URL
<http://www.toyo.ac.jp/>

©2012 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.
Cisco, Cisco Systems, およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。
本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。
「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)
この資料の記載内容は2012年10月現在のものです。
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



お問い合わせ

シスコシステムズ合同会社
〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>
お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター
0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS含む)
電話受付時間：平日 10:00~12:00、13:00~17:00
<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

国立大学での新たな取り組み パブリッククラウド上で全学統合認証基盤を構築 ～業務システム基盤のクラウド活用～

導入ソリューション ● FUJITSU Cloud Service A5 for Microsoft Azure ● FUJITSU Server PRIMERGY RX2530

東京大学では、個別に運用されてきた事務システム基盤の統一を視野に入れ、そのインフラとしてクラウドサービス「FUJITSU Cloud Service A5 for Microsoft Azure」を導入しました。まずは全学共通の多要素認証基盤を構築し、高度なセキュリティと利便性を両立させたユーザー環境を短期で実現しました。

導入の背景

事務システム基盤の統一を視野に 全学共通の認証基盤を目指す

東京大学は約8,000人の教職員と約3万人の学生・研究生・聴講生が在籍する、わが国屈指の規模を誇る総合大学ですが、伝統的に各学部・研究科の独立性が強く、事務システム基盤についても個別に運用されている状況にありました。

そうした環境下では、さまざまな弊害が発生します。「例えば、職員が他の学部人事異動したりすると、改めてアカウント

やメールアドレスの登録からやり直さなくてはなりません」と、情報システム部 情報システム支援課 課長の香田健二氏は話します。

そこで事務システム基盤の統一を視野に入れる中で検討を開始したのが、全学共通となる認証基盤の構築です。東日本大震災を契機に業務継続性の強化や消費電力削減を目的とした外部データセンターサービスの利用も一部の業務で始まるなど、東京大学では利用するICTサービスそのものの多様化が進んでいます。認証基盤は、それらのサービスのスムーズな

DATA



国立大学法人 東京大学
<http://www.u-tokyo.ac.jp/>

所在地:〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1(本郷キャンパス)
教職員数:7,832名(2015年5月1日現在)
学生数:28,044名(2015年5月1日現在)
概要:文部科学省が実施しているスーパーグローバル大学事業のトップ型指定校です。本郷、駒場、柏、白金、中野のキャンパスを合わせて10学部、15研究科を擁しています。

相互利用や運用負荷の軽減を図るうえでの“原点”となるものなのです。

「従来のパスワード管理にデバイス認証を組み合わせるなど、ユーザーの利便性を損なうことなく、より強固なセキュリティを担保できる多要素認証の仕組みを、今の段階から整備しておく必要があると考えました」と、情報システム本部の情報システム担当講師である中村誠氏は話します。

導入の効果

包括的サポートにより 工期を1/3以下に短縮

東京大学では、人事給与をはじめとする事務システムを順次クラウドに移行していく計画を持っており、核となる多要素認

導入前の課題

- かつては各学部や研究科ごとに、個別の事務システム基盤を運用
- 全学で共通するユーザー認証基盤が未整備

導入後の効果

- Microsoft Azure Active Directory Premium を利用した多要素認証基盤を構築
- 短期でクラウドの導入および人事給与とシステムの移行を実現

「今後も富士通には
私たちの意図を深くみ取った
提案や情報提供を期待しています」

証基盤についてもクラウド上に構築する方針を固めました。これは国内の国立大学では新しい取り組みです。情報システム部 情報システム支援課 情報システム支援チーム 係長の佐野徹氏は「クラウドを利用することで運用コストを最適化するほか、災害対策を含めた幅広い技術情報やサポートを得られることに期待しました」と話します。

そして、多数のベンダーによる一般競争入札を経て導入を決定したのが、「FUJITSU Cloud Service A5 for Microsoft Azure」です。同ソリューションは、システムの導入・アプリ移行・構築・運用・サポートまでの周辺サービスやAzureアプリケーションの運用・監視機能が充実したクラウドサービスで、ポータルの操作から簡単・スピーディなシステム構築が可能です。

同ソリューションを選定した理由については、「日本の法律が適用される国内に複数リージョンのデータセンターを保有している」「可変的なリソース利用にも柔軟に対応できる料金体系を備えている」「オンプレミスのシステムとシームレスに連携したハイブリッド運用が可能」といった要求仕様を満たしていたことが大きな決め手となりました。

また富士通のサポートも見逃せないポイントです。富士通独自のサポートポータルで、24時間365日、日本語のサポートを実施している点もユーザーにとっては大きなメリットです。

「統合認証基盤となるMicrosoft Azure Active Directory Premiumを含めたクラウドサービス全体を富士通が包括的にサポートしてくれたおかげで、素早く導入を実現することができました。仮にオンプレミスで



東京大学
情報システム部
情報システム支援課
情報システム支援チーム 係長
佐野 徹氏

東京大学
情報システム本部
講師(情報システム担当)
中村 誠氏

東京大学
情報システム部
情報システム支援課 課長
香田 健二氏

構築していた場合、3倍以上の工期を要したと思われる」と中村氏は評価します。

将来の展望

教育研究活動やグローバル化をクラウドの活用によって支援

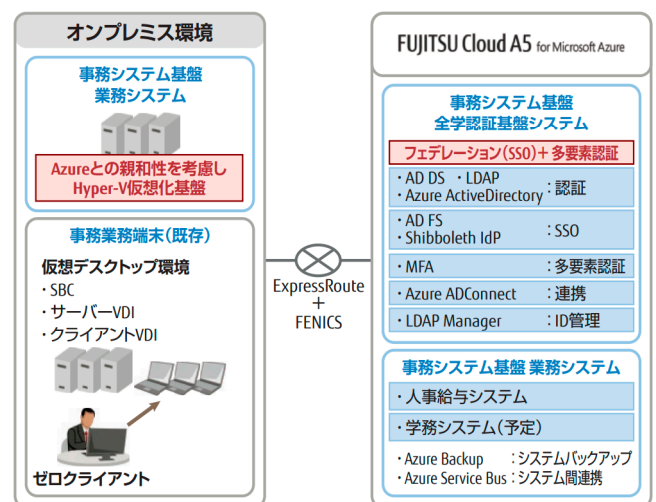
Microsoft Azure 上で2015年に運用を開始した東京大学の事務システム基盤には、すでに人事給与システムの移行が完了。併せて事務業務端末として約2100台のゼ

ロクライアントが導入され、職員が異動先でも従来どおりのデスクトップをそのまま利用できる、高度なセキュリティと利便性を両立させたユーザー環境が実現しました。

この成果を踏まえ、「学務など他の事務システムの移行を進めていくことはもちろん、肝心の教育

研究活動を側面から支援していく、情報共有やコラボレーションの基盤としてもクラウドを活用していきたいと考えています」と中村氏は話します。

また、東京大学が注力するグローバル化の流れを受け、「拡大する海外拠点で活動する教職員に対して、国内と同等のICTサービスを提供する基盤としてもクラウドを有効に活用できそうです」と香田氏は今後を見据えています。



ソリューションを支える富士通のサーバ: FUJITSU Server PRIMERGY RX2530

先進の省電力技術を備えた
高さ1Uの2WAYラックマウント型サーバ
インテル® Xeon® プロセッサ搭載





Amazon Web Services

～クラウドが変える「明日」の教育・研究～

■ Amazon Web Service とは、

2006年にスタートしたアマゾンウェブ サービス (AWS) は、企業に対して不可欠なインフラをウェブサービスという方法で提供し始めました。AWSがもたらすメリットとは、究極的には新しいビジネスモデルによって設備投資費を変動費に転換させる能力です。AWSを利用することにより、アマゾンの優れた専門能力と規模の経済効果を生かし、お客様は必要なときにリソースを入手し、いち早く、かつ低コストで結果を出すことができます。今日、アマゾン ウェブ サービスは、信頼性と拡張性に富み低コストのインフラプラットフォームをクラウド上に構築し、世界190カ国以上の100万社に及ぶ企業、政府・官公庁、スタートアップ企業のビジネスを支えています。



Waseda University decided to use AWS for "MyWaseda"



早稲田大学
情報企画部マネージャー
神馬 豊彦

IT 活用面での課題

MyWasedaは、早稲田大学が提供する各種サービスの入り口となるポータルサイトのことである。PCだけでなくスマートフォンでの表示にも最適化されており、MyWaseda にログインすることで、利用者の資格・属性に応じて「大学からのお知らせの確認」、「メールの利用」、「授業支援システムの利用」、「履修申請・成績確認・研究支援等、各種システムの利用」、「各種資料の閲覧」が可能となる。

2011年3月に発生した東日本大震災が転機となった。有事の際、大学内に設置したシステムが被災すれば、大学活動は停止せざるを得なくなる。また、このときは輪番停電が実施され、停電に対する備えが必要であることも痛感したという。だが逆に、システムが遠隔地のデータセンター上にあって被災しなければ、各種サービスはシステム上でも継続できるとの判断から、早稲田大学情報企画部では、「MyWaseda」をAWS化することを決断した。

アマゾン ウェブ サービスが選ばれた理由

「新ポータルサイトをクラウド上で動かしたいというのは、性能要件の変更が柔軟だからです。非常に大規模になることが自明であったため、一番最初に決めたサイジングに縛られてそこから増やせなくなるリスクを回避したいと考えました。国内ベンダーは日本企業だから漠然とした安心感がありますが、そこで実現されているサービスはAWSにも全部ありましたし、何より異なるデータセンター間でマルチサイトクラスタ構成を標準で構築できる高く評価しました。東京でいつ大地震が起きるかわかりません。経営からも"システムを止めないように"という指示もあり、事業継続性を担保する意味でAWSを選択しました」



近畿大学
KINDAI UNIVERSITY
高木 純平
総合情報システム部 教育システム課

Kindai University decided "Cloud All-in" by the end of 2018

IT 活用面での課題

教育系基幹システムをはじめとした学内のシステムは、オンプレミスで構築・運用を行っていた。システム化が進むにつれ、大量のサーバー群をオンプレミスで構築・運用するというのが本当に適切なのか、という疑問を抱くようになる。On-Premiseの環境は資産管理も必要の必要性もあり、場所も電気代も掛かってくる。また、障害やトラブルが発生したら、その対応も物理的に行うことも必須である。さらに、ハードウェアの老朽化に伴う更新作業も5~6年で必要となり、常に最新のセキュリティ対策を行わねばならない。このように、いつまで経ってもコストや手間が増大する一方となっていく状況を解消する方法として、注目したのがクラウドの利活用だった。

アマゾン ウェブ サービスが選ばれた理由

SaaS や IaaS が普及し始めたころ、我々 IT 部門ではコスト・可用性・パフォーマンスの観点で導入に前向きでしたが、他部署・他学部では安全性や信頼性の観点でクラウドコンピューティングの導入に懐疑的でした。しかしながら、次第に「多機能」「ハードウェア管理が不要」「高可用性」「安価」といったクラウドのメリットが口コミで広まってきました。こうした外部環境の変化により、学内のクラウド化の機運が高まってきたことがきっかけとなり、2014年に9月に教育系基幹システムをAWSに移行しました。そして2015年、業務システムすべてをクラウドに移行することを決定し、クラウドサービスの比較検討を、2015年3月から本格的に開始しました。

Prof. Arikawa decided to use AWS for his research



中央大学
理工学部都市環境学科
有川 太郎

アマゾン ウェブ サービスが選ばれた理由

津波の研究において、津波による破壊・避難にかかる計算を行おうとすると、高精細かつ、高精度な計算が必要とされます。他社との比較検討の中で、決め手になったのは、世界中どこでも使えそうだということに加えて、非常にセキュリティーがしっかりしているということでの安心感ということでした。他方で、コストとしては計算機を購入することと比較すると若干割高なもの、自分たちが使いたいときにその場で使えるというところは非常に大きなメリットを感じています。特に今、大学で働いていますと学生さんたちがたくさんいます。その学生さんたちが自分で決めて計算するというようなことをすぐに環境でつくっていきけるというところは非常に大きなメリットだと考えています。

今後はもっと多く使っていきたいなとおもっています。その理由の一つは、世界中で起きている津波や洪水の災害のために、計算を必要とされている方が実は世界中にいらっしゃるその方々に広くこちらでつくった手法が普及するといいなというふうにおもっています。その点から、計算機を気軽に使えて、サポートも充実しているというふうなところでそういうような仕組みをつくっていくということを行っていきたいと考えております。



アマゾン ウェブ サービス ジャパン 株式会社
aws-jp-pubsec-external@amazon.co.jp

埼玉大学が次世代教育プラットフォームを導入 ～学務情報システム「DreamCampus シリーズ」および インフラ基盤クラウドサービス「USiZE シェアードモデル」を採用～

SCSK株式会社は、国立大学法人埼玉大学に対して、SCSKが提供する学術文教ソリューションのうち、学務情報システム「DreamCampus シリーズ」およびインフラ基盤クラウドサービス「USiZE シェアードモデル」を、次世代教育プラットフォームとして提案し、採用されました。（運用開始は 2015 年 4 月）

1. 背景・狙い

埼玉大学は、学術研究の拠点として存在感のある総合大学を目指し、21 世紀社会を担う次世代を育成する高度な教育を実施しています。また大学における研究成果を積極的に社会に発信し、社会に信頼される大学を構築することを第1の基本目標と掲げ、かつ中期目標には「大学の教育研究等の質の向上」を掲げています。さらに「教育の質的転換」を行い、学生の学修時間・学修の質を大学が保証することで、教育課程の国際通用性を高めることを指向しています。

そのため、次世代教育プラットフォームとして、①単位の実質化、②授業科目の設計転換、③カリキュラムの体系化、④厳格な成績評価、に対応できるシステム、かつ自然災害危機管理対策やデータバックアップのためのファシリティ強化が求められました。

このような要件を満たすにあたり、全国約 60 大学への導入実績があるSCSKの学務情報システム「DreamCampus シリーズ」と、約 300 社以上の利用実績があるインフラ基盤のクラウドサービス「USiZE」から、特に基幹システム稼働向けに信頼性を高めたモデルである「USiZE シェアードモデル」の組み合わせが採用されました。

2. 採用ポイント

埼玉大学は、SCSKの提案する学務情報システム「DreamCampus シリーズ」およびインフラ基盤クラウドサービス「USiZE シェアードモデル」に関する以下の点を評価し、採用されました。

<採用方法>

- ・最低落札方式による競争入札
- ・技術審査による要求要件の合否

<採用ポイント>

- ・学内規定やカリキュラム改革など大学方針に柔軟に対応できる教務関連システムの構築
- ・学生に充実した学生生活を送ってもらうためのポータルシステムの拡充
- ・運用中のタブレット PC による出欠管理システムや授業支援システムとのリアルタイム連携
- ・高度なセキュリティが確保できるクラウド環境
- ・24 時間 365 日の有人対応による運用管理体制

3. 埼玉大学ご担当者様のコメント

近年埼玉大学では、タブレット PC による全学利用の出欠確認システム・授業支援システムの導入や、教務システムと連携された授業料関連のシステムの導入など、学生・教員・職員が利用するアプリケーションの改善・強化を図り、より利用しやすい教育環境の整備をしてきました。

今回の教務関連システム刷新は、教育情報の中核を担うシステムなので非常に難しいテーマでしたが、大学改

革に合致する機能や、災害対策や運用改善におけるクラウドサービスの利用など、次世代教育プラットフォームとして期待できる仕様となったと考えています。

特にクラウドサービスの利用については、学務部教育企画課として利用者に近い立場と、教務電算担当としての管理運用の立場から、今後の大学運営に必要不可欠なものとして大きく舵を切りました。学内での管理運用では、大学教育の継続性・災害対策・システムの利便性向上に限界を感じていたため、現場主導でクラウド活用を推進出来た事は成果だと感じています。

この度の入札において、SCSKのソリューションを採用することになりましたが、大学が求めた要求仕様に対する提案内容と、その取組み姿勢について大いに評価できるものであり、今後のサービスインにむけて期待しています。

国立大学法人埼玉大学 学務部教育企画課 教務電算担当 三浦 厚

システム概要

(1) DreamCampus シリーズ

全国約 60 大学への導入実績がある学務情報システム。入学から卒業後までの大学業務と情報サービスを効率的にサポート。各機能が一元管理されリアルタイム連携を実現し業務の効率化を図ります。

標準機能でのご利用に加え、個別のカスタマイズにも柔軟に対応。国際化時代を迎える高等教育機関ニーズにもお応えしています。

(2) USiZE シェアードモデル

SCSK のデータセンターで提供されるインフラ基盤クラウドサービス

仮想マシンとストレージをお客様の必要利用量に応じて月額課金提供

監視/障害対応/バックアップなどの運用もセット化されたフルマネージド型のサービス

金融機関の安全対策基準に準拠した万全の災害・セキュリティ対策が施された東西データセンターで提供



【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社 製造システム事業本部 ソリューション部 文教サービス第一課 内藤

TEL : 03-5548-5237(代表) E-mail : scsk-dc-kyomu-u@ml.scsk.jp

大学様向けのサービス紹介のサイト「SCSK Campus Innovations」



<http://edu.scsk.jp/>



弊社の大学様向けのサービス紹介のサイト「SCSK Campus Innovations」がリニューアルオープンいたしました。eラーニングサービスのご紹介や、学生サービス事務系システム等、これまでよりわかりやすくご案内しております。過去の導入事例やイベントの告知、セミナーのアーカイブなど、新たなコンテンツも多数設けています。この機会にぜひご覧頂けると幸いです。

Microsoft Azure 導入事例

事務システムをクラウドへ、 学外らの利用を見据え認証も強化



<https://www.microsoft.com/ja-jp/casestudies/u-tokyo4.aspx>

Azure IaaS

Azure AD Premier

Before
課題

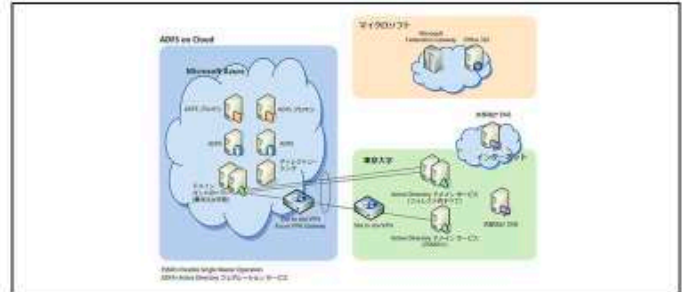
- ✓ BCP 対策が不十分
- ✓ 運用負荷が高い
- ✓ 学外からの利用が困難
- ✓ 認証方式が脆弱

After
効果

- ✓ 事務システム・認証基盤をクラウドへ移行
 - ✓ クラウド利用で運用負荷を低減
 - ✓ クラウド利用で災害対策・省電力化
 - ✓ 多要素認証対応
- Azure AD Premium による多要素認証

Azure 選定理由

- ✓ 日本国法に準拠した契約
- ✓ 管轄裁判所は、東京地方裁判所
- ✓ 安心・信頼できる運用体制
(CS ゴールドマーク取得)



HPC 用ハイブリッドクラウドの構築



Azure IaaS

<https://www.microsoft.com/ja-jp/casestudies/hiroshima-u.aspx>

Before
課題

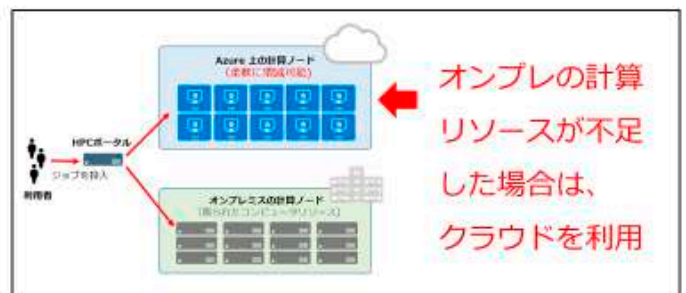
- ✓ 繁忙期にコンピュータリソースが不足
- ✓ ピーク時に合わせたコンピュータの購入は過剰投資

After
効果

- ✓ 設備投資の抑制
必要最小限の機器のみ購入
- ✓ 柔軟に増減可能なクラウドリソース
急な研究ニーズにも柔軟に対応できる
計算リソースの確保

Azure 選定理由

- ✓ EES 契約で安価に購入可能
- ✓ 市場での普及率 (=サービスの永続性)
- ✓ セキュリティ・信頼性の高さ



Microsoft Azure 導入事例

誰もが利用できるシミュレーション環境を Azure で提供



<https://www.microsoft.com/ja-jp/casestudies/titech4.aspx>

Azure IaaS

Before
課題

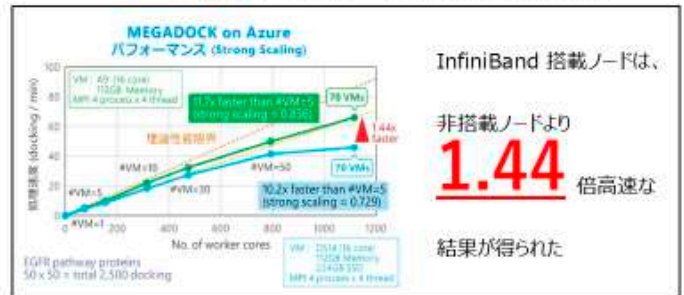
- ✓ 研究室で開発したシミュレーションソフトをオープンソースで公開
- ✓ 学外の研究者が所有する環境では、コンパイルできない等の多数の問い合わせが来て、研究に支障をきたしていた

After
効果

- ✓ 誰でも・どこからでも利用できる環境を提供
シミュレーションソフトをAzureに移植し、公開
- ✓ 大規模シミュレーションも可能
InfiniBand で、複数ノードを使用した大規模シミュレーションも可能に !!

Azure 選定理由

- ✓ **InfiniBand** (低遅延、広帯域)が利用可能
- ✓ **安心・安全なクラウド** (CS ゴールドマーク取得)
※安心して重要な研究データをあずけられる
- ✓ 全世界**どこからでも**利用可能
- ✓ **使った分だけお支払い**



医薬品の有害事象予測を超安価な機械学習で実現



Azure Machine Learning

Azure IaaS

<https://www.microsoft.com/ja-jp/casestudies/yokohama-cu.aspx>

Before
課題

- ✓ 限られた**研究予算**
- ✓ 限られた **IT リソース**
- ✓ 医療研究現場で IT のわかる**人材の不足**

After
効果

- ✓ 大規模計算機を購入せずともビッグデータ処理を手軽に実施
最先端の分析、機械学習環境を時間単価で利用し、コスト抑制
- ✓ 臨床や教育の現場でも手軽に利用
共同研究先の機関や学生に対してもクラウド経由で即時に共有

Azure 選定理由

- ✓ 他研究施設とのリソース共有のしやすさ
- ✓ 環境構築が簡単で、その日から利用可能
- ✓ 10,000 円 / 月程度から利用できる圧倒的な低コストで、機械学習 (Azure Machine Learning) の利用が可能
- ✓ Web ブラウザーで使いやすい機械学習環境



本研究は国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) 委託研究費平成 27 年度医薬品等規制調和・評価研究事業の支援を受けて実施しています
「バイオ医薬品等の品質管理、安全性評価に関する研究」



導入のポイント

導入・管理の簡単さ

「パソコン必携にしても忘れてくる学生がいるが、スマートフォンは絶対に忘れてこない。これを学習に活かさない手はない」(マネジメント創造学部 教授)。学生のスマートフォンをBYODで使い、グループ内ファイル共有をするためのグループ管理が学生自身で簡単にできることから、MOVARIを導入しました。また、既にOffice 365™を利用していただいていたことで、新たにアカウントを整備する必要もなく、導入もスムーズに進みました。

活用例と効果

グループワークの可視化

アジェンダ資料を授業の前日までにMOVARIから配布しておく、学生はスマホやパソコンで資料を読んで、準備してから授業に出席します。授業の冒頭では、全員がMOVARIを開き、資料の説明を受けたのち、グループワークでのタスクの成果物を次々にMOVARIからアップロードしていきます。最後に、スマホのMOVARIからアップロードしたホワイトボードの写真や、パソコンで作成してパソコンのMOVARIからアップロードしたOffice文書を前に投影しながら、発表を行いました。

MOVARIを活用することで、各自の進捗が一目瞭然になるとともに、内容も即座に共有できるので、成果物の質もスピードも向上することがわかりました。

導入の背景

アクティブ・ラーニング × スマートフォン

甲南大学 マネジメント創造学部では、プロジェクト型学習を中心にしたカリキュラムと、ICT環境を整備した学習空間で、自ら学び、行動する力を育成しています。その中で、スマートフォンを活用したアクティブ・ラーニングの取組として、2015年11月からMOVARIの試験導入を始めました。多くの先生に利用してもらえるよう、FDワークショップの場も活用して裾野を広げつつ、2016年4月から全学での利用を開始しました。

甲南大学様



商品・サービスのご紹介

MOVARI

MOVARI(モバリ)は、グループ内でのファイル共有機能と、クリッカー機能を備えたアクティブ・ラーニング支援アプリです。オンラインでのディスカッションや資料の共有により、グループワークの効率化・活性化を実現します。PCのほか学生のスマートフォンからもBYODとして利用でき、クリッカー回答も簡単です。

ご用命は信頼ある……



いい「学校・教育・授業」づくりを支援いたします。

<http://school.uchida.co.jp/>

内田洋行

高等教育事業部 / 地域事業部

東京 〒135-0016 東京都江東区東陽2-3-25

☎ 03(5634)6441

大阪 〒540-8520 大阪市中央区和泉町2-2-2

☎ 06(6920)2832

名古屋 〒460-0003 名古屋市中区錦2-2-2 名古屋丸紅ビル13F

☎ 052(222)7234

札幌 〒060-0031 札幌市中央区北1条東4丁目1-1

☎ 011(214)8630

福岡 〒810-0041 福岡市中央区大名2-9-27

☎ 092(735)6240

*当カタログ掲載内容(仕様、価格等)は諸般の事情により予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。

大学 ICT 推進協議会・クラウド部会 の歩み

主査 棟朝雅晴（北海道大学）
副主査 梶田将司（京都大学）
副主査 西村浩二（広島大学）
副主査 滝島繁則（さくらインターネット）

大学 ICT 推進協議会・クラウド部会は 2012 年 9 月 28 日に活動を開始いたしました。そして大学 ICT 推進協議会の中でも活発な活動を行っている部会の一つだと自負しております。

本部会では、大学 ICT 推進協議会年次大会における企画セッションの開催、定期的な部会会合を通じてアカデミッククラウドに関する情報発信、情報流通を推進して参りました。また、関係機関と協力してアカデミッククラウドに関する研究とその普及にも取り組んで参りました。

クラウド部会の活動履歴を以下に記します。

■大学 ICT 推進協議会における企画セッションの開催

| | |
|-------------|--|
| 2012 年度年次大会 | 「大学におけるクラウド利用のニーズとシーズ」 「安否確認システムの共同開発・共同運用における現状と課題」 |
| 2013 年度年次大会 | 「学術インタークラウド基盤の実現に向けて」 「安否確認システムの共同開発・共同運用」 |
| 2014 年度年次大会 | 「大学向けクラウドソリューションカタログ（1）（2）」 「安否確認システムの共同開発・共同運用」 『大学向けクラウドソリューションカタログ 2015』発行・配布 |
| 2015 年度年次大会 | 「大学向けクラウドソリューションカタログ（1）（2）」 「安否確認システムの共同開発・共同運用」 『大学向けクラウドソリューションカタログ 2016』発行・配布 |

■分科会会合の開催

| | | | | | |
|----------|------------------|----------|----------|-----------------|----------|
| 第 1 回会合 | 2012 年 9 月 28 日 | 京都大学 | 第 11 回会合 | 2015 年 5 月 21 日 | 東京ビックサイト |
| 第 2 回会合 | 2012 年 10 月 31 日 | 学士会館 | 第 12 回会合 | 2015 年 9 月 7 日 | 北海道大学 |
| 第 3 回会合 | 2012 年 12 月 19 日 | 神戸国際会議場 | 第 13 回会合 | 2015 年 12 月 4 日 | ウインクあいち |
| 第 4 回会合 | 2013 年 2 月 21 日 | 国立情報学研究所 | 第 14 回会合 | 2016 年 5 月 26 日 | 国立情報学研究所 |
| 第 5 回会合 | 2013 年 5 月 30 日 | 国立情報学研究所 | 第 15 回会合 | 2016 年 8 月 29 日 | 北海道大学 |
| 第 6 回会合 | 2013 年 9 月 5 日 | 北海道大学 | | | |
| 第 7 回会合 | 2013 年 12 月 20 日 | 幕張メッセ | | | |
| 第 8 回会合 | 2014 年 5 月 22 日 | 東京ビックサイト | | | |
| 第 9 回会合 | 2014 年 9 月 1 日 | 北海道大学 | | | |
| 第 10 回会合 | 2014 年 12 月 1 日 | AER（アエル） | | | |

以上

大学 ICT 推進協議会・クラウド部会 ご入会のご案内

全国の大学でアカデミッククラウドの必要性に対する認知度が高まってきております。そのためアカデミッククラウドに関する様々な情報の共有が求められる状況にあります。

大学 ICT 推進協議会・クラウド部会ではこうした大学のニーズに応えるべく、活動を活性化することを考えております。そのため、ご入会いただける大学会員及び賛助会員（企業会員）の皆様を募集しております。

本部会にご参加いただくことにより、大学会員及び賛助会員の皆様には以下のようなメリットがあると考えられます。

■大学会員のメリット

- ・クラウドは民間主導で急速な進化の過程にあるテクノロジーです。クラウド提供企業から最新の技術動向や技術情報を入手することができます。
- ・先進的な大学におけるクラウド導入事例を入手することが可能です。大学でのクラウド導入の留意点や注意点などを学ぶことができます。
- ・クラウド研究に携わる大学教職員及び企業のクラウド担当者との人脈を構築できます。

■賛助会員のメリット

- ・自社のクラウドソリューションを、大学教職員に広報することができます。
- ・クラウドに対する大学側のニーズをヒアリングすることができます。
- ・共同研究、実証実験などを行うパートナーとなる大学を探することができます。

つきましては、本部会へのご入会をご検討くださいますようお願い申し上げます。

入会のお申込み及びお問合せは、以下のメールアドレスまで願い申し上げます。

主査 棟朝雅晴（北海道大学）

副主査 梶田将司（京都大学）

副主査 西村浩二（広島大学）

副主査 滝島繁則（さくらインターネット）

ご連絡先： sig-cloud-core@axies.jp

大学向けクラウドソリューションカタログ 2016

発行：大学 ICT 推進協議会 クラウド部会

主査 棟朝雅晴 (連絡先) sig-cloud-core@axies.jp

編集：大学 ICT 推進協議会 クラウド部会

クラウドカタログ・ワーキンググループ

担当副主査 滝島繁則 (連絡先) sig-cloud-cat@axies.jp

発行日：2016年12月14日

※本書掲載内容の無断転載は禁止いたします。
